

令和 7 年度

白石町当初予算説明資料

主要事項内容説明書

目次

各課の主要事項説明

《 一般会計予算 主要事項説明 》

【総務課】

広報費	・・・	1
デジタル業務効率化支援事業	・・・	2
交通安全対策費(自転車用ヘルメット購入補助金)	・・・	3

【企画財政課】

ふれあい郷管理費	・・・	4
総合計画費	【新】・・・	5

【総合戦略課】

地域づくり推進費	・・・	6
地域づくり協議会設置支援事業	・・・	7
若年者地元定着促進事業	・・・	8
地域づくり団体設立・活動支援事業	・・・	9
地域おこし協力隊推進事業	【新】・・・	10
スマイルしろいしデジタル商品券給付事業	【新】・・・	11
結婚新生活支援事業	・・・	12
さが暮らしスタート支援事業	・・・	13
住まいる”しろいし”応援事業	・・・	14
空き家・空き地バンク事業	・・・	15
地域公共交通計画策定事業	・・・	16

【住民課】

国民健康保険事業費	・・・	17
後期高齢者医療事業費	・・・	18

【保健福祉課】

認定こども園費(福富こども園施設整備費補助金)	・・・	19
-------------------------	-----	----

保育対策総合支援事業	・・・	20
学童保育事業費	・・・	21・22
地域子育て支援事業費	・・・	23
母子健康診査事業費	・・・	24
妊婦等包括相談支援事業	【新】・・・	25
妊婦のための支援給付金	【新】・・・	26
子どもの医療事業費	・・・	27
子育て世代包括支援センター事業費	・・・	28
予防接種事業費	・・・	29
成人検診事業費	・・・	30

【長寿社会課】

障害者自立支援給付費	・・・	31
障害児通所支援給付費	・・・	32
重度心身障害者医療給付費	・・・	33
介護予防普及啓発事業費	・・・	34
成年後見制度利用支援事業	・・・	35

【生活環境課】

環境対策事業	・・・	36
廃棄物処理事業	・・・	37
ごみ処理センター負担金	・・・	38
浄化槽整備推進事業費	・・・	39
下水道事業推進費	・・・	40

【農業振興課】

しろいし農業塾	・・・	41
新規農業就業者対策支援事業	・・・	42・43

農地利用効率化等支援交付金	【新】	・ ・ ・ ・	44
さが園芸888整備支援事業		・ ・ ・ ・	45
さかの稼げる水田農業推進事業		・ ・ ・ ・	46
スマート農業機械導入推進事業	【新】	・ ・ ・ ・	47
畜産経営安定支援事業	【新】	・ ・ ・ ・	48
白石町産飼料増産総合対策事業	【新】	・ ・ ・ ・	49

【商工観光課】

ふるさと応援事業費		・ ・ ・ ・	50
道の駅しろいし推進事業		・ ・ ・ ・	51
しろいしブランド確立対策事業		・ ・ ・ ・	52
観光費		・ ・ ・ ・	53

【農村整備課】

農業生産基盤改善対策事業費補助金		・ ・ ・ ・	54
多面的機能支払交付金事業		・ ・ ・ ・	55
基幹水利施設ストックマネジメント事業費		・ ・ ・ ・	56
地域農業水利施設ストックマネジメント事業費		・ ・ ・ ・	57
農業基盤整備促進事業		・ ・ ・ ・	58
白石町基盤整備促進事業		・ ・ ・ ・	59
クリーク防災機能保全対策事業費		・ ・ ・ ・	60
緊急浚渫推進事業費		・ ・ ・ ・	61
土地改良施設維持管理適正化事業	【新】	・ ・ ・ ・	62
幹線水路維持管理事業費(制水門省力化電動装置設置補助金)		・ ・ ・ ・	63
森林環境基金事業費		・ ・ ・ ・	64
漁港整備事業費		・ ・ ・ ・	65

【建設課】

分譲住宅地整備事業		・ ・ ・ ・	66
住民協働・道路等環境整備事業費		・ ・ ・ ・	67
道路維持費		・ ・ ・ ・	68
道路改築・修繕事業		・ ・ ・ ・	69
道路新設改良費		・ ・ ・ ・	70
通学路整備事業		・ ・ ・ ・	71

交通安全施設費		・ ・ ・ ・	72
道路メンテナンス事業		・ ・ ・ ・	73
河川総務費		・ ・ ・ ・	74
住宅浸水対策事業		・ ・ ・ ・	75

【学校教育課】

学校ICT教育推進費		・ ・ ・ ・	76
給食材料費高騰分に対する補助		・ ・ ・ ・	77

【新しい学校づくり課】

新しい学校づくり事業		・ ・ ・ ・	78
部活動新たな環境づくり事業		・ ・ ・ ・	79
遠距離通学者支援事業費		・ ・ ・ ・	80
新設中学校施設整備費		・ ・ ・ ・	81
白石地域新設小学校施設整備費		・ ・ ・ ・	82
福富小学校施設整備費		・ ・ ・ ・	83
有明地域新設小学校施設整備費		・ ・ ・ ・	84

【生涯学習課】

文化活動推進・文化財保護費		・ ・ ・ ・	85
スポーツ人材育成補助事業費		・ ・ ・ ・	86

【農業委員会】

農業委員会費(遊休農地解消対策事業補助金)		・ ・ ・ ・	87
-----------------------	--	---------	----

■令和7年度起債充当事業一覧		・ ・ ・ ・	88・89
■令和7年度ふるさと寄附金充当事業一覧		・ ・ ・ ・	90・91
■令和7年度地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費		・ ・ ・ ・	92

《 特別会計予算 主要事項説明 》

【住民課】

国民健康保険特別会計 93～97

後期高齢者医療特別会計 98・99

【生活環境課】

下水道事業会計 100・101

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円	
款	2	項	1	目	9	細事業名	広報費					所属	総務課 広報情報係
目 名 称		広報広聴費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	15,388					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		51	
	前年度当初 10,430 前年度最終 14,906					918			600	13,870		継 続	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				施策 33	広報・まちの魅力発信・広聴の推進				
			第 1 節	参加と協働の促進				取組 1	広報の充実				
その他の財源 広報紙有料広告掲載料													
1 目的 町政に関する情報を町民に提供し、町民と行政が互いに協力して町づくりを進めるために、円滑なコミュニケーションを図る手段として、広報紙・ケーブルテレビ・ホームページ・SNS等を活用した広報活動を実施している。併せて町の魅力も発信する。													
2 事業内容 「広報白石」を毎月1回発行 平均28頁、7,800部 印刷し全世帯に配布 ケーブルテレビ行政放送「白石町役場だより」を、朝7:00～8:00、夜21:00～22:00 15分番組を毎日2時間放送する委託 ケーブルテレビ行政放送「白石町役場だより」番組作成(毎週土曜日更新15分番組)委託 白石町公式LINEでテキストによる発信に加えて、各種申請や手続き等、様々な行政情報を住民が選択して取得できるよう、メニュー機能の拡張を行う。													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
10. 需用費		40		消耗品費		広報用消耗品		40,000円					
12. 委託料		14,567		その他委託料		行政番組作成放送業務 「広報白石」作成業務 アプリ機能拡張業務		6,319,000円 7,072,000円 1,177,000円					
13. 使用料及び賃借料		781		その他使用料		PR用ホームページサーバ使用料 アプリ機能使用料(6ヶ月)		121,000円 660,000円					
合 計		15,388											
4 事業の効果 広報紙・ホームページ・ケーブルテレビ・SNS等あらゆる手段を使って、町民へ行政情報を伝達する。 町民向け広報を、紙、テレビ、デジタルを活用した方法で周知しており、特にデジタルを活用することで、住民は迅速に、欲しい情報を取得する事が可能となり、利便性が向上する。													

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円	
款	2	項	1	目	10	細事業名	デジタル業務効率化支援事業				所属	総務課 広報情報係
目 名 称		情報化推進費					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	7,309					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	52・53	
	前年度当初 7,426 前年度最終 7,426									7,309	継 続	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				施策 37	効率的な行財政運営			
			第 3 節	健全な行財政運営の推進				取組 3	自治体DXの推進			
1 目的 デジタルを使った業務効率化を引き続き行い、AI-OCRや自動化、議事録作成等を活用した行政事務の効率化を進め、職員の福祉や住民サービスの向上を図る。												
2 事業内容 庁舎内業務のデジタル化による、庁舎内業務の自動化、効率化の支援を行う。 DXデジタル機器の管理、運用。 携帯電話へのメッセージ送信による、住民への連絡や手続きの迅速化を図る。												
3 予算額												
節		予算額		細節		内容説明						
11. 役務費		456		通信運搬費		メッセージ送信 316,800円 タブレット通信 138,600円						
12. 委託料		2,141		その他委託料		デジタル業務効率化支援委託料 2,140,600円						
13. 使用料及び賃借料		4,712		その他使用料		自動化ソフト(WinActor)使用料 1,573,000円 読取ソフト(DX-Suite)使用料 1,188,000円 電子申請システム(LoGoフォーム)使用料 1,214,400円 会議録システム(ログミーツ)使用料 125,400円 WebEXライセンス 74,800円 会議システム使用料(モアノート) 337,920円 タブレット端末用管理ツール 198,000円						
合 計		7,309										
4 事業の効果 デジタル技術を活用し、業務の効率化や自動化を行い、自治体DXの推進で行政事務の時短化を図り、職員の負担を軽減することができる。 また、手続きや申請の簡略化、情報提供の早期提供が可能になり、住民サービスの向上を図ることができる。 庁舎全体でメッセージ送信を活用することによる通信費の大幅な削減を図る。												

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	2	項	1	目	12	細事業名	交通安全対策費					所属	総務課 危機管理・防災係
目 名 称		交通安全対策費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	1,720					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	53		
	前年度当初 954 前年度最終 954								21	1,699	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 7	交通安全の推進			
			第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備					取組 1	地域と連携した交通安全の推進			
												その他の財源	交通災害共済公金収納事務手数料 11
													交通災害共済公金自動振込手数料 10
1 目的 町民の交通安全意識の高揚を図ると共に、交通ルールの遵守と交通マナーの定着を目指す。													
2 事業内容 - 交通安全県民運動が年4回展開されることに伴い、パレードやドライバーサービスなどの啓発運動を行う。 - 交通安全教室を保育園、小中学校や高齢者を対象に行う。 - 道路交通法(R5/4/1施行)の改正により、自転車利用者にヘルメット着用が努力義務化されたことから、町内在住者が自転車運転のために使用するヘルメットの購入に対して、一部補助を行い、ヘルメット着用の推進を図る。 【補助対象者】…… 白石町内在住に限る。 【補 助 額】…… 自転車運転のために購入されたヘルメット購入金額の、1/2(上限2,000円)とする。 【事業実施期間】… 令和7年度、令和8年度、令和9年度													
3 予算額													
節	予算額		細節		内容説明								
7. 報償費	33		その他報償費		交通安全対策協議会委員報償費 32,400円								
10. 需用費	561		消耗品		交通安全啓発用のぼり旗、ポール、事務用品等 140,000円								
					ドライバーサービス時配布用品等 69,000円								
			修繕料		交通安全教室啓発用品 反射材等 75,000円								
11. 役務費	22		手数料		交通安全施設整備 カーブミラー修繕 1箇所 276,100円								
18. 負担金、補助 及び交付金	1,104		負担金		交通災害共済収納事務手数料 11,000円								
					交通災害共済公金自動振込手数料 10,880円								
			補助金		白石地区安全運転管理者協議会負担金 30,000円								
					白石地区交通対策会負担金 20,000円								
					自転車用ヘルメット購入費補助金 800,000円								
合 計		1,720		町交通安全協会補助金 154,000円									
町交通安全母の会補助金 100,000円													
4 事業の効果 交通安全活動を行うことにより、交通ルールや交通マナーが向上し、交通事故を未然に防止する。													

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円		
款	2	項	1	目	5	細事業名	ふれあい郷管理費				所属	企画財政課 財産管理係	
目 名 称		財産管理費											
予 算 額	164,789					財 源 内 訳						予算書頁	
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	40・41		
									77,392	87,397	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			施策 36	公共施設等の適正管理					
			第 3 節	健全な行財政運営の推進			取組 1	公共施設等の適正な維持管理					
												その他の財源 公共施設維持管理基金繰入金72,000 佐賀県市町村振興協会市町村交付金5,392	
1 目的 指定管理者制度により管理運営を行っている有明スカイパークふれあい郷は、令和3年度から令和7年度までの5年間、新たな委託期間となった。施設は、築29年が経過しており、機械設備・設置備品類も老朽化により修繕・交換が必要となってきたため、公共施設等総合管理計画に基づき、今後の施設の在り方について検討が必要である。													
2 事業内容 ・指定管理の委託業務 ①5年間の基本協定 ②各年ごとの年度協定 ・施設の修繕及び改修 協定により、委託先法人の修繕額は、経年劣化による軽微なもので100万円以内としており、それ以外は町発注となる。 ・爽明館プール本体改修工事については、大プール水槽の老朽化対策を含め、今後の利用方法(小学校の授業利用等)を考慮した改修を実施する。 ・施設のトイレ洋式化改修工事については、現状の和式トイレの2カ所分のスペースに対して洋式トイレ1カ所を設置する。													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
10. 需用費		2,000		修繕料		突発的な修繕工事 2,000,000 円							
12. 委託料		100,749		施設設備管理委託料		指定管理委託料 91,750,000 円							
						電気料高騰増額分 4,650,000 円							
						法定検査等委託料 2,249,000 円							
				監理委託料		ふれあい郷爽明館プール本体改修工事監理業務委託料 2,100,000 円							
14. 工事請負費		60,040		工事請負費		ふれあい郷爽明館プール本体改修工事 56,000,000 円							
						施設トイレ洋式化改修工事 4,040,000 円							
17. 備品購入費		2,000		その他備品購入費		ロードランナー 1台 2,000,000 円							
合 計		164,789											
4 事業の効果 指定管理委託により、施設の維持管理と利用者の利便性に寄与することができる。													

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円																									
款	2	項	1	目	7	細事業名	総合計画費				所属	企画財政課 政策調整係																								
目 名 称		企画総務費				財 源 内 訳					予算書頁																									
予 算 額		5,508				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	43・44																									
		前年度当初 0 前年度最終 0								5,508	新 規																									
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 6 章 参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			施策 37		効率的な行財政運営																											
				第 3 節 健全な行財政運営の推進			取組 2		自主財源の確保と事業のスクラップアンドビルドの推進																											
1 目的 白石町における総合的かつ長期的な行政の運営を図るため第4次「白石町総合計画」を策定する。 計画期間については、町長任期(令和7年2月6日～令和11年2月5日)と重複させるため、令和8年度～11年度の4年間とする。 2 事業内容 (1)白石町総合計画審議会委員 24人以内 (予定開催)6回/年間 ①住民アンケート(集計、分析) ②総合計画審議会諮問・答申 ●実施計画(計画期間:4年) ●総合計画審議会 ①各課へ作成依頼 ①委員委嘱 ②町長からの諮問を受け審議後答申 3 予算額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 報酬</td> <td>864</td> <td>委員報酬</td> <td>白石町総合計画審議会委員報酬 864,000円</td> </tr> <tr> <td>8 旅費</td> <td>144</td> <td>費用弁償</td> <td>白石町総合計画審議会委員出席費用弁償 144,000円</td> </tr> <tr> <td>11. 役務費</td> <td>500</td> <td>通信運搬費</td> <td>郵送料(発送料+返送料) 500,000円</td> </tr> <tr> <td>12. 委託料</td> <td>4,000</td> <td>その他委託料</td> <td>総合計画策定支援業務委託料 4,000,000円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5,508</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 4 事業の効果 白石町のまちづくりを行財政を含め長期的な計画ができる。													節	予算額	細節	内容説明	1. 報酬	864	委員報酬	白石町総合計画審議会委員報酬 864,000円	8 旅費	144	費用弁償	白石町総合計画審議会委員出席費用弁償 144,000円	11. 役務費	500	通信運搬費	郵送料(発送料+返送料) 500,000円	12. 委託料	4,000	その他委託料	総合計画策定支援業務委託料 4,000,000円	合 計	5,508		
節	予算額	細節	内容説明																																	
1. 報酬	864	委員報酬	白石町総合計画審議会委員報酬 864,000円																																	
8 旅費	144	費用弁償	白石町総合計画審議会委員出席費用弁償 144,000円																																	
11. 役務費	500	通信運搬費	郵送料(発送料+返送料) 500,000円																																	
12. 委託料	4,000	その他委託料	総合計画策定支援業務委託料 4,000,000円																																	
合 計	5,508																																			

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域づくり推進費					所属	総合戦略課 白石創生推進係
目 名 称		地域づくり推進費											
						財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額		3,584 前年度当初 574 前年度最終 574				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45		
										3,584	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】					施策 32	参加と協働の促進			
			第 1 節	参加と協働の促進					取組 1	町民協働によるまちづくり			

1 目的

高校や企業等との連携により人材育成と地域社会の発展を推進すると共に、国際化が進展する中で海外自治体との国際交流や、町内在住外国人との多文化共生を推進する。在京会との交流を深めることにより、ふるさと白石の応援につなげていく。その他、地域づくりに関する一般事務を行う。

2 事業内容

- ・町民グループとの協働による日本語交流教室やイベントの開催により外国人と地域住民との交流を深める。
- ・台湾嘉義県民雄郷との交流を行う。
- ・東京白石ふるさと会、関西福富会へ参加する。

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
7. 報償費	10	謝礼及び謝金	産官学連携事業、多文化共生事業等 10,000円
8. 旅費	3,180	特別旅費	東京白石ふるさと会参加旅費 90,000円 関西福富会参加旅費 90,000円 台湾嘉義県民雄郷との交流旅費 3,000,000円
10. 需用費	300	消耗品費	ふるさと会消耗品費 200,000円 多文化共生、国際交流、地域づくり推進消耗品費 100,000円
18. 負担金、補助 及び交付金	94	負担金	地域活性化センター会費 70,000円 東京佐賀県人会 22,000円 関西佐賀県人会 2,000円
合 計	3,584		

4 事業の効果

- ・首都圏等における白石町のPRができる。
- ・多文化共生の推進や台湾嘉義県民雄郷との友好交流の推進ができる。

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円		
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域づくり協議会設置支援事業					所属	総合戦略課 白石創生推進係	
目 名 称		地域づくり推進費					財 源 内 訳							予算書頁
予 算 額		4,458 前年度当初 4,190 前年度最終 4,190					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45・46		
										2,000	2,458	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】					施策 32	参加と協働の促進				
			第 1 節	参加と協働の促進					取組 1	町民協働によるまちづくり				
													その他の財源 ふるさと基金繰入金	
1 目的														
まち・ひと・しごと創生総合戦略(基本目標④-1 町民協働のまちづくり)に基づき、人口が減少する中でも持続可能な地域の安全安心な暮らしと未来を目指すため、地域住民の積極的な参加の促進により、各種団体等が新しいネットワークで緩やかに連携して地域活性化や課題解決に取り組む「地域づくり協議会」の設立・運営を支援する。														
2 事業内容														
・地域づくり協議会の設立支援 … 設立に向けた取組地区の支援、町全域での「地域づくり協議会」設立に向けた取組。														
・地域づくり協議会の運営支援 … 活動交付金、話し合いや活動への参加、情報発信、協議会同士の意見交換や情報共有。														
・研修会の実施 … 取組地区や職員を対象にした研修、視察等。														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
7. 報償費		60		講師謝金		講師謝金 50,000円								
				謝礼及び謝金		視察研修謝礼 10,000円								
8. 旅費		10		特別旅費		先進地視察旅費 10,000円								
10. 需用費		200		消耗品費		消耗品等 100,000円								
				印刷製本費		地域づくり協議会設立チラシ 100,000円								
12. 委託料		3,000		その他委託料		地域づくり協議会設立支援業務委託料 3,000,000円								
13. 使用料及び賃借料		20		会場使用料		地域づくりワークショップ 20,000円								
18. 負担金、補助及び交付金		1,168		交付金		地域づくり協議会活動交付金 1,168,000円								
合 計		4,458												
4 事業の効果														
・町民と行政の協働体制の確立。														
・地域の誰もが活躍できる社会の実現。														

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	若年者地元定着促進事業					所属	総合戦略課 白石創生推進係
目 名 称		地域づくり推進費											
予 算 額		800 前年度当初 1,200 前年度最終 200				財 源 内 訳					予算書頁		
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45・46		
									800	0	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 26	地域全体での子どもの育成				
			第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				取組 3	ふるさとで活躍する人材の育成				
その他の財源 ふるさと基金繰入金													
1 目的 まち・ひと・しごと創生総合戦略(基本目標①-4 ふるさとで活躍する人材の育成)に基づき、若年者の地元定着、郷土愛の醸成、起業意欲の醸成を図るため、若年者の地域の魅力発見や向上、課題解決への取り組みの支援や、若年者の人材育成に取り組む。													
2 事業内容 ・地域の魅力発見・向上と課題解決に関する事業 ・人材育成(起業マインド醸成)に関する事業 【白石町がんばる高校生交付金】 佐賀農業高校、白石高校に対して、それぞれ10万円を交付 【白石町若年者起業家育成プロジェクト補助金】 地域の学生×白石町魅力化プロジェクト「放課後起業クラブ」の取組を支援													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
18. 負担金、補助 及び交付金		800		補助金		白石町若年者起業家育成プロジェクト補助金 600,000円							
				交付金		白石町がんばる高校生交付金 200,000円							
4 事業の効果 若年者が地域で活躍することにより、地域活性化、町や高校等の魅力化、地元定着、関係人口の創出につながる。													

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円									
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域づくり団体設立・活動支援事業				所属	総合戦略課 白石創生推進係								
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					予算書頁									
予 算 額		1,500				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45・46									
		前年度当初 1,580 前年度最終 1,580					700			800	継 続									
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			施策 32	参加と協働の促進											
				第 1 節	参加と協働の促進			取組 1	町民協働によるまちづくり											
1 目的 まち・ひと・しごと創生総合戦略(基本目標④-1 町民協働のまちづくり)に基づき、住民団体等が行う地域に存在する自然、人等の地域資源を活かした自発の地域づくりの取り組みを支援する。 2 事業内容 CSO(行政区、公民館等の地域住民で構成される組織、NPO法人、住民活動団体、ボランティア団体など)が行う地域の活性化に資する取り組みに対し、予算の範囲内で補助金を交付する。 ① 白石町さが未来アシスト事業費補助金 【補助率】90%(県50%、町40%、実施主体10%) ②-1 白石町地域づくり団体設立・活動支援事業費補助金 【補助率】90%(町90%、実施主体10%) ※60千円を上限 ②-2 白石町地域づくり団体設立・活動支援事業費補助金(連携枠) 【補助率】90%(町90%、実施主体10%) ※100千円を上限 3 予算額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td> <td>1,500</td> <td>補助金</td> <td>白石町さが未来アシスト事業費補助金 1,260,000円 白石町地域づくり団体設立・活動支援補助金 240,000円</td> </tr> </tbody> </table> 4 事業の効果 CSO活動の活性化と町と協働するパートナーの創出が図れる。 地域資源の活用による地域活性化が図れる。													節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	1,500	補助金	白石町さが未来アシスト事業費補助金 1,260,000円 白石町地域づくり団体設立・活動支援補助金 240,000円
節	予算額	細節	内容説明																	
18. 負担金、補助及び交付金	1,500	補助金	白石町さが未来アシスト事業費補助金 1,260,000円 白石町地域づくり団体設立・活動支援補助金 240,000円																	

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域おこし協力隊推進事業					所属	総合戦略課 白石創生推進係
目 名 称		地域づくり推進費											
予 算 額	8,050					財 源 内 訳					予算書頁		
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45・47		
										8,050	新 規		
第3次白石町総合計画			第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】					施策 32	参加と協働の促進			
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 節	参加と協働の促進					取組 1	町民協働によるまちづくり			
1 目的													
第3期白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略において、令和7～10年度までの4年間で5人の地域おこし協力隊隊員を採用する目標を掲げている。そのため、地域おこし協力隊を活用して地域活性化の推進や各事務事業の充実を図るとともに、将来的に任期終了した隊員の地域への定住・定着を目指す。													
2 事業内容													
【地域おこし協力隊導入】令和7年度は、3企画（活動テーマ）にそれぞれ1人の採用に向け、下記①②③を行う。2企画は1年間かけて実施し、1企画は年度当初から募集する。													
①企画作成（協力隊制度および現状の確認、活動テーマの設定、活動地域のリサーチおよび企画の骨組みづくり、地域内での一定の同意）													
②募集戦略（具体的な業務内容と人物像の設定、具体的な募集条件と選考プロセスの設定、募集要項と募集計画の確認）													
③募集採用（取材撮影、1次選考と2次選考の準備、採用振り返りと着任準備） ※2次選考は、おためし地域おこし協力隊（住民との交流を含む企画内容の体験プログラム）を活用													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
1. 報酬		2,362		非常勤職員報酬		隊員分 2,362,000円							
4.共済費		420		職員共済組合負担金		隊員分 145,000円							
				社会保険料		隊員分 220,000円							
				雇用保険料		隊員分 50,000円							
				共済組合事務費負担金		隊員分 5,000円							
8. 旅費		218		費用弁償		隊員分 38,000円							
				特別旅費		隊員募集イベント（東京） 180,000円							
10. 需用費		20		消耗品費		20,000円							
12. 委託料		3,800		その他委託料		地域おこし協力隊導入業務委託料 3,800,000円							
13. 使用料及び賃借料		150		その他使用料		隊員募集イベント出展料 150,000円							
18. 負担金、補助 及び交付金		1,080		補助金		地域おこし協力隊住宅家賃補助金 600,000円							
						地域おこし協力隊活動補助金 480,000円							
合 計		8,050											
4 事業の効果													
・地域課題の解決や活性化のために、職員と一緒にチームとなって二人三脚で働いてくれる人材を呼び込むことができる。													
・十分な募集設計によって適切な人材が採用でき、3年後にその政策の継続を担う人材に成長し担い手になることができる。または事業の受託団体等を立ち上げることも見込める。													
・行政で把握しきれていなかった地域内移住者のネットワークや移住希望者のニーズを協力隊を通して知ることができる。													
・将来的に、任期が終了した隊員の地域への定住・定着が見込める。													

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	2	項	1	目	8	細事業名	スマイルしろいしデジタル商品券給付事業				所属	総合戦略課 重点プロジェクト係	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額		75,700				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45・47		
		前年度当初 0 前年度最終 0				75,700				0	新 規		
第3次白石町総合計画			第 - 章 -					施策 -	-				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 - 節 -					取組 -	-				
1 目的 エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町民生活の負担軽減を図る。													
2 事業内容 エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う、町民の生活支援を図るため、全町民にデジタル商品券3千円分を給付する。 ・ 基準日 令和7年6月1日予定 ・ 給付対象者 基準日において住民基本台帳に登録されている者(外国人を含む) ・ 給付額 一人当たり3,000円のデジタル商品券 ・ 給付方法 スマートフォンでデジタル商品券を取得するためのQRコード付用紙を郵送 ・ 利用方法 店頭のQRコードを利用者のスマートフォンで読み取り、金額を入力して支払 ・ 商品券の利用店舗 デジタル商品券の取扱店として登録した白石町内の事業所等 ・ 商品券の使用期間 発行日から5ヶ月以内(予定期間 R7/9/1 ~ R8/1/31)													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
11. 役務費		2,700		通信運搬費		定形郵便物(再送郵送料等含む) 2,700,000円							
12. 委託料		73,000		その他委託料		デジタル商品券給付事業委託料 73,000,000円 (デジタル商品券、システム使用料、印刷製本費、広告・店舗募集費等)							
合 計		75,700											
4 事業の効果 物価高騰の影響を受けた町民生活の負担軽減が図られる。 デジタルを活用した住民サービスに着手できる。													

区分

令和7年度 当初

会計

一般会計

総合戦略

有

過疎計画

有

単位:千円

款

2

項

1

目

8

細事業名

結婚新生活支援事業

所属

総合戦略課
白石創生推進係

目 名 称

地域づくり推進費

財 源 内 訳

予算書頁

予 算 額

10,500

国庫

県費

地方債

その他

一般財源

45・48

前年度当初

11,800

前年度最終

9,800

5,200

2,500

2,800

継 続

第3次白石町総合計画

第 1 章

ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】

施策 1

移住・定住の促進

(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)

第 1 節

生活基盤の充実

取組 2

移住・定住者への支援

その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 目的

まち・ひと・しごと創生総合戦略(基本目標③-1 結婚推進対策の充実)に基づき、新婚世帯の新生活を経済的に支援することで希望を叶え、少子化対策及び定住促進に寄与する。

2 事業内容

婚姻に伴い新婚夫婦が令和7年4月1日から令和8年3月31日までに支払った結婚新生活のスタートアップに係る費用に対して、支援する。

【共通要件】

①令和7年1月1日から令和8年3月31日までに婚姻届を提出し、受理された夫婦のいる世帯

⑤補助金の交付を受けてから2年以上白石町に定住する意思がある。

②対象となる住宅が白石町内にあり、住民登録の上居住している。

⑥町税等の滞納がない。

③他の公的制度による家賃補助等を受けていない。

⑦暴力団等の関係者でない。

④過去にこの補助金を受けていない。

【対象経費(契約が夫婦いずれかの名義に限る)】

〈愛情プラン〉 I 住宅取得費用 II リフォーム費用 III 引越費用 IV 住宅賃借費用

〈円満プラン〉 V 家具家電購入費用 VI 新婚旅行費用

【補助上限額】

夫婦ともに29歳以下および夫婦の合計所得が500万円未満(A世帯)

愛情プラン選択の場合60万円 又は 円満プラン選択の場合20万円

夫婦ともに39歳以下および夫婦の合計所得が500万円未満(B世帯)

愛情プラン選択の場合30万円 又は 円満プラン選択の場合20万円

夫婦ともに39歳以下および夫婦の合計所得が500万円以上(C世帯)

愛情プラン選択の場合20万円 又は 円満プラン選択の場合20万円

※年齢は婚姻日時点

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
11. 役務費	700	広告料	SNS、CM、雑誌等広告料 700,000円
18. 負担金、補助及び交付金	9,800	補助金	結婚新生活支援事業補助金 愛情プラン(A世帯) 4,800,000円(国2/3、町1/3) 愛情プラン(B世帯) 3,000,000円(国2/3、町1/3) 愛情プラン(C世帯)、円満プラン(A・B・C世帯) 2,000,000円(町100%)
合 計	10,500		

4 事業の効果

本町の少子化対策及び定住促進に寄与できる。

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円									
款	2	項	1	目	8	細事業名	さが暮らしスタート支援事業				所属	総合戦略課 白石創生推進係								
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					予算書頁									
予 算 額		5,000				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45・49									
		前年度当初 3,200 前年度最終 4,800					3,750			1,250	継 続									
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 1	移住・定住の促進											
			第 1 節	生活基盤の充実				取組 2	移住・定住者への支援											
1 目的 まち・ひと・しごと創生総合戦略(基本目標②-2 定住促進、移住支援)に基づき、佐賀県が行うさが暮らしスタート支援事業と連携することにより、県外からのUJIターンによる移住促進、及び起業・就業者の創出を図る。 2 事業内容 ・佐賀県外に在住する者が、白石町に移住し、要件を満たした場合に移住支援金を交付する。ただし、令和6年度に要件を満たした者に限る。 【支援対象者】 … 以下の①～③をすべて満たし、A～Eのいずれかに該当する者のうち、国の移住支援事業の対象とならない者 ①住民票を移す直前10年間のうち、通算5年以上かつ直前に連続して1年以上佐賀県外に在住しており、転入時の年齢が59歳以下。 ②申請時に、転入後3か月以上1年以内であり5年以上居住する意思がある。 ※農林漁業の研修期間は、申請期間の算定に含めない ③世帯全員が暴力団等の関係者でない。 A 県が運営する就職マッチングサイトに掲載された移住支援金の対象求人就業(週20時間以上の無期雇用契約で、新規の雇用)。 B 県が行う地域活性化等起業支援事業に係る起業支援金の交付決定を受けている。 C 農林漁業の担い手として要件を満たし、研修を修了した者(しろいし農業塾等) D スポーツ振興、事業承継、伝統工芸等の担い手として要件を満たす者。 E 町の空き家バンク登録物件を取得。 【支援金単価】 … 単身:60万円、世帯(2名以上):100万円 ※負担割合 県:3/4、市町:1/4 3 予算額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td> <td>5,000</td> <td>交付金</td> <td> 県外在住者移住支援金 世帯移住 2,000,000円 単身移住 3,000,000円 </td> </tr> </tbody> </table> 4 事業の効果 佐賀県外から新しい人の流れを創出することにより、人口減少傾向の抑制、地域における担い手不足の解消、地域の活性化が図られる。													節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	5,000	交付金	県外在住者移住支援金 世帯移住 2,000,000円 単身移住 3,000,000円
節	予算額	細節	内容説明																	
18. 負担金、補助及び交付金	5,000	交付金	県外在住者移住支援金 世帯移住 2,000,000円 単身移住 3,000,000円																	

区分		令和7年度 当初			会計		一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円			
款		2	項	1	目	8	細事業名		住まいる”しろいし”応援事業					所属	総合戦略課 重点プロジェクト係	
目 名 称			地域づくり推進費				財 源 内 訳								予算書頁	
予 算 額			21,918 前年度当初 18,418 前年度最終 33,611				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		45・49			
										15,000	6,918	継 続				
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 1	移住・定住の促進					
				第 1 節	生活基盤の充実					取組 2	移住・定住者への支援					
その他の財源 ふるさと基金繰入金																
1 目的 まち・ひと・しごと創生総合戦略(基本目標②-2 定住促進、移住支援)に基づき、町内への若者世帯や子育て世帯の住宅取得及び親世帯との同居を促進することで人口減少の抑制を図る。また、各種団体が主催する移住相談会への出展やSNS等を活用し、移住希望者に対し本町の移住支援制度の周知を図る。																
2 事業内容 補助金を申請する年度の4月1日現在で、夫婦共に39歳以下または中学生以下の子供がいる世帯が住宅を取得する場合に補助金を交付する。 ・ ずっと住まいる応援事業補助金 住宅の新築または建売住宅や中古住宅を取得した際に、別に定める補助金交付要綱の要件を満たす場合、最大100万円を交付 ・ 各種団体が主催する移住相談会への出展および若者世帯や子育て世帯への移住支援施策の情報発信																
3 予算額																
節		予算額		細節		内容説明										
8. 旅費		378		特別旅費		ふるさと回帰フェア他(首都圏) 佐賀県主催移住相談会(福岡県) 360,000円 18,000円										
10. 需用費		400		印刷製本費		移住制度周知用パンフレット等作成費用 400,000円										
11. 役務費		1,000		広告料		SNS等を活用した広告料 1,000,000円										
13. 使用料 及び賃借料		140		その他使用料		ふるさと回帰フェア2025出展料(会場:東京国際フォーラム) 140,000円										
18. 負担金、補助 及び交付金		20,000		補助金		白石町ずっと住まいる応援事業補助金 20,000,000円										
合 計		21,918														
4 事業の効果 若者世帯や子育て世帯が定住することにより、人口減少の抑制に寄与することができる。																

区分		令和7年度 当初		会計		一般会計		総合戦略		有		過疎計画		有		単位:千円					
款		2		項		1		目		8		細事業名		空き家・空き地バンク事業				所属		総合戦略課 重点プロジェクト係	
目 名 称		地域づくり推進費								財 源 内 訳				予算書頁							
予 算 額		4,044						国庫		県費		地方債		その他		一般財源		45・48			
		前年度当初 4,214 前年度最終 5,014						900						2,000		1,144		継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】						施策 1		移住・定住の促進							
				第 1 節		生活基盤の充実						取組 1		空き家利活用の促進							
																		その他の財源 ふるさと基金繰入金			
1 目的																					
まち・ひと・しごと創生総合戦略(基本目標②-2 定住促進、移住支援)に基づき、町内の利活用できる空き家及び住宅建設が可能な空き地の情報を空き家・空き地バンクHPを通じて町内外に情報発信し、物件の利用希望者と物件所有者をマッチング・成約させることで、町内の空き家・空き地の利活用と移住・定住の推進、及び、地域の活性化を図る。																					
2 事業内容																					
「空き家を売りたい、貸したい」、「空き地を売りたい」という物件所有者から申込みを受けた物件を、白石町空き家・空き地バンクホームページに掲載し、「白石町に住みたい」、「空き家や空き地を探している」という人に情報発信を行う。なお物件のホームページへの掲載申込みについては、町と協定を締結している宅地建物取引業者を通じて行う。また、本事業を通じて物件の契約等が成立し、別に定める補助金交付要綱の要件を満たす場合は、奨励金、支援金、及び空き家改修工事費用に対する補助金を交付する。																					
・ 町と協定を締結している宅地建物取引業者(4社)と空き家・空き地バンク制度に関する連絡会議を実施																					
・ 白石町空き家・空き地バンクホームページのシステム(レイアウト等)更新																					
・ 空き家・空き地バンク事業を通じて物件成約となった際の物件の元所有者及び移住者に対する奨励金等の交付																					
3 予算額																					
節		予算額		細節		内容説明															
7. 報償費		44		その他報償費		空き家・空き地バンク連絡会議報償費 43,200円															
11. 役務費		100		手数料		システム更新等手数料 100,000円															
18. 負担金、補助及び交付金		3,900		補助金		白石町「空き家・空き地バンク物件」流通促進奨励金 2,000,000円 白石町移住・定住支援「空き家・空き地バンク物件」空き家改修事業補助金 1,200,000円 白石町「空き地バンク物件」移住定住支援金 700,000円															
合 計		4,044																			
4 事業の効果																					
町内に現存する空き家・空き地の利活用により、特定空家になることの防止、及び、本町への移住・定住の推進や地域の活性化に寄与することができる。																					

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円									
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域公共交通計画策定事業				所属	総合戦略課 重点プロジェクト係								
目 名 称		地域づくり推進費					財 源 内 訳				予算書頁									
予 算 額	9,303					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45・50									
	前年度当初 4,000 前年度最終 4,000									9,303	継 続									
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 10	町民の交通手段の確保											
			第 3 節	体系的な交通網の整備・充実				取組 1	町民の移動手段の確保											
1 目的 近年の急速な少子高齢化の進展、移動手段に関する利用者の変化により地域公共交通の維持が困難になっていることから、地域公共交通の活性化及び再生を推進することが重要となってきた。地域公共交通計画を策定することで、地域公共交通の活性化及び再生のための地域における主体的な取組及び創意工夫を推進し、運送サービスの持続可能な提供を確保する。 2 事業内容 交通弱者などの地域生活の向上や町の活性化のためには、身近な移動手段の確保と輸送体制の確立が必要である。地域公共交通計画を策定するために、住民ニーズや利用実態を把握・検証し、住民がより利用しやすい交通手段を確保するため将来を見据えた具体的施策の検討を行い計画を策定する。 また現在、地域公共交通計画の策定は努力義務と位置付けられており、本町は未策定である。国庫補助(フィーダー補助:赤字の運行経費補助)の要件として地域公共交通計画策定が必須となっていることから、早急に策定を行う必要がある。 ・地域公共交通活性化協議会の開催(地域公共交通計画の実施に関する事項を協議) ・地域公共交通計画の策定(実態把握・検証、具体的施策の検討、計画策定) ※地域公共交通計画策定に係る国庫補助金「地域公共交通確保維持改善事業」は、地域公共交通活性化協議会が事業主体となり申請を行う。(補助率上限1/2) ※補助金は国から事業主体である活性化協議会へ交付される。活性化協議会で補助金を受けた後、町予算へ当該補助金を返還する。 3 予算額 <table><tr><th>節</th><th>予算額</th><th>細節</th><th>内容説明</th></tr><tr><td>18. 負担金、補助及び交付金</td><td>9,303</td><td>補助金</td><td>地域公共交通活性化協議会補助金 ・地域公共交通活性化協議会委員報償費 302,400円 ・地域公共交通計画策定支援業務費 9,000,000円</td></tr></table> 4 事業の効果 地域公共交通の活性化及び再生のための地域における主体的な取組及び創意工夫を推進し、運送サービスの持続可能な提供を確保することができる。													節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	9,303	補助金	地域公共交通活性化協議会補助金 ・地域公共交通活性化協議会委員報償費 302,400円 ・地域公共交通計画策定支援業務費 9,000,000円
節	予算額	細節	内容説明																	
18. 負担金、補助及び交付金	9,303	補助金	地域公共交通活性化協議会補助金 ・地域公共交通活性化協議会委員報償費 302,400円 ・地域公共交通計画策定支援業務費 9,000,000円																	

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	3	項	1	目	1	細事業名	国民健康保険事業費					所属	住民課 保険係	
目 名 称		社会福祉総務費				財 源 内 訳							予算書頁	
予 算 額		165,809				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		63・65		
						28,667	74,244			62,898		継 続		
第3次白石町総合計画			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					施策 18	社会保障制度の適正な運用				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 4 節	社会保障の充実					取組 1	国民健康保険制度の健全な運営				
1 目的														
国民健康保険事業費については、保険基盤安定繰出金、事務費等繰出金、出産育児一時金繰出金、財政安定化支援事業繰出金、未就学児均等割保険税繰出金を繰り出し国保財政を支援する。														
2 事業内容														
①保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)【法定繰出】														
市町村は、政令の定めるところにより、低所得者に対する保険税軽減相当額を一般会計から国保特別会計に繰り出さなければならないとされている(法第72条の3第1項)。														
なお、都道府県は、政令の定めるところにより、その繰出金の3/4に相当する額を負担することとなっている。														
②保険基盤安定繰出金(保険者支援分)【法定繰出】														
保険税軽減の対象となった一般被保険者の数に応じて平均保険税の一定割合を公費で補填することにより、低所得者を多く抱える市町村を支援し、中間所得者層を中心に保険税負担を軽減する保険者支援制度が創設され、市町村は、政令の定めるところにより、支援額を一般会計から国保特別会計に繰り出さなければならないとされている(法附則第24条第1項)。														
なお国、都道府県は、政令の定めるところにより、それぞれの繰出金の1/2、1/4を負担することとなっている。(法附則第24条第2項、第3項)														
③事務費等繰出金【法定繰出】														
国保事業を執行するために必要な国保特別会計の一般管理費・連合会負担金・運営協議会費で支出された額相当分を繰り出している。														
④出産育児一時金繰出金【法定繰出】														
被保険者が出産したときに支払われる出産育児一時金の2/3にあたる額を繰り出している。														
⑤財政安定化支援事業繰出金【法定繰出】														
被保険者の応能保険料(税)負担能力が特に不足していること、被保険者の年齢構成が高齢者に偏っていることの二つの事由を想定して地方財政措置が講じられている。														
⑥未就学児均等割保険税繰出金【法定繰出】														
未就学児の均等割額5割軽減分を、国、都道府県は、政令の定めるところにより、それぞれの繰出金の1/2、1/4を負担することとなっている。(法第72条の3の2第1項)														
⑦産前産後保険税繰出金【法定繰出】														
出産被保険者の保険税免除分を、国、都道府県は、政令の定めるところにより、それぞれの繰出金の1/2、1/4を負担することとなっている。(法第72条の3の3第1項)														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
27. 繰出金		165,809		国民健康保険 特別会計繰出金		国民健康保険保険基盤安定繰出金(保険税軽減分) 80,000,000 円								
						国民健康保険保険基盤安定繰出金(保険者支援分) 54,000,000 円								
						事務費等繰出金 11,872,000 円				出産育児一時金繰出金 8,000,000 円				
						財政安定化支援事業繰出金 8,959,000 円				未就学児均等割保険税繰出金 2,498,000 円				
						産前産後保険税繰出金 480,000 円								
4 事業の効果														
国民健康保険事業の安定的な財政運営が図られる。														

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	3	項	1	目	3	細事業名	後期高齢者医療事業費					所属	住民課 保険係
目 名 称		老人福祉費											
		財 源 内 訳					予算書頁						
予 算 額	506,015					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	71・78		
	前年度当初	476,416	前年度最終	474,044		83,964			422,051	継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					施策 18	社会保障制度の適正な運用			
			第 4 節	社会保障の充実					取組 3	後期高齢者医療制度の充実			

1 目的

後期高齢者医療制度は、高齢者の医療の確保に関する法律により、国民の共同連帯の理念に基づき高齢者の適切な医療の給付等を行い、国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。

2 事業内容

町は、広域連合の経費負担、一定以上所得者分を除いた医療給付費の12分の1の定率負担、保険基盤安定制度の負担等が義務付けられている。

保険基盤安定制度は、低所得者等の保険料軽減分を公費で補填する制度 **【保険基盤安定制度の負担割合】**

町...1/4

県・・・3/4

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び交付金	371,987	負担金	後期高齢者市町定率負担金 371,987,000 円
27. 繰出金	134,028	後期高齢者医療特別会計繰出金	徴収経費等事務費 1,547,000 円
			広域連合共通経費一般会計分 7,106,000 円
			広域連合共通経費特別会計分 13,054,000 円
			保険基盤安定負担金 111,952,000 円
			健康診査事務費 369,000 円
合 計	506,015		

4 事業の効果

後期高齢者医療制度の円滑な運営に寄与する。

区分		令和7年度 当初		会計		一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	3	項	2	目	4	細事業名		認定こども園費 (福富こども園施設整備費補助金)				所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称		児童福祉施設費						財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額		260,234				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	82・84		
						178,911		40,000	30,000	11,323	継 続		
前年度当初		259,979		前年度最終		0							
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 11	子育て支援		
				第 1 節		子育て支援の充実				取組 3	ニーズに応じた子育て支援サービスの充実		
1 目的												地方債の名称 過疎対策事業債 その他の財源 地域福祉基金繰入金	
幼稚園・保育所を利用する園児、保育士、保護者等の保育環境の改善と町民サービスの向上を図る。													
2 事業内容													
・令和6年度に実施予定だった福富こども園の園舎改修を整備区分の相違により取下げを行ったが、令和7年度に再度、整備区分大規模修繕等で、国の就学前教育・保育施設整備交付金交付要綱に基づき、社会福祉法人 いとわに交付する。													
・既存園舎・・・平成1年4月築 木造平屋建													
・園舎概要・・・面積1,291.61㎡、木造、利用定員75名(1号15名、2号37名、3号23名)令和7年度着工、完成予定													
令和7年度													
就学前教育・保育施設整備交付金総事業費	教育部分(1号)					保育部分(2・3号)							
	総事業費	事業者負担額	白石町補助額	国費	町費	総事業費	事業者負担額	白石町補助額	国費	町費			
	347,050	60,894	15,399	45,495	31,278	14,217	286,156	71,417	214,739	147,633	67,106		
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
18. 負担金、補助及び交付金		260,234		補助金		国庫		県費		一般財源等			
						178,911		0		81,323			
・国の就学前教育・保育施設整備交付金交付要綱に基づく負担割合：国5.5/10、町1/4、事業者1/5													
4 事業の効果													
保育環境の改善により、安心・安全な保育を実施することができる。													

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円			
款	3	項	2	目	4	細事業名	保育対策総合支援事業				所属	保健福祉課 こども未来係		
目 名 称		児童福祉施設費					財 源 内 訳				予算書頁			
予 算 額	24,126				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	82・84				
	前年度当初 25,815 前年度最終 27,544					20,220			3,906	継 続				
第3次白石町総合計画		第 2 章 健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					施策 11	子育て支援						
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 1 節 子育て支援の充実					取組 3	ニーズに応じた子育て支援サービスの充実						
1 目的 地域の実情に応じた多様な保育需要に対応するため、保育人材の確保等に必要な措置を講ずる。														
2 事業内容														
・ 保育補助者雇上強化事業（補助率 7/8(国:3/4、県1/8)、市町1/8) 保育所等における保育士の業務負担を軽減し、保育士の離職防止を図ることや潜在保育士の再就職支援を目的として、保育士の補助を行う保育候補者の雇上げに必要な費用を補助する。														
区分			補助基準額(年額)		要望園			定員	補助金額	要望園			定員	補助金額
定員が121名未満の施設		1か所当たり年額	2,441,000円		福富こども園		95	2,441,000円	須古保育園		60	2,441,000円		
定員が121名以上の施設			4,882,000円		六角保育園		85	2,400,000円	ふくたこども園		65	2,441,000円		
					有明ふたば保育園		120	2,441,000円	有明わかば保育園		50	2,441,000円		
					ありあけ幼稚園		120	2,441,000円	計		17,046,000円			
・ 保育体制強化事業 （補助率 3/4(国:1/2、県1/4)、市町1/4) 地域住民や子育て経験者などの地域の多様な人材を清掃業務や遊具の消毒、給食の配膳、寝具の用意、片付けといった保育に係る周辺業務に活用し、保育士の業務負担の軽減を図り、保育士が働きやすい職場環境を整備することを目的として、配置に要する費用の一部を補助する。														
区分			補助基準額(月額)		要望園			補助金額(年額)		要望園			補助金額(年額)	
1か所当たり月額			100,000円		福富こども園			1,200,000円		六角保育園			1,200,000円	
1か所当たり月額(園外活動時の見守り等に取り組む場合)			45,000円		ふくたこども園			1,740,000円		有明ふたば保育園			1,740,000円	
1か所当たり月額(スポット支援員の配置を行う場合)			45,000円		ありあけ幼稚園			1,200,000円		計			7,080,000円	
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
18. 負担金、補助及び交付金		24,126		補助金		保育対策総合支援事業費補助金 保育補助者雇上強化事業 17,046,000円 保育体制強化事業費 7,080,000円								
4 事業の効果 子どもを安心して育てることができる環境整備を行い、もって児童の福祉向上を図る。														

区分		令和7年度 当初		会計		一般会計		総合戦略		有		過疎計画		有		単位:千円							
款		3		項		2		目		6		細事業名		学童保育事業費				所属		保健福祉課 こども未来係			
目 名 称		子ども・子育て支援事業費										財 源 内 訳				予算書頁							
予 算 額		88,307										国庫		県費		地方債		その他		一般財源		84・85	
		前年度当初		58,793		前年度最終		71,929		25,769		25,769				21,000		15,769		継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】						施策 11		子育て支援									
				第 1 節		子育て支援の充実						取組 3		ニーズに応じた子育て支援サービスの充実									
その他の財源 放課後児童クラブ負担金11,000 ふるさと基金繰入金10,000																							
1 目的 核家族化等により、保育に欠ける小学校児童を対象に学校終了後から午後7時まで学校の余裕教室等で保育することにより児童の健全育成を図る。																							
2 事業内容 ・平日は、放課後から19時まで実施。 ・長期休暇時は、各クラブで7時40分～19時まで実施。 ・土曜日は、1箇所(六角小)で7時40分～18時まで実施。 ・福富小学校校舎内で学童事業を実施するため改修する。																							
財源内訳:国 1/3、 県 1/3、 町 1/3																							
区分		負担金の額(児童一人につき)						区分		負担金の額(児童一人につき)													
継続参加	4月～翌年3月まで(月～金)の参加	月額 3,000円		一時参加	夏季休業日(月～金)	月額 6,000円																	
	4月～翌年3月まで(月～土)の参加	月額 4,000円			夏季休業日(月～土)	月額 7,000円																	
	8月(月～金)の参加	月額 5,000円			冬季休業日	月額 3,000円																	
	8月(月～土)の参加	月額 6,000円			学年末休業日及び春季休業日	月額 3,000円																	
	延長利用分(午後6時～午後6時30分)	月額 500円			延長利用分(午後6時～午後6時30分)	月額 500円																	
	延長利用分(午後6時～午後7時)	月額 1,000円			延長利用分(午後6時～午後7時)	月額 1,000円																	
	申込時間を超えて利用した場合	30分ごと 50円			申込時間を超えて利用した場合	30分ごと 50円																	
3 予算額																							
節		予算額		細節		内容説明																	
1. 報酬		57,081		非常勤職員報酬		学童支援員報酬 57,080,388円																	
3. 職員手当等		20,470		期末手当		学童支援員期末手当 11,124,750円																	
				勤勉手当		学童支援員勤勉手当 9,344,789円																	
4. 共済費		1,727		職員共済組合負担金		会計年度任用職員共済組合負担金 1,644,226円																	
				共済組合事務費負担金		会計年度任用職員共済事務負担金 81,940円																	
8. 旅費		1,800		費用弁償		学童支援員費用弁償 1,800,000円																	
10. 需用費		2,529		消耗品費		消耗品費 712,500円																	
				燃料費		灯油代 157,200円																	
				光熱水費		電気代 1,095,000円																	
				修繕料		水道代 63,000円																	
						500,000円																	
節		予算額		細節		内容説明																	
11. 役務費		442		通信運搬費		携帯電話使用料 412,800円																	
				手数料		通知郵送料 16,800円																	
						浄化槽法定検査料 4,700円																	
12. 委託料		158		保守点検委託料		振込手数料(スポーツ安全保険) 1,500円																	
				施設整備管理委託料		浄化槽維持管理委託料 62,700円																	
14. 工事請負費		4,000		工事請負費		消防設備点検委託料 74,800円																	
17. 備品購入費		100		その他備品購入費		害虫駆除シルバー委託 20,000円																	
合 計		88,307				福富小学学童保育室整備工事 4,000,000円																	
						100,000円																	
4 事業の効果 適切な放課後保育を行うことにより、子ども達の健全育成を図ることができる。																							

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	3	項	2	目	6	細事業名	学童保育事業費 (有明地域新設小学校放課後児童クラブ施設整備)					所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称		子ども・子育て支援事業費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	15,418					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	84・85		
	前年度当初 47,046 前年度最終 171,394					1,861	1,861			11,696	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 章 健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					施策 11	子育て支援				
			第 1 節 子育て支援の充実					取組 3	ニーズに応じた子育て支援サービスの充実				

1 目的

核家族化等により、保育に欠ける小学校児童を対象に学校終了後から午後7時まで保育をする施設を整備することにより児童の健全育成を図る。

2 事業内容

- ・有明地域新設小学校の改修工事に併せて放課後児童クラブ施設の整備を行う。
- ・施設概要 面積363㎡、軽量鉄骨造、定員120名(40名×3支援単位)、令和6年度着工、令和7年度完成予定(工事進捗率6年度95%、7年度5%)

[illegible]

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
11. 役務費	32	手数料	建築確認完了検査手数料 32,000円
14. 工事請負費	15,386	工事請負費	学童保育施設建設工事費 15,386,000円
合 計	15,418		

R6～R7継続費

4 事業の効果

適切な放課後保育を行う施設を整備することにより、子ども達の健全育成を図ることができる。

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円			
款	3	項	2	目	6	細事業名	地域子育て支援事業費					所属	保健福祉課 こども未来係	
目 名 称		子ども・子育て支援事業費				財 源 内 訳							予算書頁	
予 算 額		19,929				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		85・86		
		前年度当初 19,855 前年度最終 20,736				6,643	6,643		4,000	2,643		継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 2 章 健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 11	子育て支援					
				第 1 節 子育て支援の充実				取組 3	ニーズに応じた子育て支援サービスの充実					
その他の財源 ふるさと基金繰入金														
1 目的 少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子供や子育てをめぐる環境が大きく変化するなか、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や負担感の増大といった問題が生じている。子育ての負担感等の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整え、きめ細かな子育て支援サービスを提供し子育て支援機能の充実を図る。														
2 事業内容														
① 地域子育て支援拠点事業 常設のひろばを開設し、乳幼児とその保護者の相互交流を図る場を提供する。 事業形態 ひろば型、週5日(月曜日～金曜日・第2土曜日) 時間:午前9時～午後5時 ※白石町社会福祉協議会が、白石町交流館1F白石町地域子育て支援センターで行う。														
② 一時預かり事業(一般型):地域子育て支援拠点、駅周辺等利便性の高い場所など、一定の利用児童が見込まれる場所 で実施するもの 事業形態:週5日(月曜日～金曜日・第2土曜日)、時間:午前9時～午後5時 ※白石町社会福祉協議会が、白石町交流館1F白石町地域子育て支援センターで行う。														
③ 一時預かり事業(余裕活用型・保育所一般型):保育所等で実施するもので、定員等の範囲内において実施するもの ※有明ふたば保育園、有明わかば保育園にて実施														
④ 一時預かり事業(幼稚園型) 在園児(教育標準時間の子ども)と園児以外の子どもの一時預かりも併せて実施するもの ※ありあけ幼稚園、ふくたこども園、福富こども園にて実施														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
12. 委託料		360		その他委託料		・一時預かり事業委託料(保育所一般型) 360,000円								
18. 負担金、補助 及び交付金		19,569		補助金		・地域子育て支援拠点事業 11,961,000円 ・一時預かり事業(一般型) 3,105,000円 ・一時預かり事業(余裕活用型) 360,000円 ・一時預かり事業(幼稚園型Ⅰ) 4,142,700円								
合 計		19,929												
財源内訳:国1/3、県1/3、町1/3														
4 事業の効果 地域子育て支援拠点事業は、子育て家庭の身近な拠り所として、異世代交流、父親の育児参加、地域コミュニティ活性化を実現できる場とする。 また、一時預かり事業は、保護者の就労形態の多様化、疾病等、育児に伴う心理的、肉体的負担の軽減が期待できる。														

①・② ゆめてらす利用者数 (単位:人)				
年度	①【ゆめひろば】		②【ひよこぐみ】	
	子ども	大 人	町内	町外
R5	1,099	889	434	27
①ゆめひろば 子育て拠点			11,961,000円	
②ひよこぐみ 一時預り			3,105,000円	

③一時預かり事業(余裕活用型・保育所一般型)		
有明ふたば保育園	150人×2,400円＝	360,000円
有明わかば保育園	180人×2,000円＝	360,000円

④一時預かり事業(幼稚園型)	
ありあけ幼稚園	1,261,650円
ふくたこども園	1,355,000円
福富こども園	1,526,050円

予算内訳(一時預かり事業)	
② 一般型	3,105,000円
③ 余裕活用型・保育所一般型	720,000円
④ 幼稚園型	4,142,700円
計	7,913,700円

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円		
款	4	項	1	目	1	細事業名	母子健康診査事業費					所属	保健福祉課 健康づくり係
目 名 称		保健衛生総務費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	14,710				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		86～88		
					500				14,210	継 続			
第3次白石町総合計画			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 16	保健体制の充実				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 3 節	保健・医療体制の充実				取組 1	妊産婦から子育て期への支援の充実				
1 目的 妊産婦、乳幼児期の健康の保持増進及び身体と精神の疾病・異常の早期発見、早期治療を図るとともに健全な発達支援を行う。また、経済的負担の軽減に努める。													
2 事業内容 ①乳児健康診査:個別健診(医療機関・小児科に委託)、(9か月頃)を実施 :集団検診、乳幼児健診(4～5か月児)、1歳6か月児健康診査(1歳7～8か月児) 3歳6か月児健康診査(3歳7～8か月児)を実施 ③妊婦健康診査:医療機関に委託して実施(妊婦健康診査票を1人に14枚交付) 妊娠初期～妊娠23週(6か月末)まで:1回/4週、妊娠24週～35週(9か月末)まで:1回/2週、妊娠36週～:1回/1週 ④産婦健康診査:医療機関に委託して実施(産婦健康診査票2枚を交付、産後2週間・1か月に実施)													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
7. 報償費		2,264		謝礼及び謝金		健診医師等謝金							
						・内科医師謝金(地元医師) 405,000円				・歯科衛生士(乳児健診・1歳半・3歳半) 220,748円			
						・内科医師謝金(佐大付属医師) 280,000円				・管理栄養士(乳児健診・1歳半・3歳半) 232,824円			
						・歯科医師謝金 195,000円				・眼科看護師謝金 17,864円			
						・耳鼻科医師謝金 105,000円							
						・耳鼻科診察介助看護師謝金 17,864円							
						・保健師(乳児健診・1歳半・3歳半) 579,900円							
						・看護師(乳児健診・1歳半・3歳半) 209,264円							
10. 需用費		161		消耗品費		健診用事務用品等 160,670円							
11. 役務費		162		手数料		妊婦健診審査支払手数料 149,800円							
						乳児健診審査支払手数料 11,770円							
12. 委託料		11,900		その他委託料		妊婦健診委託料 10,240,000円				産婦健康診査委託料 1,000,000円			
						乳児健診委託料 660,000円							
19. 扶助費		223		扶助費		妊婦、産婦健診助成費(償還払) 222,300円							
合 計		14,710											
4 事業の効果 妊産婦・乳幼児期における健康の保持増進、乳幼児においては身体の発達、精神発達を支援することができる。													

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円			
款	4	項	1	目	1	細事業名	妊婦等包括相談支援事業					所属	保健福祉課 健康づくり係		
目 名 称		保健衛生総務費				財 源 内 訳								予算書頁	
予 算 額		6,083 前年度当初 0 前年度最終 0				国庫	県費	地方債		その他	一般財源		86・87・89		
						3,040	1,520				1,523		新 規		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					施策 11	子育て支援					
			第 1 節	子育て支援の充実					取組 3	ニーズに応じた子育て支援サービスの充実					
1 目的															
主に妊婦・その配偶者等に対して、出産・育児等の見通しをたてるための面談や継続的な情報提供や相談等を行うとともに、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の推進を図る。															
2 事業内容															
面談対象者: 白石町に住所を有する妊産婦及びその配偶者、その他の養育者等															
面談の時期等: 妊娠届け出時、出産前、出産後の適切な時期に、出産・育児の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信等を行い必要な支援につなぐ伴走型支援を行う															
補助金: 利用者支援事業補助金(妊婦等包括相談支援事業型) 国1/2、県1/4															
3 予算額															
節	予算額	細 節	内容説明												
1. 報酬	2,248	非常勤職員報酬	会計年度任用職員・保健師 2,247,876円												
3. 職員手当等	1,763	時間外勤務手当	時間外勤務手当 900,000円												
		期末手当	会計年度任用職員期末手当 468,307円												
		勤勉手当	会計年度任用職員勤勉手当 393,378円												
4. 共済費	225	職員共済組合負担金	会計年度任用職員共済組合負担金 219,604円												
		共済組合事務費負担金	会計年度任用職員共済事務負担金 4,820円												
8. 旅費	51	費用弁償	会計年度任用職員費用弁償 50,400円												
10. 需用費	542	消耗品費	消耗品、育児支援ギフト 535,000円												
		燃料費	公用車ガソリン代 6,588円												
11. 役務費	15	通信運搬費	通知発送用郵送料 14,300円												
12. 委託料	348	その他委託料	保健師等業務委託料 347,940円												
13. 使用料及び賃借料	891	その他使用料	母子手帳アプリ使用料 891,000円												
合 計	6,083														
4 事業の効果															
妊婦・その配偶者等に対して、面談等の実施により、必要な情報提供や相談に応じ、また、ニーズに応じた必要な支援につなげることができる。															

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	4	項	1	目	1	細事業名	妊婦のための支援給付金				所属	保健福祉課 健康づくり係	
目 名 称		保健衛生総務費				財 源 内 訳					予算書頁		
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	86・87・89・90		
予 算 額		12,921 前年度当初 0 前年度最終 0				11,450	725			746	新 規		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 11	子育て支援				
			第 1 節	子育て支援の充実				取組 3	ニーズに応じた子育て支援サービスの充実				
1 目的 妊娠期からの切れ目のない支援を行う観点から、児童福祉法の妊婦等包括相談支援事業の支援と効果的に組み合わせて、子ども・子育て支援法の妊婦のための支援給付を実施することにより、妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を実施する。妊婦支援給付金を支給する。													
2 事業内容 支給対象者:白石町に住所を有する妊婦 支給に必要な手続き及び支給額: ①妊婦が申請を行い、町が妊婦給付認定を行い5万円を支給する ②妊婦給付認定を受けたものが、胎児の数の届出を行い、町は、妊娠している子どもの人数×5万円を支給する 補助金: (給付金)妊婦のための支援給付交付金 国10/10 (給付のための事務費)妊婦のための支援給付費補助金 国1/2、県1/4													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
1. 報酬		1,894		非常勤職員報酬		会計年度任用職員・一般事務補助職員 1,893,120円							
3. 職員手当等		727		期末手当		会計年度任用職員期末手当 394,400円							
				勤勉手当		会計年度任用職員勤勉手当 331,296円							
4. 共済費		190		職員共済組合負担金		会計年度任用職員共済組合負担金 184,916円							
				共済組合事務費負担金		会計年度任用職員共済事務負担金 4,820円							
8. 旅費		51		費用弁償		会計年度任用職員通勤手当 50,400円							
10. 需用費		10		消耗品費		消耗品 10,000円							
11. 役務費		49		通信運搬費		通知発送用郵送料 48,400円							
18. 負担金、補助及び交付金		10,000		その他負担金、補助及び交付金		妊婦支援給付金 (妊婦の認定者) 5,000,000円 (妊娠している子どもの数) 5,000,000円							
合 計		12,921											
4 事業の効果 妊婦支援給付金を給付することで、出産育児関連用品の購入や支援サービスの利用に係る負担の軽減を図り、経済的支援ができる。													

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円						
款	4	項	1	目	1	細事業名	子どもの医療事業費					所属	保健福祉課 福祉係				
目 名 称		保健衛生総務費															
予 算 額	103,651					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁						
							15,452	68,600	101	19,498	86・87・90						
		前年度当初	96,292	前年度最終	108,627									継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 11	子育て支援								
			第 1 節	子育て支援の充実				取組 1	家庭養育支援体制の整備								
地方債の名称 過疎対策事業債														その他の財源		子どもの医療費高額療養費	
1 目的																	
出生から高校生までの子どもの医療費助成により、疾病の早期治療と家庭の経済的負担の軽減に努める。																	
2 事業内容																	
更なる子育て家庭の経済的負担の軽減を図るとともに、疾病への早期治療を促すため、令和5年度から、子ども医療費助成制度の対象年齢を「15歳年度末」から「18歳年度末」までに拡充し助成を実施している。																	
助成金額については、医療機関及び保険者ごとに、1月当たり入院は上限1,000円、入院外は上限1回目500円・2回目500円の自己負担を控除した医療費について助成を行う。ただし、薬局は一部負担金を全額助成する。																	
令和7年度子どもの医療費歳出見込																	
歳出内訳		役務費	扶助費	計													
未就学児分		1,125	24,181	25,306													
小中高校生分		2,107	76,238	78,345													
ひとり親医療分			5,700														
計		3,232	100,419	103,651													
県補助充当		役務費	扶助費	計													
未就学児分		562	12,040	12,602													
ひとり親医療分		-	2,850	2,850													
計		562	14,890	15,452													
※未就学児分のみ 県補助対象 1/2																	
【扶助費】対象者:出生から高校生まで (単位:円)																	
支払月	令和5年度		令和6年度														
	件数	金額	件数	金額													
4月	3,853	7,576,992	4,354	8,771,541													
5月	3,901	7,791,183	4,608	9,678,212													
6月	3,596	7,260,277	3,715	7,745,766													
7月	3,768	7,022,736	4,094	7,801,244													
8月	3,253	6,280,844	3,900	8,142,387													
9月	3,790	8,431,190	4,575	9,516,121													
10月	3,630	7,844,851	3,744	8,271,224													
11月	3,598	7,087,039	3,682	7,300,570													
12月	4,257	7,985,318	4,366	8,142,016													
1月	4,770	8,934,449	4,925	9,246,549													
2月	4,448	8,733,572	4,591	9,021,664													
3月	4,132	8,542,881	4,260	8,830,409													
計	46,996	93,491,332	50,814	102,467,703													
※4月～11月までは実績。12月以降は見込																	
3 予算額																	
						財源内訳											
節	予算額	細節	内容説明			県補助金	地方債	その他	一般財源								
11. 役務費	3,232	手数料	審査支払手数料 3,232,000円			562			2,670								
19. 扶助費	100,419	扶助費	ひとり親、重心含む 100,419,000円			14,890	68,600	101	16,828								
合 計	103,651					15,452	68,600	101	19,498								
※101千円は、高額療養費 (現年分)100千円、(過年度分)1千円																	
4 事業の効果																	
出生から高校生までの子どもに対して医療費を助成することで、子どもの疾患の早期発見及び早期治療が出来るとともに、保護者の経済的負担の軽減が図られる。																	

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	4	項	1	目	1	細事業名	子育て世代包括支援センター事業費					所属	保健福祉課 健康づくり係
目 名 称		保健衛生総務費											
					財 源 内 訳					予算書頁			
予 算 額		5,881 前年度当初 1,220 前年度最終 440			国庫	県費	地方債	その他	一般財源	86・87・91			
					3,551	887			1,443	継 続			
第3次白石町総合計画				第 2 章 健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 16	保健体制の充実				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 3 節 保健・医療体制の充実				取組 1	妊産婦から子育て期への支援の充実				
1 目的 保健福祉課内に子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠期から子育て期にわたる総合的相談や切れ目のない支援を提供実施する。													
2 事業内容 対象者:妊産婦、乳幼児(特に3歳までの児)及びその保護者 主な業務:母子保健施策と子育て支援施策の両面から、妊娠期から子育て期の子育て支援について、一貫した支援が提供されるようマネジメントを行う ① 妊産婦及び乳幼児等の実情を把握する ② 妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を行う ③ 支援プランを策定する ④ 関係機関との連絡調整を行う ⑤ 母子保健事業を行う(予算は別計上) ⑥ 子育て支援事業を行う(") 補助金:子ども・子育て支援交付金 国2/3、県1/6													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
2. 給料		3,093		一般職給		会計年度任用職員社会福祉士給料 3,092,400円							
3. 職員手当等		1,328		通勤手当		会計年度任用職員通勤手当 120,000円							
				時間外勤務手当		会計年度任用職員時間外勤務手当 20,700円							
				期末手当		会計年度任用職員期末手当 644,250円							
				勤勉手当		会計年度任用職員勤勉手当 541,170円							
4. 共済費		909		職員共済組合負担金		会計年度任用職員共済職員組合負担金 897,964円							
				共済組合事務費負担金		会計年度任用職員共済費事務費負担金 10,720円							
10. 需用費		5		消耗品費		事務用品 5,000円							
12. 委託料		546		その他委託料		保健師委託料 400,608円							
						助産師委託料 144,816円							
合 計		5,881											
4 事業の効果 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供実施することで、子育て世代が安心して育児ができる。													

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	4	項	1	目	2	細事業名	予防接種事業費					所属	保健福祉課 健康づくり係
目 名 称		予防費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		105,598				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	91・92		
		前年度当初 97,423 前年度最終 161,260				1,000	150			104,448	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 16	保健体制の充実				
			第 3 節	保健・医療体制の充実				取組 4	感染症等への総合的な対策				
1 目的 感染症の発生、重症化及びまん延を予防する。													
2 事業内容													
○ 予防接種法による定期接種の実施 五種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ・ヒブ)、二種混合(ジフテリア・破傷風)、麻しん、風しん、日本脳炎、BCG、不活化ポリオ、水痘、B型肝炎、小児肺炎球菌、ロタウイルス、子宮頸がん、高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ、新型コロナワクチン、带状疱疹ワクチン(令和7年度～) 対象者:乳幼児、小・中学生、高校生及び65歳以上の高齢者、その他 実施方法:佐賀県内の実施医療機関での個別接種													
○ 任意接種の実施 ・こどもインフルエンザ費用助成 実施方法:武雄杵島地区内の実施医療機関での個別接種 対象者:0歳～中学3年生 助成額:1人2,000円 ・带状疱疹ワクチン費用助成 実施方法:町内の実施医療機関での個別接種(事前申請必要) 対象者:50歳～64歳 助成額:1回5,000円 ・佐賀県風しん予防接種 対象者:抗体価の低い者(妊娠希望者、抗体価の低い妊婦の同居者等) 実施方法:佐賀県内の実施医療機関での個別接種													
○ 予防接種健康被害調査委員会(任期2年) 組織:副町長・杵藤保健福祉事務所長・県医師会推薦医師(2名)・地区医師会推薦医師(1名)・学識経験者(1名)													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
1. 報酬		40		委員報酬		予防接種被害調査委員 40,000円							
8. 旅費		4		費用弁償		予防接種被害調査委員 4,000円							
10. 需用費		119		消耗品費		色上質紙(予診票)、書籍代等 118,870円							
11. 役務費		1,156		手数料		審査支払事務手数料 1,155,600円							
12. 委託料		102,866		その他委託料		予防接種委託料 102,865,480円							
19. 扶助費		1,413		扶助費		予防接種費用(償還払等) 412,660円、健康被害救済金 1,000,000円							
合 計		105,598											
4 事業の効果 免疫効果を上げることにより、感染予防と重症化防止につなげることができる。													

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業国庫補助金 国庫:1/2
佐賀県健康増進事業費補助金のうち、健康診査費に係る分 県費:2/3
佐賀県アピアランスケア支援事業費補助金 県費1/2

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円																																					
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害者自立支援給付費					所属	長寿社会課 障がい福祉係																																				
目 名 称		障害者福祉費				財 源 内 訳								予算書頁																																			
予 算 額		757,880				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		66・67																																					
						377,607	188,261		80,000	112,012	継 続																																						
第3次白石町総合計画			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 14	障がい者福祉の充実																																								
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実				取組 1	誰もが地域で生活ができる支援体制の推進																																								
													その他の財源 ふるさと基金繰入金																																				
1 目的		障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、必要な障害福祉サービスを給付する。																																															
2 事業内容		障害者がサービス提供事業所と契約し、支給決定サービス量に応じた支援を受ける。 ○訪問系サービス（居宅介護、同行援護、行動援護など） ○日中活動系サービス（療養介護、生活介護、短期入所、就労移行支援、就労継続支援等） ○居住系サービス（施設入所支援、グループホーム） ○計画相談支援																																															
3 予算額		<table><tr><th>節</th><th>予算額</th><th>細節</th><th>内容説明</th></tr><tr><td>8. 旅費</td><td>4</td><td>普通旅費</td><td>日当(県外出張・公用車) 4,000円</td></tr><tr><td>10. 需用費</td><td>120</td><td>消耗品費</td><td>プリンタートナー、プリンタードラム 119,660円 受給者証・ケースファイル等</td></tr><tr><td>11. 役務費</td><td>874</td><td>手数料</td><td>支援費給付事務手数料(自立支援給付費) 873,600円</td></tr><tr><td>12. 委託料</td><td>1,086</td><td>その他委託料</td><td>標準化対応業務委託料 1,085,700円</td></tr><tr><td>13. 使用料及び賃借料</td><td>2,440</td><td>その他借上料</td><td>支援費ソフトリース料(長期継続契約・3年) 1,320,000円 ガバメントクラウド利用料 1,119,264円</td></tr><tr><td>17. 備品購入費</td><td>312</td><td>庁用器具費</td><td>国保連伝送用パソコン 311,300円</td></tr><tr><td>19. 扶助費</td><td>753,044</td><td>扶助費</td><td>介護給付費・訓練等給付費・相談支援給付費・ 753,044,000円 高額障害福祉サービス費</td></tr><tr><td>合 計</td><td>757,880</td><td></td><td></td></tr></table>												節	予算額	細節	内容説明	8. 旅費	4	普通旅費	日当(県外出張・公用車) 4,000円	10. 需用費	120	消耗品費	プリンタートナー、プリンタードラム 119,660円 受給者証・ケースファイル等	11. 役務費	874	手数料	支援費給付事務手数料(自立支援給付費) 873,600円	12. 委託料	1,086	その他委託料	標準化対応業務委託料 1,085,700円	13. 使用料及び賃借料	2,440	その他借上料	支援費ソフトリース料(長期継続契約・3年) 1,320,000円 ガバメントクラウド利用料 1,119,264円	17. 備品購入費	312	庁用器具費	国保連伝送用パソコン 311,300円	19. 扶助費	753,044	扶助費	介護給付費・訓練等給付費・相談支援給付費・ 753,044,000円 高額障害福祉サービス費	合 計	757,880		
節	予算額	細節	内容説明																																														
8. 旅費	4	普通旅費	日当(県外出張・公用車) 4,000円																																														
10. 需用費	120	消耗品費	プリンタートナー、プリンタードラム 119,660円 受給者証・ケースファイル等																																														
11. 役務費	874	手数料	支援費給付事務手数料(自立支援給付費) 873,600円																																														
12. 委託料	1,086	その他委託料	標準化対応業務委託料 1,085,700円																																														
13. 使用料及び賃借料	2,440	その他借上料	支援費ソフトリース料(長期継続契約・3年) 1,320,000円 ガバメントクラウド利用料 1,119,264円																																														
17. 備品購入費	312	庁用器具費	国保連伝送用パソコン 311,300円																																														
19. 扶助費	753,044	扶助費	介護給付費・訓練等給付費・相談支援給付費・ 753,044,000円 高額障害福祉サービス費																																														
合 計	757,880																																																
4 事業の効果		障害者に必要な障害福祉サービスを提供することにより、障害者及びその家族の地域生活を支援することができる。																																															

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円																	
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害児通所支援給付費					所属	長寿社会課 障がい福祉係																
目 名 称		障害者福祉費					財 源 内 訳					予算書頁																	
予 算 額	132,930					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	66・67																		
	前年度当初 99,815 前年度最終 135,941					66,290	33,145		20,000	13,495	継 続																		
第3次白石町総合計画			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					施策 14	障がい者福祉の充実																			
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実					取組 1	誰もが地域で生活ができる支援体制の推進																			
その他の財源 ふるさと基金繰入金																													
1 目的		障害児(18歳未満)が必要とされる支援を受けることで、日常生活における基本的な動作の指導及び集団生活への適応訓練を行い、障害児の成長を支援する。																											
2 事業内容		○障害児相談支援【対象:全児童】必要とされる支援方法や内容について、指定相談事業所で個別支援計画を立て、定期的なモニタリングを実施する。 ○児童発達支援【対象:未就学児】支援事業所等に通所し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の習得、集団生活への適応訓練等を行う。 ○医療型児童発達支援【対象:重度障害児】上・下肢または体幹機能に障害のある児童が、医療型事業所へ通所し、児童発達支援及び治療を行う。 ○放課後等デイサービス【対象:就学児童生徒】授業の終了後や休業日に事業所に通い、生活能力の向上のために必要な訓練等を行う。 ○保育所等訪問支援【対象:未就学児等】児童が通っている保育所等に専門支援員が訪問し、集団生活への適応のための支援等を行う。																											
3 予算額		<table><tr><th>節</th><th>予算額</th><th>細節</th><th>内容説明</th></tr><tr><td>11. 役務費</td><td>350</td><td>手数料</td><td>支援費給付事務手数料(児童通所給付費) 349,440 円</td></tr><tr><td>19. 扶助費</td><td>132,580</td><td>扶助費</td><td>障害児相談支援 7,128,000 円 児童発達支援 26,832,000 円 放課後等デイサービス 98,496,000 円 保育所等訪問支援 28,000 円 高額障害児通所給付費 96,000 円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>132,930</td><td></td><td></td></tr></table>												節	予算額	細節	内容説明	11. 役務費	350	手数料	支援費給付事務手数料(児童通所給付費) 349,440 円	19. 扶助費	132,580	扶助費	障害児相談支援 7,128,000 円 児童発達支援 26,832,000 円 放課後等デイサービス 98,496,000 円 保育所等訪問支援 28,000 円 高額障害児通所給付費 96,000 円	合 計	132,930		
節	予算額	細節	内容説明																										
11. 役務費	350	手数料	支援費給付事務手数料(児童通所給付費) 349,440 円																										
19. 扶助費	132,580	扶助費	障害児相談支援 7,128,000 円 児童発達支援 26,832,000 円 放課後等デイサービス 98,496,000 円 保育所等訪問支援 28,000 円 高額障害児通所給付費 96,000 円																										
合 計	132,930																												
4 事業の効果		障害児に必要な支援と保護により福祉の向上を図ることができる。																											

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計	総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円																																								
款	3	項	1	目	2	細事業名	重度心身障害者医療給付費				所属	長寿社会課 障がい福祉係																																							
目 名 称		障害者福祉費					財 源 内 訳				予算書頁																																								
予 算 額	49,258					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	65・66・68																																								
	前年度当初 48,739 前年度最終 48,760						22,900		23,000	3,358	継 続																																								
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 14	障がい者福祉の充実																																										
			第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実				取組 1	誰もが地域で生活ができる支援体制の推進																																										
その他の財源 ふるさと基金繰入金																																																			
1 目的	重度の身体障害者又は知的障害、精神障害を有する者について、医療費の一部を助成することにより、これらの者の保健の向上及び福祉の増進を図る。																																																		
2 事業内容	【白石町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例】【白石町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例施行規則】 ・対象者 白石町に住所を有する者で次の各号のいずれかに該当する者。ただし、生活保護法による医療費扶助を受けている者を除く。 (1)重度身体障害者 身体障害者程度等級表の1級又は2級に該当する者 (2)重度知的障害者 知的障害の程度が佐賀県療育手帳「A」に該当する者 (3)重度精神障害者 精神障害の程度が1級に該当する者 (4)重複障害者 身体障害者等級表の3級に該当し、かつ知的障害の程度がIQ50以下の者 ・内容 (1)申請により助成のための受給資格登録を行い受給資格を交付する。(2)ひと月500円の自己負担額と高額療養費等を差し引いた額を助成する。 ・助成の制限 前年の所得(県の交付要綱により特別児童扶養手当等に関する法律第20条及び21条に規定する額)により、助成の制限あり。																																																		
3 予算額	<table><tr><th>節</th><th>予算額</th><th>細節</th><th>内容説明</th></tr><tr><td>1. 報酬</td><td>2,246</td><td>非常勤職員報酬</td><td>一般事務補助職員報酬 2,245,760 円</td></tr><tr><td rowspan="2">3. 職員手当等</td><td>470</td><td>期末手当</td><td>一般事務補助職員期末手当 469,800 円</td></tr><tr><td>395</td><td>勤勉手当</td><td>一般事務補助職員勤勉手当 394,632 円</td></tr><tr><td rowspan="2">4. 共済費</td><td>231</td><td>職員共済組合負担金</td><td>負担金(年額) 167,856 円 期末勤勉負担金 62,595 円</td></tr><tr><td>5</td><td>共済組合事務費負担金</td><td>負担金(年額) 4,820 円</td></tr><tr><td>8. 旅費</td><td>86</td><td>費用弁償</td><td>一般事務補助職員通勤手当 85,200 円</td></tr><tr><td>10. 需用費</td><td>25</td><td>消耗品費</td><td>受給者管理用ファイル、事務用品他 25,000 円</td></tr><tr><td>19. 扶助費</td><td>45,800</td><td>扶助費</td><td>重度心身障害者助成費 43,800,000 円 子どもの医療費支弁分精算 2,000,000 円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>49,258</td><td></td><td></td></tr></table>													節	予算額	細節	内容説明	1. 報酬	2,246	非常勤職員報酬	一般事務補助職員報酬 2,245,760 円	3. 職員手当等	470	期末手当	一般事務補助職員期末手当 469,800 円	395	勤勉手当	一般事務補助職員勤勉手当 394,632 円	4. 共済費	231	職員共済組合負担金	負担金(年額) 167,856 円 期末勤勉負担金 62,595 円	5	共済組合事務費負担金	負担金(年額) 4,820 円	8. 旅費	86	費用弁償	一般事務補助職員通勤手当 85,200 円	10. 需用費	25	消耗品費	受給者管理用ファイル、事務用品他 25,000 円	19. 扶助費	45,800	扶助費	重度心身障害者助成費 43,800,000 円 子どもの医療費支弁分精算 2,000,000 円	合 計	49,258		
節	予算額	細節	内容説明																																																
1. 報酬	2,246	非常勤職員報酬	一般事務補助職員報酬 2,245,760 円																																																
3. 職員手当等	470	期末手当	一般事務補助職員期末手当 469,800 円																																																
	395	勤勉手当	一般事務補助職員勤勉手当 394,632 円																																																
4. 共済費	231	職員共済組合負担金	負担金(年額) 167,856 円 期末勤勉負担金 62,595 円																																																
	5	共済組合事務費負担金	負担金(年額) 4,820 円																																																
8. 旅費	86	費用弁償	一般事務補助職員通勤手当 85,200 円																																																
10. 需用費	25	消耗品費	受給者管理用ファイル、事務用品他 25,000 円																																																
19. 扶助費	45,800	扶助費	重度心身障害者助成費 43,800,000 円 子どもの医療費支弁分精算 2,000,000 円																																																
合 計	49,258																																																		
4 事業の効果	重度障害者の保健の向上及び福祉の増進に寄与できる。																																																		

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円	
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護予防普及啓発事業費				所属	長寿社会課 高齢者係
目 名 称		老人福祉費			財 源 内 訳				予算書頁			
予 算 額	8,048				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	71・73		
								8,048		継 続		
第3次白石町総合計画		第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 13	高齢者の社会参加・高齢者福祉の充実				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実				取組 1	介護予防と地域ケアの推進				
その他の財源 介護予防・日常生活支援総合事業委託金												
1 目的 介護予防に向けた取り組みが主体的に実施されるような地域を目指し、健康面の自己管理ができるよう介護予防に関する知識の普及・啓発を行う。												
2 事業内容 1. 65歳以上の高齢者を対象に、運動機能・栄養・口腔・認知症予防を中心に高齢者が主体的に 健康増進の意識を持ち続けるよう取り組む。 2. 75歳を境に新規認定者の発生率の増加傾向が加速しているため、前期高齢者を対象に介護予防教室を開催する。 3. 老人クラブ会員等の一般高齢者を対象に健康づくり、介護予防に関する知識の普及啓発を行う。 4. 白石町介護予防体操等の普及啓発を推奨し、高齢者の介護予防に取り組む。												
3 予算額												
節		予算額		細節		内容説明						
7. 報償費		403		講師謝金		体操サロン講師謝金 232,080円 専門職訪問指導 25,520円 自主サロン講師謝金 145,200円						
10. 需用費		169		消耗品費		事務用品、印刷用品、消耗品 133,000円						
				燃料費		ガソリン代(出前講座等) 36,000円						
11. 役務費		9		通信運搬費		参加者通知 8,400円						
12. 委託料		7,467		その他委託料		介護予防教室委託料 6,368,000円 高齢者の健康づくり事業委託料 300,000円 サロン音楽療法委託料 297,000円 ケーブルテレビ放送委託料 501,600円						
合 計		8,048										
4 事業の効果 高齢者に対して介護予防の実践と知識の普及を図ることで、高齢者自らが主体的に健康維持に努め、自立した生活を継続することができる。												

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円			
款	3	項	1	目	3	細事業名	成年後見制度利用支援事業					所属	長寿社会課 高齢者係		
目 名 称		老人福祉費				財 源 内 訳								予算書頁	
予 算 額		7,446				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		70・71・76・77			
		前年度当初		5,970		前年度最終		5,167					6,688	758	継 続
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 13	高齢者の社会参加・高齢者福祉の充実						
			第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実				取組 1	介護予防と地域ケアの推進						
その他の財源 包括的支援事業委託金1,462 保健福祉事業委託金5,226															
1 目的 財産の管理や日常生活における契約などを代理する成年後見制度を利用することで、認知症などの理由で判断能力の不十分な方々を保護し、支援する。															
2 事業内容 【審判の請求】 判断能力が十分でない高齢者等であって、成年後見制度利用のための審判請求を行う親族等がいらない場合には、本人に代わり町が申立てを行う。 【審判請求費用・後見人等報酬費用の助成】 審判請求費用又は後見人等への報酬費用の負担が困難な高齢者等に対し、その費用を助成する。 【中核機関の運営】 成年後見支援センター(中核機関)において、成年後見制度の利用促進を図り、高齢者等の権利擁護を推進する。 なお、中核機関の機能を強化するため、社会福祉士(会計年度任用職員)を雇用し、機能の一部を外部委託する。 ※中核機関の役割: 広報機能、相談機能、成年後見制度利用促進機能、後見人支援機能等															
3 予算額															
節		予算額		細節		内容説明									
2. 給料		3,093		一般職給		社会福祉士給 3,092,400円									
3. 職員手当等		1,259		通勤手当		会計年度任用職員通勤手当 50,400円									
				時間外勤務手当		会計年度任用職員時間外手当 20,700円									
				期末手当		会計年度任用職員期末手当 644,250円									
				勤勉手当		会計年度任用職員勤勉手当 541,170円									
4. 共済費		874		職員共済組合負担金		会計年度任用職員職員共済組合負担金 862,852円									
				共済組合事務費負担金		会計年度任用職員共済組合事務費負担金 10,720円									
7. 報償費		54		その他報償費		中核機関協議会報償費 54,000円									
10. 需用費		50		消耗品費		成年後見制度広報用消耗品 50,000円									
11. 役務費		341		手数料		成年後見制度町長申立手数料 340,960円									
12. 委託料		704		その他委託料		中核機関委託料 704,000円									
18. 負担金、補助 及び交付金		1,071		補助金		成年後見人後見費補助金 900,000円									
						成年後見申立費用補助金 170,480円									
合 計		7,446													
4 事業の効果 成年後見制度を利用することで、認知症等の理由で判断能力が低下した人でも、本人の権利が養護され、地域の中で安心して生活することができる。															

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	4	項	1	目	3	細事業名	環境対策事業					所属	生活環境課 環境係
目 名 称		環境衛生費				財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額		4,332				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	93・94		
		前年度当初 422 前年度最終 422							1	4,331	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 5 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】					施策 30	自然環境の保全			
			第 1 節	緑の保全や創出					取組 1	自然環境保全の啓発			
その他の財源 水質事故対応資材代													
1 目的 町の環境保全に関する施策の推進及び広報・啓発等による住民の環境保全意識の醸成を図る。													
2 事業内容 ・環境審議会の開催、白石町環境基本計画の策定・進行管理。 ・水路への油流出事故等による被害の拡大防止、水害等の災害時における伝染病の蔓延防止。 ・環境保全の推進、その他環境に関する広報・啓発など。 ■白石町環境審議会 委員10名以内(外部委員)、任期2年(R7～R8年度) ■白石町環境基本計画 当初計画H28.2策定、中間見直し版R4.3策定、計画期間10年間(H28～R7年度) ■第2次白石町環境基本計画策定調査業務委託料 計画策定に係るアンケート調査:対象者(町民1,000人、事業者100社)													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
1. 報酬		300		委員報酬		環境審議会委員 報酬 (5回開催分) 300,000 円							
8. 旅費		50		費用弁償		環境審議会委員 費用弁償 (5回開催分) 50,000 円							
10. 需用費		217		消耗品費		ハチ駆除スプレー 14,300 円							
						油流出対応用オイルマット 167,200 円							
						水質事故対応等消耗品 35,000 円							
11. 役務費		27		手数料		スズメバチ等駆除料 (公共用地分) 27,000 円							
12. 委託料		3,700		その他委託料		第2次白石町環境基本計画策定調査業務委託料 3,700,000 円							
18. 負担金、補助及び交付金		38		負担金		佐賀県「ストップ温暖化」県民運動推進会議負担金 38,000 円							
合 計		4,332											
4 事業の効果 環境保全に関する苦情・要望に迅速に対応すること等により、住民満足度の向上に努める。また、浸水被害の発生による伝染病等の蔓延防止や河川等における油流出事故が発生した場合の被害拡大防止に資することができる。													

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	4	項	2	目	2	細事業名	廃棄物処理事業					所属	生活環境課 環境係	
目 名 称		塵芥処理費					財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額	135,904					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	95			
									46,305	89,599	継 続			
第3次白石町総合計画			第 5 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】					施策 31	脱炭素社会・循環型社会の構築				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 節	環境にやさしいまちづくり					取組 2	循環型社会への取組				
1 目的												その他の財源	許可申請手数料73	
市町村の責務である一般廃棄物の適正処理のため、ごみの分別・排出マナーの周知や計画的なごみの収集運搬を行うと共に、風水害等の災害発生時における災害ごみの特別収集を行い、公衆衛生の向上と生活環境の保全を図る。													ごみ処理手数料45,000	
													遠距離搬入補助金1,232	
2 事業内容														
・廃棄物に関する研修会等への参加、廃棄物処理状況の实地確認。														
・ごみ集積所(ごみケージ)の新設・修理・交換。														
・ごみカレンダー(次年度版)の作成・配布。														
・「可燃・不燃・粗大ごみ」を収集し、さが西部クリーンセンター(伊万里市松浦町)まで運搬する業務を委託。														
・災害発生時における特別収集の実施。														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
8. 旅費		15		普通旅費		研修会、説明会、廃棄物処理状況实地確認 等 15,000 円								
10. 需用費		885		消耗品費		ごみケージ新設 200,000 円								
						事務用品費 10,000 円								
				印刷製本費		ごみカレンダー印刷費 450,000 円								
				修繕料		ごみケージの修理等 225,000 円								
12. 委託費		135,004		その他委託料		ごみ収集運搬委託料 134,904,000 円								
						災害廃棄物の特別収集 100,000 円								
合 計		135,904												
4 事業の効果														
ごみ出しルールの周知による分別排出の徹底、及び安定的なごみの収集運搬を行うことにより、公衆衛生の向上を図ることができる。														
災害発生時に災害ごみの特別収集を行うことにより、迅速な復興の支援に資することができる。														

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	4	項	2	目	2	細事業名	ごみ処理センター負担金					所属	生活環境課 環境係
目 名 称		塵芥処理費											
						財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額		279,219 前年度当初 198,917 前年度最終 198,875				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	95		
										279,219	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 5 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】					施策 31	脱炭素社会・循環型社会の構築			
			第 2 節	環境にやさしいまちづくり					取組 2	循環型社会への取組			

1 目的

- (1) 杵藤広域圏組合(杵藤クリーンセンター:武雄市朝日町)における、ごみ処理は平成27年度で終了し、令和6年1月に県から最終処分場の廃止確認がなされたが、当分の間、最終処分場からの浸出水を六角川の手前までパイプラインを通して放流する必要がある、排水施設の維持管理費に対する負担が必要である。
- (2) 佐賀県西部広域環境組合(さが西部クリーンセンター:伊万里市松浦町)における、ごみ処理施設の管理運営及び施設整備に対する負担金。町内から排出される一般廃棄物のうち、資源ごみを除く、可燃・不燃・粗大ごみについて、さが西部クリーンセンターで適正処理を行う。

2 事業内容

- | | | |
|------------------|-----------------|------------------------------------|
| (1) 杵藤地区広域市町村圏組合 | ・ごみ処理センター費の負担割合 | (稼働期間(平成元年度から平成27年12月まで)の投入量割100%) |
| (2) 佐賀県西部広域環境組合 | ・管理運営事業分の負担割合 | (投入量割100%) |
| | ・施設整備事業分の負担割合 | (均等割10%、人口割90%) |

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明	
18. 負担金、補助及び交付金	279,219	負担金	(1) 杵藤地区広域市町村圏組合	ごみ処理センター費負担金 2,237,000 円
			(2) 佐賀県西部広域環境組合	管理運営事業分負担金 219,500,000 円
				施設整備事業分負担金 57,482,000 円
				小 計 276,982,000 円

4 事業の効果

一般廃棄物の処理施設を広域市町で設置することにより、効率的な運営かつ財政面における負担軽減、併せて環境負荷の低減を図ることができる。

区分		令和7年度 当初		会計		一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円						
款	4	項	4	目	1	細事業名		浄化槽整備推進事業費					所属	生活環境課 下水施設係				
目 名 称		下水道費					財 源 内 訳										予算書頁	
予 算 額		40,283 前年度当初 47,717 前年度最終 46,315					国庫	県費	地方債		その他		一般財源		97			
							8,748	8,748	0		17,000		5,787		継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 4	上下水道の整備							
				第 1 節	生活基盤の充実					取組 3	水洗化率向上のための推進							
															その他の財源 ふるさと基金繰入金			
1 目的																		
公共用水域の水質汚濁の原因として、炊事、洗濯、入浴などの日常生活に伴って排出される生活排水が大きな問題となっている。水質汚濁を防止するために、家庭内において設置される浄化槽の経費の一部を助成し、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与する。																		
2 事業内容																		
①下水道推進区域以外の地区において合併浄化槽を設置する費用の一部を補助する。(但し、事業所は除く。)																		
②汲取り便槽または単独浄化槽から合併浄化槽に転換する場合については、宅内配管工事と便槽等の撤去費について有期限で補助する。(但し、新築等は除く。)																		
①浄化槽設置補助 (事業所は除く)		区 分	国の基準額		町費上乗せ額		補助上限額		補助見込数		備 考							
		5人槽		332,000円		268,000円		600,000円		20件		【国・県・町補助率】						
		6～7人槽		414,000円		306,000円		720,000円		27件		国の基準額に対し、						
		8～10人槽		548,000円		372,000円		920,000円		1件		国1/3、県1/3、町1/3						
		11～20人槽		939,000円		0円		939,000円		1件		なお、町費上乗せ補助はR8年度までの予定						
		21～30人槽		1,472,000円		0円		1,472,000円		1件								
		31～50人槽		2,037,000円		0円		2,037,000円		0件								
		浄化槽設置補助見込み件数 計							50件									
②転換による拡充補助 (R5～R8の有期限)		宅内配管工事		300,000円		0円		200,000円		20件		【国・県・町補助率】						
		単独浄化槽撤去		120,000円		0円		120,000円		1件		補助額に対し、						
		汲取り便槽撤去		90,000円		0円		90,000円		15件		国1/3、県1/3、町1/3						
3 予算額																		
節		予算額		細節		内容説明												
18. 負担金、補助 及び交付金		40,283		負担金		佐賀県浄化槽普及促進協議会会費(定額:人口1万人～5万人)											20,000円	
						佐賀県浄化槽普及促進協議会負担金(R6国庫補助金*0.004)											22,000円	
				補助金		浄化槽設置整備事業補助金											34,771,000円	
						宅内配管工事及び単独浄化槽・汲取り便槽撤去費補助金											5,470,000円	
4 事業の効果																		
浄化槽設置事業を実施することにより、公共用水域の水質保全が保たれる。																		

〔参考〕 浄化槽推進区域内における 浄化槽整備率(R6年度末見込)		
対象数	設置数	整備率
4,377件	2,163件	49.4%

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	4	項	4	目	1	細事業名	下水道事業推進費					所属	生活環境課 下水庶務係
目 名 称		下水道費											
		財 源 内 訳					予算書頁						
予 算 額	476,700					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	97		
	前年度当初	511,101	前年度最終	504,575					476,700	継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 4	上下水道の整備			
			第 1 節	生活基盤の充実					取組 2	下水道施設の計画的な整備			

- 1 目的
農業集落排水事業及び特定環境保全公共下水道事業の円滑な事業推進を図る。
- 2 事業内容
下水道事業会計へ負担金、補助金、出資金を支出する。

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明	
18. 負担金、補助及び交付金	330,244	負担金	人件費(6名分)	53,438,000 円
			特定環境保全公共下水道負担金(減価償却費相当分)	94,230,000 円
			特定環境保全公共下水道負担金(利子償還金相当分)	20,555,000 円
			農業集落排水負担金(減価償却費相当分)	99,065,000 円
			農業集落排水負担金(利子償還金相当分)	33,561,000 円
			農業集落排水負担金(雨水に係る減価償却費相当分)	1,414,000 円
			農業集落排水負担金(雨水に係る利子償還金)	146,000 円
			特定環境保全公共下水道施設整備負担金	7,400,000 円
			農業集落排水施設整備負担金	5,390,000 円
		補助金	農業集落排水資源循環施設管理費補助金	15,045,000 円
23. 投資及び出資金	146,456	出資金	一般会計出資金(特環)	60,216,000 円
			一般会計出資金(農集)	86,240,000 円
合 計	476,700			

- 4 事業の効果
適正な管理を行うことで、下水道事業の経営安定化を図る。

区分		令和7年度 当初			会計		一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円			
款		2	項	1	目	8	細事業名		しろいし農業塾					所属	農業振興課 農業者係	
目 名 称		地域づくり推進費					財 源 内 訳								予算書頁	
予 算 額		6,254 前年度当初 9,164 前年度最終 9,164					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		45・48			
										5,000	1,254		継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 19	農林業の振興					
				第 1 節		農林水産業の振興				取組 1	担い手の育成・確保					
その他の財源 ふるさと基金繰入金																
1 目的 白石町の主要産業である農業の維持や農地の保全等の観点から新規就農者など担い手の確保は大きな課題である。県外から移住及び就農して頂くために希望者を広く募集し、白石地区農業振興協議会で受け入れ、農業研修生として農業全般に従事し、農業の担い手としての自立を目指し、地域との関わりを持ち定住促進へと繋げる。																
2 事業内容 県外の地域から白石町へ移住した者を農業研修生として農業団体等で受け入れ、農業による自立と地域への定着を図る。 また、研修生の就農を支援するため、行政・JAなど関係団体が連携して取り組み、研修等に必要な経費の助成と指導・助言を行う。 ・ 研修生(6人以内):18歳以上おおむね50歳未満の心身ともに健康で、白石町に住民票を異動できる人 ・ 研修体制 6期生:研修生3名のうち対象者2名(R6.5.1～R8.4.30) 7期生:研修生3名のうち対象者無し(R7.5.1～R9.4.30) ・ 研修(支援)期間 R7.5.1～R9.4.30(2年間) ・ 研修後は白石町で農業経営を開始し、白石町における地域農業の担い手として農業を営む志のある人																
3 予算額																
節	予算額	細節	内容説明													
			区分	予算額	項目	明細										
14. 工事請負費	2,582	工事請負費		2,582	農業塾倉庫解体工事	解体工事1式										
18. 負担金、補助金及び交付金	3,672	補助金	旅費	781	研修生募集活動旅費											
			需用費	398	研修生用車両燃料代	車両燃料代 197,640円										
					事務用品等、小農具費、修繕費	事務用品等 50,000円、小農具費 50,000円、修繕費 100,000円										
			役務費	314	リース車任意保険	リース車任意保険 144,330円										
					傷害(損害)保険、火災保険(家財)	傷害(損害)保険 32,000円、火災保険(家財) 44,000円										
					クリーニング代、振込手数料、送料	クリーニング代 20,000円、振込手数料 36,000円、送料 38,000円										
			使用料及び賃借料	2,179	車両借上げ料	車両借上げ料 353,760円										
研修生住居家賃	研修生住居家賃 1,440,000円															
会場借上げ料	会場借り上げ料 385,000円															
合 計	6,254			6,254												
4 事業の効果 農業の担い手及び定住者の確保により、白石町農業の後継者不足の解消と定住人口の増加につながる。																

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円	
款	6	項	1	目	2	細事業名	新規農業就業者対策支援事業(1/2)				所属	農業振興課 農業者係
目 名 称		農業総務費										
予 算 額	2,085			財 源 内 訳								予算書頁
				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	101			
	前年度当初	2,343	前年度最終	2,343						2,085	継 続	
第3次白石町総合計画			第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 19	農林業の振興			
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 節	農林水産業の振興				取組 1	担い手の育成・確保			
1 目的												
農業において後継者は、減少傾向にあるものの、仕事に誇りを持ち、魅力ある職業として営み、地域の担い手として活力のある町づくりに取り組んでいる青年も存在しており、今後さらにそうした青年を数多く育成していく必要がある。町の担い手の減少は、農業振興面のみならず、農村社会においても様々な問題を生じているため、生産性の高い農業の確立と農村地域の活性化を実現するため、地域の実態に即した近代的、企業的な感覚を備えた後継者を確保することにより農業の振興を図る。												
2 事業内容												
1.白石町農の担い手確保・育成推進事業費補助金												
(1)白石町新規就農者確保対策協議会補助金												
○実施主体：白石町新規就農者確保対策協議会……構成員は、農業委員会、佐賀県農業士、青年農業士、JAさが白石地区生産部会長等 JAさが白石地区、白石青年実業会、佐賀農業高校、杵島農業振興センター、白石町												
○事業内容：①協議会の開催(委員報酬等の支出) ②事業費の支出												
○補助率:町66.7% JA33.3%												
事業内容		事業費	負担区分		備考							
			町費	その他(JA負担金)								
協議会等の開催		186	200	100	委員報酬 162,000円、協議会開催費 24,000円							
就農希望者の募集・啓発活動(前年度活動分支払)		94			農業やってみようセミナー経費 94,000円							
		20			先進農家派遣事業 20,000円							
合 計		300	200	100								
(2)白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会補助金												
○実施主体：白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会……構成員は、白石町、佐賀県、JAグループ佐賀県域担い手サポートセンター、JAさが												
○事業内容：①企画会議 ②就農啓発・相談事業・就農相談会への出展・募集パンフレット、PR資材等の作成・体験実習 ③トレーナーの設置												
○補助率:町50/100以内												
事業内容		事業費	負担区分		備考							
			町費	その他(JA負担金)								
企画会議		30	450	450	企画会議資料印刷費、通知郵送料							
研修生募集活動		510			相談会 350,000円、募集資材 100,000円、体験実習 60,000円							
トレーナーの設置		360			謝金 360,000円							
合 計		900	450	450								

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円																															
款	6	項	1	目	2	細事業名	新規農業就業者対策支援事業(2/2)				所属	農業振興課 農業者係																														
目 名 称		農業総務費				財 源 内 訳					予算書頁																															
予 算 額						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	101																															
		前年度当初 前年度最終								0	継 続																															
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			施策 19		農林業の振興																																	
				第 1 節 農林水産業の振興			取組 1		担い手の育成・確保																																	
2 事業内容 2.トレーニングファーム研修補助金 ○実施主体：白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会 ○研修生要件：研修終了後、白石町内に定住し地域農業の担い手として農業経営を開始することが見込まれる者。概ね300万円程度の自己資金を所有する者。 ○支援事項：①新規就農者育成総合対策(準備資金)を利用し、年間150万円の助成を受ける予定。夫婦で研修し、就農する場合は年間300万円の助成予定。 ②軽トラック又は軽バンの貸与、車両任意保険料、燃料費(月40ℓ)等の補助。 ③町外から白石町へ転入の研修生には、仲介料等も含む家賃を補助。 ○対象者 6期生:研修生3名のうち対象者1名(R6.5.1～R8.4.30) 7期生:研修生3名のうち対象者2名(R7.5.1～R9.4.30) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業内容</th> <th rowspan="2">事業費</th> <th>負担区分</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽貨物リース料</td> <td>850</td> <td rowspan="4">1,435</td> <td>リース車(軽バン)2台分</td> </tr> <tr> <td>車両任意保険</td> <td>176</td> <td>リース車両2台分</td> </tr> <tr> <td>ガソリン・修繕費</td> <td>349</td> <td>ガソリン248,880円、修繕費 100,000円</td> </tr> <tr> <td>振込手数料</td> <td>60</td> <td>リース車契約、保険等に係る手数料</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,435</td> <td>1,435</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 3 予算額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助 及び交付金</td> <td>2,085</td> <td>補助金</td> <td> 1. 白石町農の担い手確保・育成推進事業費補助金 (1) 白石町新規就農者確保対策協議会補助金 200,000円 (2) 白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会補助金 450,000円 2. トレーニングファーム研修補助金 1,434,960円 </td> </tr> </tbody> </table> 4 事業の効果 本事業を実施することにより、新規就農者を確保し、後継者の育成を図ることができる。													事業内容	事業費	負担区分	備考	一般財源	軽貨物リース料	850	1,435	リース車(軽バン)2台分	車両任意保険	176	リース車両2台分	ガソリン・修繕費	349	ガソリン248,880円、修繕費 100,000円	振込手数料	60	リース車契約、保険等に係る手数料	合 計	1,435	1,435		節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助 及び交付金	2,085	補助金	1. 白石町農の担い手確保・育成推進事業費補助金 (1) 白石町新規就農者確保対策協議会補助金 200,000円 (2) 白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会補助金 450,000円 2. トレーニングファーム研修補助金 1,434,960円
事業内容	事業費	負担区分	備考																																							
		一般財源																																								
軽貨物リース料	850	1,435	リース車(軽バン)2台分																																							
車両任意保険	176		リース車両2台分																																							
ガソリン・修繕費	349		ガソリン248,880円、修繕費 100,000円																																							
振込手数料	60		リース車契約、保険等に係る手数料																																							
合 計	1,435	1,435																																								
節	予算額	細節	内容説明																																							
18. 負担金、補助 及び交付金	2,085	補助金	1. 白石町農の担い手確保・育成推進事業費補助金 (1) 白石町新規就農者確保対策協議会補助金 200,000円 (2) 白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会補助金 450,000円 2. トレーニングファーム研修補助金 1,434,960円																																							

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	6	項	1	目	3	細事業名	農地利用効率化等支援交付金					所属	農業振興課 園芸農産係
目 名 称		農業振興費											
					財 源 内 訳					予算書頁			
予 算 額		21,167 前年度当初 0 前年度最終 0			国庫	県費	地方債	その他	一般財源	102			
						21,167			0	新 規			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】					施策 19	農林業の振興			
			第 1 節	農林水産業の振興					取組 1	担い手の育成・確保			

- 1 目的
地域計画の早期実現に向けて、地域の中核となる担い手が経営改善に取り組む場合に必要な農業用機械・施設の導入を支援することで、担い手の農地引受面積の割合を増加させる。
- 2 事業内容
完成度の高い地域計画の早期実現を後押しするため、地域サポート活動を担う地域の中核となる者に対し、農地引受力の向上等に必要な農業用機械・施設の導入を支援する。
○補助率：事業費の3/10以内、上限15,000千円

3 予算額 (単位:円)

事業実施主体名	事業内容	事業量	能力	事業費	財源内訳	
					県補助金	実施主体
農業者1	乾燥調製施設	2台他	60石	33,222,200	15,000,000	37,312,370
	汎用コンバイン	1台	刈幅2.1m	19,090,170		
農業者2	自脱型コンバイン	1台	5条	15,609,000	4,682,000	10,927,000
農業者3	乗用田植機	1台	8条	4,952,420	1,485,000	3,467,420
合 計		—	—	72,873,790	21,167,000	51,706,790

節	予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び交付金	21,167	補助金	農地利用効率化等支援交付金 21,167,000円

- #### 4 事業の効果
- 地域計画が策定された地域における担い手が利用する農地面積の増加が見込まれる。

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円		
款		6	項	1	目	3	細事業名	さが園芸888整備支援事業					所属	農業振興課 園芸農産係
目 名 称		農業振興費					財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額		310,357					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	102		
		前年度当初	366,290	前年度最終	240,566		258,458				51,899	継 続		
第3次白石町総合計画				第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 19	農林業の振興				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 節	農林水産業の振興				取組 1	担い手の育成・確保				
1 目的														
近年の農業を取り巻く情勢は、高齢化による農業従事者数の減少、生産物価格の低迷、生産資材価格の高騰など厳しさを増している。 このような中、本町農業の持続的な発展を図っていくためには、意欲的な農業経営者にとって、稼げる農業を実現させるため園芸農業の振興が重要である。 本事業を活用し、収量・品質の向上や省力化及び規模拡大を志向する農業者を育成し、園芸農業の所得向上を図る。														
2 事業内容 (単位:円)														
区分	品目名	事業内容	事業量	事業費	財源内訳									
					県補助金	町補助金	事業主体							
施設園芸	いちご	ハウス・井戸・高設栽培・包装機械等	38	489,950,445	194,834,000	35,715,000	259,401,445							
	いちご	営農開始に必要な資材等	1	9,949,704	3,000,000	600,000	6,349,704							
	こねぎ	ハウス・省力施肥灌水装置	2	64,780,207	19,630,000	5,890,000	39,260,207							
	とまと	中古ハウスリノベーション	1	26,440,019	13,220,000	2,645,000	10,575,019							
露地園芸	たまねぎ	播種機	2	63,551,718	24,992,000	6,214,000	32,345,718							
	たまねぎ	収穫機(茎葉処理機)	6											
	たまねぎ	収穫機(デガール)	4											
	たまねぎ	収穫機(ピッカー)	4											
	たまねぎ	収穫機(コンベア)	2											
	たまねぎ	運搬車、排水対策用機械	5											
	たまねぎ	乾燥システム	1											
	たまねぎ	省力防除機械(ドローン)	1											
	れんこん	収穫機・洗浄機	3	8,030,880	2,552,000	767,000	4,711,880							
	レモン	防風施設	1	507,068	230,000	47,000	230,068							
合 計 (事業主体数 37)			71	663,210,041	258,458,000	51,878,000	352,874,041							
3 予算額														
節		予算額	細節	内容説明										
18. 負担金、補助及び交付金		310,357	負担金	さが園芸888整備支援事業費負担金(佐賀市へ) 21,000 円										
			補助金	さが園芸888整備支援事業費補助金 310,336,000 円										
4 事業の効果														
本町の農業生産所得は、園芸作物に大きく左右されることから、本事業を推進することにより、しろいし農業の発展に寄与することができる。														

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円		
款	6	項	1	目	5	細事業名	さがの稼げる水田農業推進事業					所属	農業振興課 園芸農産係
目 名 称		米政策対策費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	10,927					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	104		
	前年度当初 6,223 前年度最終 3,856						7,284			3,643	継 続		
第3次白石町総合計画			第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】					施策 19	農林業の振興				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 節 農林水産業の振興					取組 1	担い手の育成・確保				

1 目的

集落営農法人や認定農業者などの担い手に対し、革新技術の導入を支援し、売れる米・麦・大豆づくりを一層進めることにより、水田農業の担い手の経営基盤の強化と効率的で安定的な生産体制の確立により稼げる水田農業の実現を目指す。

2 事業内容

水田農業の担い手が取り組む省力化、低コスト化のための革新技術の導入や米・麦・大豆の高品質・安定生産に必要な機械・施設等の整備に対する助成を行う。

○実施期間 令和5年度～令和8年度

○事業実施主体 集落営農法人、集落営農組織、認定農業者

○補助率 県:1/3以内、町1/10以上 ただし、集落営農法人分の町補助率は1/6とする。

(単位:円)

事業実施主体名	事業内容	事業量	能力等	事業費 (税込)	事業費内訳				実施主体
					事業費 (税抜)	財源内訳			
						県補助金	町補助金	合計	
集落営農法人	乗用管理機	2	15.9m幅	13,376,000	12,160,000	4,053,000	2,027,000	6,080,000	7,296,000
集落営農法人	大豆コンバイン	1	刈幅2.1m	10,664,500	9,695,000	3,231,000	1,616,000	4,847,000	5,817,500
合 計				24,040,500	21,855,000	7,284,000	3,643,000	10,927,000	13,113,500

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
18 負担金、補助 及び交付金	10,927	補助金	さがの稼げる水田農業推進事業費補助金 10,927,000円

4 事業の効果

水田農業の担い手の経営基盤の強化と安定的な生産体制の確立を図ることができる。

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円																																								
款	6	項	1	目	5	細事業名	スマート農業機械導入推進事業				所属	農業振興課 園芸農産係																																							
目 名 称		米政策対策費				財 源 内 訳					予算書頁																																								
予 算 額		23,000				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	104																																								
		前年度当初 0 前年度最終 0				11,500				11,500	新 規																																								
第3次白石町総合計画				第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 19		農林業の振興																																									
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 節 農林水産業の振興				取組 1		担い手の育成・確保																																									
1 目的 高齢化の進展や農業従事者の減少に対応して、地域ぐるみで営農に取り組んでいる集落営農法人に対し農業用ドローンの導入にかかる費用の一部を助成することにより、農薬や除草剤散布等にかかる作業時間の短縮、軽労化が可能となり、農業者の負担軽減が実現できる。また、農業用ドローンの操作講習の一部を助成することにより、女性農業者を含むオペレータの確保ができ、元気なしろいし農業の発展につながる。 2 事業内容 ○対象作物 米・麦・大豆 【事業期間】令和7年度(1年間) ○補助率 1/2以内(国1/4 町1/4) ○対象者 農業用ドローン導入:集落営農法人 ライセンス取得:集落営農法人、女性農業者 ○内 容 ドローン(標準機種はT-25) 1台/組織 ライセンス取得費 40名 3 予算額 (単位:円) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業内容</th> <th rowspan="2">事業量</th> <th rowspan="2">能力</th> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="3">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国補助金</th> <th>町補助金</th> <th>実施主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業用ドローン</td> <td>9台</td> <td>(T25)</td> <td>36,000,000</td> <td>9,000,000</td> <td>9,000,000</td> <td>18,000,000</td> </tr> <tr> <td>ライセンス取得費</td> <td>40</td> <td>5日間</td> <td>10,000,000</td> <td>2,500,000</td> <td>2,500,000</td> <td>5,000,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>46,000,000</td> <td>11,500,000</td> <td>11,500,000</td> <td>23,000,000</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td> <td>23,000</td> <td>補助金</td> <td>スマート農業導入推進事業費補助金 23,000,000円</td> </tr> </tbody> </table> 4 事業の効果 スマート農業機械導入することにより、①オペレータの一人当たりの作業面積の増加、②新規就農者や他産業従事者でも高精度な作業が可能となり、農作業の負担軽減、③圃場ごとの適正管理により、収量・品質の向上が図られる。													事業内容	事業量	能力	事業費	財源内訳			国補助金	町補助金	実施主体	農業用ドローン	9台	(T25)	36,000,000	9,000,000	9,000,000	18,000,000	ライセンス取得費	40	5日間	10,000,000	2,500,000	2,500,000	5,000,000	合 計	—	—	46,000,000	11,500,000	11,500,000	23,000,000	節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	23,000	補助金	スマート農業導入推進事業費補助金 23,000,000円
事業内容	事業量	能力	事業費	財源内訳																																															
				国補助金	町補助金	実施主体																																													
農業用ドローン	9台	(T25)	36,000,000	9,000,000	9,000,000	18,000,000																																													
ライセンス取得費	40	5日間	10,000,000	2,500,000	2,500,000	5,000,000																																													
合 計	—	—	46,000,000	11,500,000	11,500,000	23,000,000																																													
節	予算額	細節	内容説明																																																
18. 負担金、補助及び交付金	23,000	補助金	スマート農業導入推進事業費補助金 23,000,000円																																																

区分	令和7年度 当初		会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円										
款	6	項	1	目	6	細事業名	畜産経営安定支援事業				所属	農業振興課 園芸農産係								
目 名 称		畜産業費				財 源 内 訳					予算書頁									
予 算 額		1,500				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	105									
		前年度当初 0 前年度最終 0								1,500	新 規									
第3次白石町総合計画		第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 19	農林業の振興													
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 1 節 農林水産業の振興				取組 3	農業生産額の向上													
1 目的 国際的な穀物需要の増加に伴う穀物価格の上昇等により、配合飼料の高騰など、出荷までに長期間を要する畜産経営は、経営環境の影響を受けやすい。そのため、安定した畜産経営を確立させる。 2 事業内容 ○事業実施期間 令和7年度～令和9年度 ※肥育牛素牛導入補助金から事業内容見直し、新規事業でR7年度から実施 ○事業要件 ①町内に住所を有する畜産農家 ②牛の販売実績があること ③対象期間は、毎年1月～12月までに出荷した牛 ○補助金 市場等へ出荷するための経費に対し、1,000円/頭を補助し、補助金は肥育牛、肥育素牛毎にそれぞれ100,000円を上限とする。 3 予算額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th><th>予算額</th><th>細節</th><th>内容説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td><td>1,500</td><td>補助金</td><td>畜産経営安定支援事業補助金 1,500,000円</td></tr> </tbody> </table> 4 事業の効果 優良な肥育素牛や、高品質の枝肉を生産・出荷することにより町内畜産農家の経営支援及び佐賀牛の生産振興を図ることができる。													節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	1,500	補助金	畜産経営安定支援事業補助金 1,500,000円
節	予算額	細節	内容説明																	
18. 負担金、補助及び交付金	1,500	補助金	畜産経営安定支援事業補助金 1,500,000円																	

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円																																																				
款	6	項	1	目	6	細事業名	白石町産飼料増産総合対策事業				所属	農業振興課 園芸農産係																																																			
目 名 称		畜産業費				財 源 内 訳					予算書頁																																																				
予 算 額		2,426				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	105																																																				
		前年度当初 0 前年度最終 0					1,865			561	新 規																																																				
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 19		農林業の振興																																																					
				第 1 節 農林水産業の振興				取組 3		農業生産額の向上																																																					
1 目的 畜産農家の経営安定を図るためには、情勢により価格や輸入量が変動する輸入飼料から脱却し、飼料生産基盤を確立することが必要である。 そのため、本事業を活用し、自給飼料の増産及び畜産農家と耕種農家との連携により、飼料生産・利用に必要な機械等の整備を推進する。 2 事業内容 ○効率的な飼料生産・流通体制の整備を図るために必要な栽培、収穫及び調整用機械の整備に対して助成する。 ○事業主体 2戸以上の営農集団及び農業協同組合 ○補助率 県 1/3以内 町 1/10以上 ○事業実施期間 令和5年度から令和8年度 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">事業実施主体名</th> <th rowspan="3">事業内容</th> <th rowspan="3">台数</th> <th rowspan="3">能力等</th> <th rowspan="3">事業費</th> <th colspan="4">事業費内訳</th> <th rowspan="3">実施主体</th> </tr> <tr> <th colspan="3">補助金内訳</th> </tr> <tr> <th>県費</th> <th>町費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業者の組織する団体</td> <td>ディスクモア</td> <td>1台</td> <td>刈幅2.4m</td> <td>2,321,000</td> <td>773,000</td> <td>233,000</td> <td>1,006,000</td> <td>1,315,000</td> </tr> <tr> <td>農業者の組織する団体</td> <td>マニユアスプレッダ</td> <td>1台</td> <td>積載2t</td> <td>3,278,000</td> <td>1,092,000</td> <td>328,000</td> <td>1,420,000</td> <td>1,858,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4">合 計</td> <td>5,599,000</td> <td>1,865,000</td> <td>561,000</td> <td>2,426,000</td> <td>3,173,000</td> </tr> </tbody> </table> 3 予算額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td> <td>2,426</td> <td>補助金</td> <td>白石町産飼料増産総合対策事業費補助金2,426,000円</td> </tr> </tbody> </table> 4 事業の効果 飼料生産流通体制整備を図るための機械等の経費の一部を補助することにより、安全・安心な畜産物の生産拡大を図り、ブランドの確立に資することができる。													事業実施主体名	事業内容	台数	能力等	事業費	事業費内訳				実施主体	補助金内訳			県費	町費	合計	農業者の組織する団体	ディスクモア	1台	刈幅2.4m	2,321,000	773,000	233,000	1,006,000	1,315,000	農業者の組織する団体	マニユアスプレッダ	1台	積載2t	3,278,000	1,092,000	328,000	1,420,000	1,858,000	合 計				5,599,000	1,865,000	561,000	2,426,000	3,173,000	節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	2,426	補助金	白石町産飼料増産総合対策事業費補助金2,426,000円
事業実施主体名	事業内容	台数	能力等	事業費	事業費内訳				実施主体																																																						
					補助金内訳																																																										
					県費	町費	合計																																																								
農業者の組織する団体	ディスクモア	1台	刈幅2.4m	2,321,000	773,000	233,000	1,006,000	1,315,000																																																							
農業者の組織する団体	マニユアスプレッダ	1台	積載2t	3,278,000	1,092,000	328,000	1,420,000	1,858,000																																																							
合 計				5,599,000	1,865,000	561,000	2,426,000	3,173,000																																																							
節	予算額	細節	内容説明																																																												
18. 負担金、補助及び交付金	2,426	補助金	白石町産飼料増産総合対策事業費補助金2,426,000円																																																												

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円		
款	2	項	1	目	8	細事業名	ふるさと応援事業費					所属	商工観光課 商工係
目 名 称		地域づくり推進費											
予 算 額	1,116,858 前年度当初 1,118,292 前年度最終 1,335,719					財 源 内 訳					予算書頁		
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45		
									1,001,096	115,762	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 24	農林水産物のPR・ブランド化			
				第 4 節	新たな地域活力の創出				取組 1	白石町産品のブランド化の促進			
1 目的 平成20年度からスタートした「ふるさと納税制度」において、全国の寄附者に向けた広報を重点的に行うことで継続的な白石町の応援者を集める。寄附者に対して特産品・6次産品を贈呈することで白石町の特産品・6次産品のPR促進を図る。また、ふるさと寄附金を積み立て翌年度以降の事業費に充てる。													
2 事業内容 ・ふるさと納税業務の委託 ・ふるさと寄附金に対する謝礼品の配送委託 ・ふるさと寄附金元金積立金 ・民間サイト(ふるさとチョイス等)を利用した受付、事務システム ・ふるさと会、特産品フェアに出向いてのPR													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
8. 旅費		560		特別旅費		首都圏 5回 560,000円							
10. 需用費		700		消耗品費		事務消耗品 150,000円							
				印刷製本費		封筒・お礼状等印刷費 550,000円							
11. 役務費		125,266		通信運搬費		郵便料 10,668,000円							
				広告料		インターネットサイト広告料 106,722,000円							
				手数料		決済手数料 7,876,000円							
12. 委託料		488,840		その他委託料		ふるさと納税業務委託 96,800,000円							
						返礼品配送委託料等 380,000,000円							
						ワンストップ特例申請書受付・郵送業務 12,040,000円							
13. 使用料及び賃借料		396		事務機器リース料		ふるさと納税システム利用料 396,000円							
事務費計		615,762											
24. 積立金		501,096		元金積立金		ふるさと基金元金積立金 500,000,000円							
				利子積立金		ふるさと基金利子積立金 1,095,594円							
合 計		1,116,858											
4 事業の効果 特産品のPR事業とコラボすることにより、全国に向けて白石町をPRすることができる。また、ふるさと寄附金により重要施策の財源積立金が確保できる。													

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計	総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅しろいし推進事業費				所属	商工観光課 観光係
目 名 称		地域づくり推進費										
予 算 額	22,040					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁	
									15,000	7,040	45・49	
	前年度当初 22,830 前年度最終 19,870										継 続	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 24	農林水産物のPR・ブランド化			
			第 4 節	新たな地域活力の創出				取組 3	白石町産品のブランド化の促進			
その他の財源 ふるさと基金繰入金												
1 目的 有明海沿岸道路の全線開通を見据え、道の駅しろいしの更なる利用者増を目指し、全国道の駅連絡会、九州道の駅連絡会が開催する総会等への参加、情報の受発信を行うことにより、より効果が出る道の駅運営に向けての助言等を行う。また、道の駅しろいしの管理に係る経費、運営を支援し、道の駅しろいし施設の適正な維持管理に努める。												
2 事業内容 全国「道の駅」連絡会総会(兵庫県)旅費 九州・沖縄「道の駅」連絡会総会(福岡県)旅費 全国「道の駅」連絡会会費 九州・沖縄「道の駅」連絡会会費 道の駅しろいし指定管理委託 委託先: 地域振興団体道の駅しろいしカンパニー 道の駅バックヤード下屋工事設計業務委託												
3 予算額												
節		予算額		細節		内容説明						
8. 旅費		160		特別旅費		全国「道の駅」連絡会総会旅費 130,000円						
						九州・沖縄「道の駅」連絡会総会旅費 30,000円						
10. 需用費		210		消耗品費 修繕料		消耗品費 10,000円						
						施設内修繕料 200,000円						
12. 委託料		21,600		施設設備管理委託料 設計委託料		道の駅しろいし指定管理料 18,000,000円						
						設計業務委託料(バックヤード下屋工事) 3,600,000円						
18. 負担金、補助 及び交付金		70		負担金		全国「道の駅」連絡会会費 20,000円						
						九州・沖縄「道の駅」連絡会会費 50,000円						
合 計		22,040										
4 事業の効果 交流人口増加への重要拠点である道の駅しろいしの管理・運営を支援することで、地域経済の発展と町民の所得拡大につなげることができる。 指定管理委託をすることにより、適正な維持管理を図ることができる。												

区分

令和7年度 当初

会計

一般会計

総合戦略

無

過疎計画

有

単位:千円

款

7

項

1

目

1

細事業名

しろいしブランド確立対策事業

所属

商工観光課
商工係

目 名 称

商工振興費

財 源 内 訳

予算書頁

予 算 額

6,850

国庫

県費

地方債

その他

一般財源

117・118

前年度当初

5,400

前年度最終

5,400

6,345

505

継 続

第3次白石町総合計画

第 3 章

活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】

施策 24

農林水産物のPR・ブランド化

(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)

第 4 節

新たな地域活力の創出

取組 1

白石町産品のブランド化の促進

その他の財源

ふるさと基金繰入金4,000

振興基金利子2,345

1 目的

本町の産業振興及び経営の安定を図り、近年の激化する産地間競争及び販路拡大を推進するため、特産品のPR活動を行い、「しろいしブランド」の名と産物の良さを広め、本町産物の有利販売に向けた各種施策を講じる。特に大消費地である首都圏における玉葱・蓮根の宣伝活動の強化、更には「ふるさと納税」のPRを併せて行い寄附額増を図る。

2 事業内容

(1) 特産物宣伝活動事業 ……PR推進用オリジナル販促品等製作、しろいしみのりちゃんPR活動費、特産品提供PR活動、ふるさと大使によるPR活動費

(2) 特産物消費宣伝イベント事業 ……物産販売活動及び販売促進活動支援(主に首都圏)

(3) 米消費拡大推進事業 ……町内小中学校における米消費拡大宣伝活動

事業主体 白石町特産物PR推進協議会 (白石町・農業協同組合・漁業協同組合・商工会・直売所連絡協議会)

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び交付金	6,850	補助金	特産物宣伝活動事業 特産物消費宣伝イベント事業 米消費拡大推進事業

●特産物宣伝活動事業

・メディアを活用した宣伝、販促用ノベルティの作成

・特産品を提供したPR活動

●特産物消費宣伝イベント事業

・首都圏大型店で玉葱のトップセールスを実施 4月

・首都圏スーパーで蓮根のトップセールスを実施 12月

・首都圏において、白石町産品が一番出回る時期に試食宣伝を実施

・町イベントとの共催、佐賀県観光課、流通・貿易課主管の各種イベント、他公共団体等イベントでの産物消費宣伝

●米消費拡大推進事業

・町内産米の消費拡大に資するイベント等への補助

4 事業の効果

事業目的の推進を図るため白石町特産物PR推進協議会を設立することにより、町・農協・商工会・漁協その他関係機関との連携が図られ、特産物等の消費宣伝活動が推進される。また、マスコミ、広告媒体を活用して、本町のPR及び玉葱・レンコン等農産物の消費宣伝が図られる。

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	7	項	1	目	2	細事業名	観光費					所属	商工観光課 観光係
目 名 称		観光費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	29,152					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		118・119	
	前年度当初 12,258 前年度最終 12,258								10,000	19,152		継 続	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】					施策 23	観光振興			
			第 3 節	観光の振興					取組 1	多様な観光体験の充実			
その他の財源 ふるさと基金繰入金													
1 目的 今年度、「白石町観光振興基本計画」を改定し新たな観光戦力に力を入れていく。また、「道の駅しろいし」を核とした周遊企画の観光ルートの設定を行い、しろいし町観光協会、しろいし特産物直売所、道の駅しろいし、菜海ありあけ、他町内の各種団体と協力しながら町内への交流人口の増加を目指し、地域の活性化を図る。													
2 事業内容 観光協会補助金、まちおこし事業費補助金、観光イベント事業補助金													
3 予算額													
節	予算額		細節		内容説明								
7. 報償費	1,037		その他報償費		観光推進協議会委員報償費 712,800円 まちおこし運営委員報償費 324,000円								
8. 旅費	25		普通旅費		職員旅費 25,000円								
10. 需用費	420		消耗品費		事務消耗品 20,000円								
			印刷製本費		観光パンフレット増刷費 400,000円								
12. 委託料	3,300		その他委託料		観光振興基本計画策定業務委託(改定版) 2,600,000円 交通誘導警備委託 700,000円								
13. 使用料 及び賃借料	83		土地借上料		観光看板設置借地料 83,000円								
18. 負担金、補助 及び交付金	24,287		負担金		さが県産品流通デザイン公社会費 90,000円 佐賀県観光連盟 会費 170,000円、特別事業負担金 143,000円								
			補助金		観光協会補助金 18,908,000円、まちおこし事業費補助金 4,676,000円 観光イベント補助金 300,000円								
合 計	29,152												
4 事業の効果 道の駅を核とした観光計画を進めていくとともに、町全体を観光資源として捉えて(自然環境、歴史文化、文化芸術)を通した交流人口の創出と「感性が豊穡する」機会を作り、その積み重ねをもって自然環境と歴史文化を後世にもつなぎ、「人と大地がうるおい輝く豊穡のまち」の醸成に寄与する。													

区分	令和7年度 当初		会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円										
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業生産基盤改善対策事業費補助金				所属	農村整備課 農村整備係								
目 名 称		農地費				財 源 内 訳					予算書頁									
予 算 額		1,000				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	106・107									
		前年度当初	1,000	前年度最終	1,000					1,000	継 続									
第3次白石町総合計画			第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			施策 19	農林業の振興													
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 節 農林水産業の振興			取組 2	農地の流動化													
1 目的 農業の生産性の向上と農家経営の効率的かつ安定的な農業生産の再編を促進し、経営規模拡大等を進める担い手への農地集積を円滑に進める農業構造の改善に資するため、圃場の区画拡大整備又は暗渠排水整備を行う者に対して補助金を交付する。補助事業の期限を令和6年度～令和8年度(3年間)とする。 2 事業内容 ○区画拡大整備 畦畔除去を伴う均平に要する経費の100分の30以内とし、10アールあたり4,800円を限度として補助する。 ○暗渠排水整備 有材暗渠の埋設にあたっては、1メートルにつき120円(10アールあたり12,000円を限度とする)、有材暗渠の清掃にあたっては、1メートルにつき10円を補助する。 ※暗渠排水整備については、過去に国・県等の補助事業を活用していない圃場(農地)を対象とする。 3 予算額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td> <td>1,000</td> <td>補助金</td> <td>農業生産基盤改善対策事業補助金 ※区画拡大整備に要する事業補助金 ※暗渠排水整備に要する事業補助金</td> </tr> </tbody> </table> 4 事業の効果 農産物の生産性の向上及び農家の経営安定に寄与できる。													節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	1,000	補助金	農業生産基盤改善対策事業補助金 ※区画拡大整備に要する事業補助金 ※暗渠排水整備に要する事業補助金
節	予算額	細節	内容説明																	
18. 負担金、補助及び交付金	1,000	補助金	農業生産基盤改善対策事業補助金 ※区画拡大整備に要する事業補助金 ※暗渠排水整備に要する事業補助金																	

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金事業					所属	農村整備課 農村整備係	
目 名 称		農地費					財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額		425,430 前年度当初 416,683 前年度最終 402,653					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	106・107		
								318,847			106,583	継 続		
第3次白石町総合計画			第 5 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】					施策 30	自然環境の保全				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 節	緑の保全や創出					取組 2	自然環境保全の推進				
1 目的														
農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づき、農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対する下記活動に対し支援を行う。														
①地域資源の基礎的保全活動 ②地域資源の資質向上を図る共同活動 ③地域資源である施設の長寿命化を図る活動の3事業(活動)内容に対し支援する。														
2 事業内容														
① 農地維持支払事業…地域資源の基礎的保全活動等の多面的機能を支える共同活動【負担割合 国50%、県25%、町25%】														
② 資源向上支払(共同活動)事業…地域資源の資質向上を図る共同活動【負担割合 国50%、県25%、町25%】														
③ 資源向上支払(長寿命化)事業…地域資源である施設の長寿命化を図る活動【負担割合 国50%、県25%、町25%】														
◆対象農用地面積及び組織数並びに交付単価等														
		対象農用地面積			組織数	交付単価			加算措置事項					
農地維持支払事業		田	5104.75ha	畑	209.63ha	68組織	田	3,000円/10a	・	畑	2,000円/10a	—		
資源向上支払(共同活動)事業		田	5104.75ha	畑	138.22ha	67組織	田	1,800円/10a	・	畑	1,080円/10a	加算 田 300円/10a 畑 180円/10a		
資源向上支払(長寿命化)事業		田	4830.02ha	畑	204.27ha	60組織	田	4,400円/10a	・	畑	2,000円/10a	—		
3 予算額														
節	予算額		細節		内容説明							備考		
18. 負担金、補助及び交付金	425,130		補助金		交付金額		国補助金(1/2)		県補助金(1/4)		町補助金(1/4)		交付率80%	
					○農地維持支払交付金									
					157,335,100		78,667,550		39,333,775		39,333,775			
					○資源向上支払交付金(共同)									
					94,509,486		47,254,743		23,627,368		23,627,375			
					○資源向上支払交付金(長寿命化)									
173,285,024		86,642,512		43,321,256		43,321,256								
合計		425,129,610		212,564,805		106,282,399		106,282,406						
22. 償還金、利子及び割引料	300		返還金		対象農用地の農振除外等に伴い、その面積相当分について過年度交付分の補助金の返還を行う必要があるため									
合 計	425,430													
4 事業の効果														
農業者だけでなく、非農業者も参画し地域の景観形成や環境への配慮を増進していくことで農用地や農業用施設が持つ多面的機能の発揮に繋がる。														

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	6	項	1	目	7	細事業名	基幹水利施設ストックマネジメント事業費					所属	農村整備課 農村管理係
目 名 称		農地費											
					財 源 内 訳					予算書頁			
予 算 額		30,485 前年度当初 10,350 前年度最終 11,685			国庫	県費	地方債	その他	一般財源	106・108			
						10,000			20,485	継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 5	防災対策の推進			
			第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備					取組 1	災害に強いまちづくり			

1 目的

県で造成された排水機場は、農地の冠水や洪水の防止など公益的機能を担っている重要な施設である。対象施設である新明排水機場は、地域一帯の農地等の灌水被害を解消する目的で造成されているが、造成より20年が経過し、近年では機器の故障が頻発し、長時間にわたる安定した排水運転が困難な状況にある。この施設の機能を効率的に保全するため、ストックマネジメントの手法を導入し、適時・適切な長寿命化対策として施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じることにより災害発生の未然防止を行うことを目的とする。

2 事業内容

【新明排水機場】 18. 負担金、補助及び交付金
排水機場の機能を維持保全する為、実施計画書に基づき県営事業で順次整備する。
○事業主体: 佐賀県
○実施年度: 令和5年度～令和7年度(3箇年)
○地区名: 新明地区
○対象施設: 新明排水機場: ポンプ設備、除塵装置、土木構造物
○負担割合: 国 55% 県30% 町15%

【龍神排水機場】 12. 委託料
R9~予定の対策工事の実施に伴う事業実施計画書及び排水解析業務の委託。
○事業主体: 町
○実施年度: 令和7年度
○地区名: 代行干拓地区
○対象施設: 龍神排水機場 実施計画書及び排水解析業務
○補助額: 国定額(上限10,000千円/1地区)

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
12. 委託料	19,400	その他委託料	龍神排水機場 ・実施計画作成業務委託 8,400,000円 ・経済効果算定に係る排水解析業務委託 11,000,000円
18. 負担金、補助 及び交付金	11,085	負担金	新明排水機場ポンプ設備(新明地区) 11,085,000円
合 計	30,485		

4 事業の効果

適時・適切な長寿命化対策として計画的な整備補修を行い、施設を健全な状態に保つことでライフサイクルコストの低減や施設の長寿命化が図れる。

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画			単位:千円		
款		6	項	1	目	7	細事業名		地域農業水利施設ストックマネジメント事業費				所属	農村整備課 農村管理係	
目 名 称		農地費							財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		45,030					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		106・108		
		前年度当初 37,155 前年度最終 37,155						28,000		4,400	12,630		継 続		
第3次白石町総合計画			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 5	防災対策の推進					
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備					取組 1	災害に強いまちづくり					
その他の財源 白石土地改良区分担金															
1 目的 県営事業等で造成された農業水利施設は、ダムなどの基幹的な施設と一体になって用排水を構成し、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。 これらの施設は、標準的な耐用年数を経過してゆくものが今後急速に増加する見込みであり、既存の施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められていることから、コストの最小化や財政負担の平準化を図るストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じる。															
2 事業内容 町内の用排水の基幹的な役割を果たしている地盤沈下対策水路の制水門の機能を効率的に保全維持するため、計画的に整備する。 制水門整備 10箇所 補助対象事業費の負担割合 国 55% 県15% 町20% 地元 10%(土地改良区)															
3 予算額															
節		予算額		細節		内容説明									
10. 需用費		30		消耗品費		消耗品 5,000円									
				燃料費		ガソリン代 25,000円									
14. 工事請負費		44,000		工事請負費		補助対象事業費 40,000,000円 補助対象外事業費 4,000,000円									
18. 負担金、補助及び交付金		1,000		負担金		事務負担金 1,000,000円									
合 計		45,030													
4 事業の効果 団体営造成施設等の劣化状況等の調査に基づき、機能を保全するために必要な対応方策を定めた計画を作成し、これに基づく施設の更新や予防的な保全対策、又は事後的な保全対策を適切に組み合わせて行うことにより、白石町全体の水利施設の状況を把握し、かつ早期の対策が図れるため、施設維持にかかるコスト低減が期待できる。															

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業					所属	農村整備課 農村整備係	
目 名 称		農地費			財 源 内 訳									予算書頁
予 算 額		46,400			国庫		県費	地方債	その他	一般財源	106・108			
						24,915	19,000	2,315	170	継 続				
			前年度当初	58,000	前年度最終	52,200								
第3次白石町総合計画				第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 19	農林業の振興				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 節	農林水産業の振興				取組 3	農業生産額の向上				
													地方債の名称 過疎対策事業債	
													その他の財源 農業基盤整備促進事業分担金	
1 目的														
農作業道の整備により、交通面の利便性の向上と農作業時間の短縮を図り、荷痛み防止による農作物の品質向上と安定的な供給の確保を行う。 また、担い手への農地集積率の向上及び生産拡大、担い手の育成・確保を推進する。														
2 事業内容														
<小規模整備型>														
◎農作業道整備(未舗装農道の舗装工事):白石第8地区 ●農作業道舗装事業費負担割合 国 55%・町 40%・土地改良区 5%														
・農道新明127号線(L=450m)・新明3号農作業道(L=895m) 計 2路線 (L=1,345m)														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
10. 需用費		100		消耗品費		土地改良工事積算基準書等 事務用品費								
14. 工事請負費		46,300		工事請負費		農作業道舗装工事								
合 計		46,400												
【歳入の算定】														
◎基盤整備促進事業費補助金														
(補助対象事業費ベースで算定)														
・農作業道舗装工事 45,300千円×55% 24,915千円														
補助金額														
◎分担金(土地改良区)														
・農作業道事業費 46,300千円×5% 2,315千円														
分担金額														
4 事業の効果														
農作業道の整備により、交通面の利便性の向上と農作業時間の短縮を図り、荷傷み防止による農作物の品質向上と安定的な供給を確保することができる。 また、荷痛み等の影響を受けやすい農作物の生産が可能となるため、担い手への農地の集積、生産拡大、所得の向上が図られる。														

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円									
款	6	項	1	目	7	細事業名	白石町基盤整備促進事業				所属	農村整備課 農村整備係								
目 名 称		農地費				財 源 内 訳					予算書頁									
予 算 額		1,170				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	106・108									
		前年度当初 1,013 前年度最終 1,013								1,170	継 続									
第3次白石町総合計画				第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 19	農林業の振興											
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 節 農林水産業の振興				取組 3	農業生産額の向上											
1 目的 圃場整備等で整備された水路等施設の補修について、白石土地改良区等が事業主体となり整備する事業について、受益者負担の軽減対策を図り、地域の活性及び農業の振興と農村の環境を改善する。 2 事業内容 佐賀県基盤整備促進事業補助金交付要綱及び白石町基盤整備促進事業補助金交付要綱に基づき、事業実施主体である白石土地改良区に補助金を交付する。 【小規模整備型】 補助率 対象事業費の22.5% 【負担割合 国55%、町22.5%、受益者22.5%】 ・圃場整備等で整備された水路等の施設補修に伴う補助金。 ・坂田原田地区(用排水路補修整備 L=410m)補助対象総事業費 9,000千円(施工予定 R7年度 L=198m:5,200千円) 工事内容:用排水路の整備(底張コンクリート打設及び一部法面コンクリート打設) 3 予算額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td> <td>1,170</td> <td>補助金</td> <td>用排水路(坂田原田)の補修整備事業 5,200千円×22.5%(補助率) (R7施工分:L=198m:事業費5,200千円)</td> </tr> </tbody> </table> 4 事業の効果 農業・農村の保安全管理による基盤整備を図り、施設の維持・保全と農業の振興及び農村の環境保持を図ることができる。													節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	1,170	補助金	用排水路(坂田原田)の補修整備事業 5,200千円×22.5%(補助率) (R7施工分:L=198m:事業費5,200千円)
節	予算額	細節	内容説明																	
18. 負担金、補助及び交付金	1,170	補助金	用排水路(坂田原田)の補修整備事業 5,200千円×22.5%(補助率) (R7施工分:L=198m:事業費5,200千円)																	

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円	
款	6	項	1	目	7	細事業名	クリーク防災機能保全対策事業費				所属	農村整備課 農村管理係	
目 名 称		農地費				財 源 内 訳						予算書頁	
予 算 額		21,000				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	106・108		
		前年度当初 15,000 前年度最終 38,000						21,000		0	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 5	防災対策の推進				
			第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備				取組 1	災害に強いまちづくり				
												地方債の名称 過疎対策事業債	
1 目的 県営地盤沈下対策事業により整備された用排水路は、農業用水の貯水の他、洪水時の一時貯留や地域の排水等の公益的な機能を有しているが、近年の局地的な大雨による水位変動や混住化の進行に伴う流出形態の変化により、軟弱地盤に築造された用排水路に対する洪水負荷が増大しており、法面崩壊や湛水被害が拡大している。 このため、地域の幹線的な用排水路には急激な水位変動に伴う排水管理に耐えうるような護岸整備を行い、洪水調整機能の保全・強化に取り組む。													
2 事業内容 事業内容：ライニングによる法面保護や泥土浚渫等の整備（負担割合 国55% 県35% 町10%） 対象施設：地盤沈下対策水路 ○R7工事対象路線 地沈43号(大字新拓地内) L=2,300m 地沈25-1号(大字福富下分地区) L=940.0m 地沈25号(大字福富下分地区)(調整路線) L=2100.0m 合計 L=5340.0m													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
18. 負担金、補助及び交付金		21,000		負担金		クリーク防災機能保全対策事業負担金 210,000,000円 × 10% = 21,000,000円							
4 事業の効果 当該県営事業の取り組みにより、施設の長寿命化や防災減災対策の早期発現が図れる。													

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円									
款	6	項	1	目	7	細事業名	緊急浚渫推進事業費				所属	農村整備課 農村管理係								
目 名 称		農地費				財 源 内 訳					予算書頁									
予 算 額		6,000				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	106・109									
		前年度当初 70,000 前年度最終 70,000						5,000	600	400	継 続									
第3次白石町総合計画				第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			施策 5	防災対策の推進											
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備			取組 1	災害に強いまちづくり											
地方債の名称 緊急浚渫推進事業債 その他の財源 白石土地改良区分担金 1 目的 昨今の相次ぐ河川氾濫などを踏まえ、地方公共団体が緊急かつ集中的に浚渫事業に取り組み、危険箇所を解消できるよう令和2年度に緊急浚渫推進事業債が創設された。(対象期間:令和2年度～令和6年度まで) 本起債について、令和11年度まで事業期間が延長されたため、継続的に幹線的な用排水路の緊急浚渫事業に取り組み、貯留ポケットの確保に努め、洪水調整機能の保全・強化を図ることを目的とする。 2 事業内容 地沈水路内に堆積した泥土の除去、水路畦畔及び法面への盛土 対象施設：地盤沈下対策水路 地沈34号(大字横手地区) L=110.0m W=17.0m(杭柵幅5m) 概算設計額 6,000千円 3 予算額 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14. 工事請負費</td> <td>6,000</td> <td>工事請負費</td> <td>浚渫及び盛土、法面整形</td> </tr> </tbody> </table> 4 事業の効果 防災減災対策の早期発現が図れる。													節	予算額	細節	内容説明	14. 工事請負費	6,000	工事請負費	浚渫及び盛土、法面整形
節	予算額	細節	内容説明																	
14. 工事請負費	6,000	工事請負費	浚渫及び盛土、法面整形																	

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	6	項	1	目	7	細事業名	土地改良施設維持管理適正化事業					所属	農村整備課 農村管理係
目 名 称		農地費											
						財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額		330				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	106・109		
		前年度当初 0 前年度最終 0								330	新 規		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 5	防災対策の推進			
			第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備					取組 1	災害に強いまちづくり			

1 目的

土地改良事業により造成された施設の整備補修のための資金を造成し、この資金を利用して土地改良施設の定期的な整備補修を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保を図ることを目的とする。

2 事業内容

土地改良事業施設の整備補修のため5年間で(負担40%中30%)の資金を造成し(残り10%は事業年度に負担)、この資金を利用して土地改良施設である排水機場の整備補修を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保を図る。

本事業を活用し、令和8年度に有明南部排水機場の真空ポンプ及び冷却水ポンプ各2基を改修予定である。

補助対象事業費の負担割合

【国 30% 県30 町40%】※町費負担のうち30%を5箇年で均等に拠出し、残り10%は事業実施年度に支出する。

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助 及び交付金	330	負担金	土地改良施設維持管理適正化事業拋出金 事業拋出金 5,000千円*30%/5箇年=300千円 事務費負担金 5,000千円* 3%/5箇年= 30千円

4 事業の効果

適正な管理を行うことで、施設の安定的な稼働が見込める。

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	6	項	1	目	9	細事業名	幹線水路維持管理事業費					所属	農村整備課 農村管理係	
目 名 称		水利施設管理事業費					財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額	13,054					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		110～112		
	前年度当初 11,870 前年度最終 11,870						423		3,650	8,981		継 続		
第3次白石町総合計画			第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】					施策 19	農林業の振興				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 節	農林水産業の振興					取組 3	農業生産額の向上				
その他の財源 ふるさと基金繰入金3,000 白石土地改良区分担金650														
1 目的 県営地盤沈下対策事業で造成された施設について、地域の農業情勢及び社会情勢の変化に対応した管理を行なうことにより、その効果を適正に発揮させることを目的とする。														
2 事業内容 町内一円の幹線水路(161km)についてスムーズな用水・排水を行うため、また、地域の農業情勢及び社会情勢の変化に対応した管理を行なうことにより、その効果を適正に発揮させるため適切な維持管理を行う。														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
10. 需用費		2,540		消耗品		消耗品 40,000円								
				修繕料		制水門等修繕料 2,500,000円								
13. 使用料 及び賃借料		830		土地借上料		工事用借地料 84,000円								
				機械借上料		機械借上料 746,000円								
14. 工事請負費		6,500		工事請負費		地沈32号支線用排水路補修工事 2,500,000円								
						幹線水路補修工事(地沈水路) 4,000,000円								
15. 原材料費		94		原材料費		管理道路等補修材料費 94,000円								
18. 負担金、補助 及び交付金		3,090		補助金		幹線水路水草除去助成金 90,000円								
						農業水利施設等整備事業補助金(R4～R7) 3,000,000円 (制水門電動化等に対する事業補助金)※事業期間延長								
合 計		13,054												
4 事業の効果 幹線水路の適切な管理を行うことで、農業経営の安定化が図られる。														

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円		
款	6	項	2	目	1	細事業名	森林環境基金事業費					所属	農村整備課 水産林務係	
目 名 称		林業振興費												
予 算 額	3,898					財 源 内 訳							予算書頁	
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	112・113			
	前年度当初 4,653 前年度最終 3,633								3,898	0	継 続			
第3次白石町総合計画				第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 19	農林業の振興				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 節	農林水産業の振興				取組 4	林業の振興				
その他の財源 森林環境基金繰入金														
1 目的 白石町森林環境基金を財源として、森林の整備並びに森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進その他の森林の整備の促進に関する施策を実施する。														
2 事業内容 □佐賀県森林クラウドシステムの運用 □白石町美緑推進協議会が行う小学生等を対象とした森林教室への支援 □しろいし美緑の森林再生事業実施要領に基づく現地調査及び協定書取得業務並びに森林調査測量業務(大字辺田、田野上地区) □危険木の伐採等に対する補助(地域森林計画の対象森林のうち、倒木等により家屋等に被害を及ぼす恐れが有る危険木の伐採、撤去及び処分に要する経費に対し、当該経費の1/2以内の額(1件当たりの限度額は10万円)を補助する。)														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
12. 委託料		3,179		測量委託料		森林調査測量業務委託料(辺田、田野上地区)								
				その他委託料		現地調査及び協定書取得業務委託料(辺田、田野上地区)								
13. 使用料 及び賃借料		116		事務機器リース料		佐賀県森林クラウドシステム利用料								
18. 負担金、補助 及び交付金		603		補助金		・森林教室支援事業費補助金 ・危険木伐採等事業費補助金								
合 計		3,898												
4 事業の効果 森林の有する公益的機能の維持増進が図られる。														

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円																																							
款	6	項	3	目	3	細事業名	漁港整備事業費				所属	農村整備課 水産林務係																																						
目 名 称		漁港整備事業費																																																
予 算 額	372,205 前年度当初 186,919 前年度最終 196,919					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁																																							
						167,500	67,800	133,700	1,350	1,855	継 続																																							
第3次白石町総合計画			第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 20	水産業の振興																																									
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 節	農林水産業の振興				取組 1	生産基盤の整備																																									
1 目的																																																		
・安全性、機能性、快適性等の就労環境や観光漁業など総合的に配慮した『白石地域水産業の拠点』としての漁港整備を行い、漁獲物の増大と生産効率の向上及び鮮度保持・品質確保を図り、白石町の2大拠点漁港として海苔養殖業を中心とする水産業の発展に寄与していく。						地方債の名称 過疎対策事業債 その他の財源 受益者分担金(漁協)																																												
・海苔養殖業の施設の集約化等に対応するため、堤防背後地に漁港施設用地を確保することにより協業化を促進し、コスト削減、就労環境の改善を図る。						※住ノ江漁港水産生産基盤整備事業計画概要																																												
・機能保全計画に基づく機能保全工事を実施することにより、既存施設の長寿命化及び更新コストの縮減を図る。						【総事業費】2,220,000																																												
2 事業内容																																																		
□漁港整備事業(住ノ江漁港水産生産基盤整備事業、新有明漁港水産物供給基盤機能保全事業)全般																																																		
□その他漁港整備関連全般																																																		
3 予算額																																																		
<table><tr><td>節</td><td>予算額</td><td>細節</td><td>内容説明</td></tr><tr><td>8. 旅費</td><td>199</td><td>特別旅費</td><td>・漁港漁場整備事業水産庁協議 ・漁港漁場整備工事工場検査(桁) ・積算技術講習会等</td></tr><tr><td rowspan="3">10. 需用費</td><td rowspan="3">566</td><td>消耗品費</td><td>一般事務用品・現場用消耗品・書籍代</td></tr><tr><td>燃料費</td><td>公用車ガソリン代</td></tr><tr><td>修繕料</td><td>公用車修繕料</td></tr><tr><td>11. 役務費</td><td>11</td><td>通信運搬費</td><td>作業船在港情報提供料</td></tr><tr><td>12. 委託料</td><td>7,500</td><td>その他委託料</td><td>住ノ江漁港土質調査業務委託料</td></tr><tr><td rowspan="2">13. 使用料 及び賃借料</td><td rowspan="2">929</td><td>事務機器リース料</td><td>公共事業積算共同利用システム使用料</td></tr><tr><td>土地借上料</td><td>長洲港借地料(3箇月分)</td></tr><tr><td>14. 工事請負費</td><td>363,000</td><td>工事請負費</td><td>・住ノ江漁港棧橋施設整備工事 ・新有明漁港泊地浚渫工事</td></tr><tr><td>合 計</td><td>372,205</td><td></td><td></td></tr></table>													節	予算額	細節	内容説明	8. 旅費	199	特別旅費	・漁港漁場整備事業水産庁協議 ・漁港漁場整備工事工場検査(桁) ・積算技術講習会等	10. 需用費	566	消耗品費	一般事務用品・現場用消耗品・書籍代	燃料費	公用車ガソリン代	修繕料	公用車修繕料	11. 役務費	11	通信運搬費	作業船在港情報提供料	12. 委託料	7,500	その他委託料	住ノ江漁港土質調査業務委託料	13. 使用料 及び賃借料	929	事務機器リース料	公共事業積算共同利用システム使用料	土地借上料	長洲港借地料(3箇月分)	14. 工事請負費	363,000	工事請負費	・住ノ江漁港棧橋施設整備工事 ・新有明漁港泊地浚渫工事	合 計	372,205		
節	予算額	細節	内容説明																																															
8. 旅費	199	特別旅費	・漁港漁場整備事業水産庁協議 ・漁港漁場整備工事工場検査(桁) ・積算技術講習会等																																															
10. 需用費	566	消耗品費	一般事務用品・現場用消耗品・書籍代																																															
		燃料費	公用車ガソリン代																																															
		修繕料	公用車修繕料																																															
11. 役務費	11	通信運搬費	作業船在港情報提供料																																															
12. 委託料	7,500	その他委託料	住ノ江漁港土質調査業務委託料																																															
13. 使用料 及び賃借料	929	事務機器リース料	公共事業積算共同利用システム使用料																																															
		土地借上料	長洲港借地料(3箇月分)																																															
14. 工事請負費	363,000	工事請負費	・住ノ江漁港棧橋施設整備工事 ・新有明漁港泊地浚渫工事																																															
合 計	372,205																																																	
4 事業の効果																																																		
水産資源の持続的利用と良質な水産物を安全で効率的に供給する体制の整備並びに安全で快適な漁業地域の形成及び漁業経営の向上が図られる。																																																		

【事業実施期間】2018年度～2028年度	
【負担区分】国50%・県15%(用地は10%) ・町30%(用地は35%)・漁協5%	
【令和7年度補助金内訳】	
補助対象事業費 335,000	
国庫	335,000×50%=167,500
県費	335,000×15%=50,250
※新有明漁港水産物供給基盤機能保全事業	
計画概要	
【総事業費】70,000	
【総事業量】泊地浚渫24,600㎡	
【事業実施期間】2024年度～2025年度	
【負担区分】国50%・県15%・町30%・漁協5%	
【令和7年度補助金内訳】	
補助対象事業費 27,000	
県費	27,000×65%=17,550
(うち国庫 27,000×50%=13,500)	

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	分譲住宅地整備事業				所属	建設課 施設営繕係
目 名 称		地域づくり推進費					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	20,630					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45・51	
	前年度当初 34,050 前年度最終 34,050									20,630	継 続	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 1	移住・定住の促進			
			第 1 節	生活基盤の充実				取組 3	住宅用地の確保			

1 目的

白石町立中学校統合再編計画により廃校となる福富中学校の跡地について、分譲住宅地として整備することで、移住・定住促進を図る。

2 事業内容

分譲住宅地整備に向け、跡地の地下埋設物調査及び近隣の建物事前調査を行う。

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明	
10. 需用費	50	消耗品費	事務用品	50 千円
11. 役務費	490	手数料	開発許可申請手数料	488 千円
			印鑑証明書交付手数料	2 千円
12. 委託料	19,600	その他委託料	地中レーダー探査業務委託	8,600 千円
			建物等補償調査業務委託	3,300 千円
			建物等事前調査業務委託	7,700 千円
13. 使用料及び賃借料	90	土地借上料	工事用借地料	90 千円
16. 公有財産購入費	400	土地購入費	町道敷地購入費	400 千円
合 計	20,630			

4 事業の効果

普通財産となった学校用地は遊休資産となり、公共施設の適正管理による健全な行財政運営を推進する為、分譲住宅地として売却し定住促進による流出人口の防止、新築家屋の固定資産税の増による税収の増加等が見込める。

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円												
款	8	項	1	目	1	細事業名	住民協働・道路等環境整備事業費				所属	建設課 維持管理係												
目 名 称		土木総務費				財 源 内 訳						予算書頁												
予 算 額		10,000 前年度当初 10,000 前年度最終 10,000				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	120・121													
									9,000	1,000	継 続													
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 9	道路・橋りょうの整備															
			第 3 節	体系的な交通網の整備・充実				取組 1	道路・橋りょうの整備															
その他の財源 ふるさと基金繰入金																								
1 目的		地域住民の生活環境を整備し、住みよい町づくりを推進するため、地域住民が主体となって整備する事業に対し、助成を行うことで、地域住民の和と絆を構築しよりよい町づくりに資することを目的とする。																						
2 事業内容		① 住民協働環境整備資材等支給事業 住民が主体となって行う地区内の環境整備事業に対し、必要な資材費等の費用を助成する。 ○事業対象 公道(町道)等 ○住民作業型 一部業務委託可 ○補助限度額 700,000円 ② 道路等環境整備事業 各地区が主体となって施工する地域内の環境整備事業に対し、事業費の80%を限度として補助を行う。 ○事業対象 法定外道路・水路等 ○工事発注型 ○補助限度額 1,500,000円 ※その他事業(多面的機能支払交付金など)による整備可能路線は対象外																						
3 予算額		<table><tr><th>節</th><th>予算額</th><th>細節</th><th colspan="2">内容説明</th></tr><tr><td rowspan="2">18. 負担金、補助及び交付金</td><td rowspan="2">10,000</td><td rowspan="2">補助金</td><td>住民協働環境整備資材等支給事業補助金</td><td>7,000 千円</td></tr><tr><td>道路等環境整備事業補助金</td><td>3,000 千円</td></tr></table>											節	予算額	細節	内容説明		18. 負担金、補助及び交付金	10,000	補助金	住民協働環境整備資材等支給事業補助金	7,000 千円	道路等環境整備事業補助金	3,000 千円
節	予算額	細節	内容説明																					
18. 負担金、補助及び交付金	10,000	補助金	住民協働環境整備資材等支給事業補助金	7,000 千円																				
			道路等環境整備事業補助金	3,000 千円																				
4 事業の効果		町の事業として着手しにくい地区内の里道や生活排水路などの整備を図り、生活環境の改善に資する。 町内の生活環境施設の小規模な維持管理を住民と協働で行うことにより、環境の改善と地域の活力の増進を図ることができる。																						

区分	令和7年度 当初		会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円																																										
款	8	項	2	目	1	細事業名	道路維持費				所属	建設課 維持管理係																																								
目 名 称		道路維持費																																																		
予 算 額		29,254			財 源 内 訳							予算書頁																																								
					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	122																																										
		前年度当初	29,290	前年度最終	29,800				24,300	4,954	継 続																																									
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 9	道路・橋りょうの整備																																												
		第 3 節	体系的な交通網の整備・充実				取組 1	道路・橋りょうの整備																																												
その他の財源 公共施設整備基金繰入金16,000 道路、法定外公共物占用料8,300																																																				
1 目的		町道の適正な維持管理を行うことにより、安全で効率的な道路機能を保持し、日常生活における利便性の向上及び交通安全対策を図ることを目的とする。																																																		
2 事業内容		町道の適正な維持管理に必要な、道路補修、路肩除草、街灯管理、融雪材散布 他																																																		
3 予算額		<table><tr><th>節</th><th>予算額</th><th>細節</th><th>内容説明</th></tr><tr><td>7. 報償費</td><td>353</td><td>その他報償費</td><td>機械除草報償費(損料含) 353 千円</td></tr><tr><td rowspan="4">10. 需用費</td><td rowspan="4">5,309</td><td>消耗品費</td><td>交通規制看板、三角コーン、事務用品等 200 千円</td></tr><tr><td>燃料費</td><td>作業用燃料費(混合油) 11 千円</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>道路付帯施設(外灯、排水ポンプ)の電灯・電気料 2,598 千円</td></tr><tr><td>修繕料</td><td>町管理道路及び付帯施設の軽微な補修 2,500 千円</td></tr><tr><td rowspan="4">12. 委託料</td><td rowspan="4">2,087</td><td rowspan="4">その他委託料</td><td>融雪剤散布委託料 600 千円</td></tr><tr><td>町道等除草委託 319 千円</td></tr><tr><td>町道等風倒木伐採業務委託 768 千円</td></tr><tr><td>町道等交通規制委託料 400 千円</td></tr><tr><td>13. 使用料及び賃借料</td><td>384</td><td>機械借上料</td><td>町道等作業用機械借上料 384 千円</td></tr><tr><td>14. 工事請負費</td><td>20,000</td><td>工事請負費</td><td>町内一円道路補修工事 20,000 千円</td></tr><tr><td>15. 原材料費</td><td>1,121</td><td>原材料費</td><td>道路補修用原材料費 1,121 千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>29,254</td><td></td><td></td></tr></table>										節	予算額	細節	内容説明	7. 報償費	353	その他報償費	機械除草報償費(損料含) 353 千円	10. 需用費	5,309	消耗品費	交通規制看板、三角コーン、事務用品等 200 千円	燃料費	作業用燃料費(混合油) 11 千円	光熱水費	道路付帯施設(外灯、排水ポンプ)の電灯・電気料 2,598 千円	修繕料	町管理道路及び付帯施設の軽微な補修 2,500 千円	12. 委託料	2,087	その他委託料	融雪剤散布委託料 600 千円	町道等除草委託 319 千円	町道等風倒木伐採業務委託 768 千円	町道等交通規制委託料 400 千円	13. 使用料及び賃借料	384	機械借上料	町道等作業用機械借上料 384 千円	14. 工事請負費	20,000	工事請負費	町内一円道路補修工事 20,000 千円	15. 原材料費	1,121	原材料費	道路補修用原材料費 1,121 千円	合 計	29,254		
節	予算額	細節	内容説明																																																	
7. 報償費	353	その他報償費	機械除草報償費(損料含) 353 千円																																																	
10. 需用費	5,309	消耗品費	交通規制看板、三角コーン、事務用品等 200 千円																																																	
		燃料費	作業用燃料費(混合油) 11 千円																																																	
		光熱水費	道路付帯施設(外灯、排水ポンプ)の電灯・電気料 2,598 千円																																																	
		修繕料	町管理道路及び付帯施設の軽微な補修 2,500 千円																																																	
12. 委託料	2,087	その他委託料	融雪剤散布委託料 600 千円																																																	
			町道等除草委託 319 千円																																																	
			町道等風倒木伐採業務委託 768 千円																																																	
			町道等交通規制委託料 400 千円																																																	
13. 使用料及び賃借料	384	機械借上料	町道等作業用機械借上料 384 千円																																																	
14. 工事請負費	20,000	工事請負費	町内一円道路補修工事 20,000 千円																																																	
15. 原材料費	1,121	原材料費	道路補修用原材料費 1,121 千円																																																	
合 計	29,254																																																			
4 事業の効果		道路維持管理事業を計画的に実施することにより、交通安全対策及び日常生活の利便性向上に寄与することができる。																																																		

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円		
款	8	項	2	目	1	細事業名	道路改築・修繕事業					所属	建設課 建設係	
目 名 称		道路維持費			財 源 内 訳									予算書頁
予 算 額	30,400 前年度当初 31,400 前年度最終 26,400					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	122・123			
								29,500		900	継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 9	道路・橋りょうの整備				
			第 3 節	体系的な交通網の整備・充実					取組 1	道路・橋りょうの整備				
地方債の名称 過疎対策事業債														
1 目的 町道約430kmの中には既にアスファルト舗装の耐用年数が過ぎて老朽化の激しい箇所が多く見受けられる。このため、路面性状調査を行い、緊急性の高い路線から順次、舗装補修を実施しており、地域住民の日常生活が安心・安全で利便性の高い快適な道路環境を構築する。														
2 事業内容 道路ストック総点検(路面性状調査)等に基づき道路老朽化対策(舗装補修)を計画的に順次行う。 施工箇所 ①町道湯崎下菰具線 L= 200m ②町道臨港線 L= 130m 計 2路線 L= 330m														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
10. 需用費		100		消耗品費		現場消耗品等								
14. 工事請負費		30,000		工事請負費		町道改築・舗装補修工事 2路線								
15. 原材料費		300		原材料費		道路補修用砕石、舗装補修材等								
合 計		30,400												
4 事業の効果 老朽化した道路の維持補修工事を実施することで、道路利用者の安心・安全な通行が確保できる。														

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円	
款	8	項	2	目	2	細事業名	道路新設改良費					所属	建設課 建設係
目 名 称		道路新設改良費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	35,005					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	123		
	前年度当初 54,188 前年度最終 54,188							30,500		4,505	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 9	道路・橋りょうの整備			
			第 3 節	体系的な交通網の整備・充実					取組 1	道路・橋りょうの整備			

地方債の名称 過疎対策事業債

1 目的

近年のモータリゼーションの進展や営農体系の変化で、車両や農業用機械が大型化し、道路構造が対応できない状況にある。また、通学路や生活道路が狭小である路線も多くあり、車や人、自転車との離合に支障をきたしているため、これらの路線や地元要望路線を整備することで、より安全・安心に利用できる道路網の整備とゆとりある生活基盤の確保を図る。

2 事業内容

路線名	計画延長、幅員	事業予定期間	R7事業概要
①町道第一田湊西線	L=70m W=5.0m	R5～R 7年度 (継続)	L= 70m 道路改良
②町道新地方西部線	L=630m W=5.0m	R3～R10年度 (継続)	L=110m 道路改良
③町道太原小島線	L=870m W=9.0m	R4～R10年度 (継続)	L=100m 道路改良
④町道古賀辺田線	L=200m	R7～R11年度 (新規)	L=200m 設計委託

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明	
10. 需用費	50	消耗品費	現場消耗品、事務用品	50 千円
11. 役務費	5	手数料	印鑑証明書交付手数料等	5 千円
12. 委託料	4,000	測量設計委託料	測量設計業務委託 1路線	4,000 千円
13. 使用料及び賃借料	710	事務機器リース料	公共事業設計積算共同システム利用料	710 千円
14. 工事請負費	30,000	工事請負費	道路改良工事 3路線	30,000 千円
16. 公有財産購入費	200	土地購入費	町道敷地購入費	200 千円
18. 負担金、補助及び交付金	40	負担金	建設技術職員専門研修受講料	40 千円
合 計	35,005			

4 事業の効果

道路整備を行うことにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性の向上が図られる。

区分		令和7年度 当初		会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円			
款	8	項	2	目	2	細事業名	通学路整備事業					所属	建設課 建設係	
目 名 称		道路新設改良費					財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額		195,020 前年度当初 35,895 前年度最終 49,895				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	123・124			
						109,109		72,500		13,411	継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 9	道路・橋りょうの整備					
			第 3 節	体系的な交通網の整備・充実				取組 1	道路・橋りょうの整備					
													地方債の名称 過疎対策事業債	
1 目的														
交通安全対策事業(通学路緊急対策)で取り組む路線は、小・中学校、高校の通学路であり、地域間を結ぶ主要道路ともなっている。 しかし、いずれの路線も歩道の設置がなされておらず、一般車両と歩行者が交錯し危険な状況である。 このため、車道の幅員確保及び歩道を設置することにより、歩行者の安全を確保し人に優しい交通環境の整備を図る。														
2 事業内容														
①町道廿治大井線(横手工区) 町道太原小島線～町道大井中線 改良・舗装工事 全長L=680m W=10.0m (継続) R7年度まで R7計画:L=90m(工事)														
②町道太原本線(遠江工区) 町道遠江捌8号線～国道444号線 改良・舗装工事 全長L=460m W=10.0m (継続) R8年度まで R7計画:L=420m(工事)														
③町道太原上線(遠江工区) 町道太原本線～国道207号線 改良・舗装工事 (新規) R11年度まで R7計画:家屋調査(委託)														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
8. 旅費		15		特別旅費		九州地方整備局専門研修								
10. 需用費		250		消耗品費		事務消耗品、積算基準書等								
11. 役務費		5		手数料		県外印鑑証明書交付手数料他								
12. 委託料		6,000		その他委託料		太原上線 家屋補償算定業務								
13. 使用料及び賃借料		20		土地借上料		廿治大井線 作業ヤード借地料								
14. 工事請負費		170,000		工事請負費		廿治大井線 道路舗装・改良工事(L=90m)、函渠拡幅 1箇所 太原本線 道路改良工事(L=420m)、函渠拡幅 2箇所								
15. 原材料費		230		原材料費		道路補修用碎石、舗装補修材等								
16. 公有財産購入費		1,500		土地購入費		田(535.5㎡)								
21. 補償、補填 及び賠償金		17,000		補償金		廿治大井線 電柱移転 3本 太原本線 電柱移転 14本、水道管移設 2箇所								
合 計		195,020												
4 事業の効果														
整備計画路線は、主に小中学校の通学路となっており、国の補助事業を活用した道路整備(歩道設置)を行うことにより歩行者の安全性が確保できる。														

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円		
款	8	項	2	目	3	細事業名	交通安全施設費					所属	建設課 建設係
目 名 称		交通安全施設費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	10,500				国庫		県費	地方債	その他	一般財源	124		
	前年度当初 6,000 前年度最終 6,000							3,000	7,500	継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 7	交通安全の推進				
		第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備					取組 2	交通安全施設の整備				
												その他の財源 交通安全対策特別交付金	
1 目的 白石町交通安全プログラムに基づく通学路合同点検により、対策が必要な箇所への交通安全施設工事を実施すると共に、車両の通行が多い道路の区画線等の引き直しや見通しの悪い交差点やカーブのある公道などにカーブミラーやガードレール等の交通安全施設の設置を行い、歩行者及び通行車両の安全確保を図る。 また、町内の一灯式点滅信号機の老朽化に伴い今後故障等が発生した場合、部品の供給が中止されており修理不可能となるため、警察による一灯式点滅信号機の撤去にあわせて交差点の安全対策を実施する。 さらに、有明地域においては令和8年度に「有明小学校」開校を控えており、これまでの通学路が変更になる児童、保護者は不安もあると考えられ、重点的に整備を行うことでより安全な通学環境を整える。													
2 事業内容 ・町内の区画線設置、道路反射鏡設置及びガードレール設置等の工事施工を行う。 ・交差点の安全対策のための施設整備を行う。 ・有明小学校通学路の安全対策として区画線等の路面標示の整備やカーブミラー設置を行う。													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
14. 工事請負費		10,500		工事請負費		交通安全施設整備工事 4,000千円 交差点安全対策工事 2箇所 1,500千円 有明小学校通学路安全対策 5,000千円							
4 事業の効果 町民のニーズに応えるべく、交通事故の抑止や通学路の安全確保及び交通の円滑化の向上が図られる。													

区分		令和7年度 当初		会計		一般会計		総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円			
款	8	項	2	目	4	細事業名		道路メンテナンス事業				所属	建設課 建設係		
目 名 称		橋りょう維持費				財 源 内 訳								予算書頁	
予 算 額		82,530 前年度当初 44,520 前年度最終 44,520				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		124			
						47,660		12,800	8,410	13,660		継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 9	道路・橋りょうの整備						
			第 3 節	体系的な交通網の整備・充実				取組 1	道路・橋りょうの整備						
													地方債の名称 過疎対策事業債 その他の財源 橋りょう費負担金		
1 目的 橋梁長寿命化修繕計画策定により計画的な橋梁の維持管理を行い、将来的な財政負担の低減及び道路交通の安全性の確保を図る。															
2 事業内容 ・「道路法施行規則の一部を改正する省令」が平成26年7月1日に施行され、国が定める統一的な基準により、5年に1回の頻度で近接目視による点検が義務化されたため、長寿命化修繕計画に基づき対象橋梁の定期点検を行う。 ・橋梁定期点検で早期措置段階(健全度Ⅲ)及び予防保全段階(健全度Ⅱ)と診断された橋梁の補修工事及び橋梁防護柵等の局所的な補修工事を行う。															
3 予算額															
節		予算額		細節		内容説明									
8. 旅費		20		特別旅費		橋梁研修旅費 20 千円									
10. 需用費		10		消耗品費		簡易補修材料・道具等 10 千円									
12. 委託料		30,500		その他委託料		橋梁定期点検業務委託 171橋 30,500 千円									
14. 工事請負費		52,000		工事請負費		橋梁補修工事 3橋 50,000 千円 (新渡大橋、勝左エ門橋、2-5号橋側道橋)									
						橋梁防護柵等補修工事 2,000 千円									
合 計		82,530		.											
4 事業の効果 定量的かつ定期的な維持補修により橋梁の長寿命化を促し、維持補修にかかる金額の平準化及び第三者被害の防止を図る。															

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円																																															
款	8	項	3	目	1	細事業名	河川総務費					所属	建設課 維持管理係																																														
目 名 称		河川総務費																																																									
					財 源 内 訳					予算書頁																																																	
予 算 額		84,014 前年度当初 85,633 前年度最終 85,175			国庫	県費	地方債	その他	一般財源	125																																																	
							70,000		14,014	継 続																																																	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 5	防災対策の推進																																																	
				第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備				取組 1	災害に強いまちづくり																																																	
地方債の名称 緊急自然災害防止対策事業債																																																											
1 目的		河川等の適切な維持管理と洪水被害の未然防止及び軽減を目的に必要な諸施策を行い、安全で快適な生活環境の整備を図る。																																																									
2 事業内容		河川に関する改修要望等の取りまとめ、対応及び国・県への進達、要望。 関係協議会・期成会活動による河川関係業務の円滑な推進。 河川及び付帯施設の適切な維持管理(水草除去、除草及び只江川河川敷管理委託等)。 深浦地区排水ポンプ設置工事(満江地区)の施工を行う。																																																									
3 予算額		<table><tr><th>節</th><th>予算額</th><th>細節</th><th>内容説明</th></tr><tr><td rowspan="4">10. 需用費</td><td rowspan="4">7,165</td><td>消耗品費</td><td>樋管、排水機場操作人用潮見表他 135 千円</td></tr><tr><td>燃料費</td><td>ゲート等燃料費(混合油等) 30 千円</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>町設置排水ポンプ及び付帯施設の電気・電灯料 6,000 千円</td></tr><tr><td>修繕料</td><td>町管理排水ポンプ・ゲート修繕 1,000 千円</td></tr><tr><td>11. 役務費</td><td>20</td><td>手数料</td><td>廃棄物処理手数料 廃プラ、木くず類</td></tr><tr><td rowspan="2">12. 委託料</td><td rowspan="2">3,119</td><td>施設設備管理委託料</td><td>河川管理委託料 2,960 千円</td></tr><tr><td>その他委託料</td><td>電気保安保守点検委託料(馬田排水ポンプ) 159 千円</td></tr><tr><td>13. 使用料及び賃借料</td><td>300</td><td>機械借上料</td><td>仮設排水ポンプ、発電機等</td></tr><tr><td>14. 工事請負費</td><td>73,000</td><td>工事請負費</td><td>深浦地区排水ポンプ設置工事(満江地区)</td></tr><tr><td>15. 原材料費</td><td>50</td><td>原材料費</td><td>堰板</td></tr><tr><td rowspan="3">18. 負担金、補助 及び交付金</td><td rowspan="3">360</td><td rowspan="3">負担金</td><td>全国海岸協会負担金 30 千円</td></tr><tr><td>六角川改修期成同盟会負担金 234 千円</td></tr><tr><td>佐賀県治水砂防・防災協会会費 96 千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>84,014</td><td></td><td></td></tr></table>												節	予算額	細節	内容説明	10. 需用費	7,165	消耗品費	樋管、排水機場操作人用潮見表他 135 千円	燃料費	ゲート等燃料費(混合油等) 30 千円	光熱水費	町設置排水ポンプ及び付帯施設の電気・電灯料 6,000 千円	修繕料	町管理排水ポンプ・ゲート修繕 1,000 千円	11. 役務費	20	手数料	廃棄物処理手数料 廃プラ、木くず類	12. 委託料	3,119	施設設備管理委託料	河川管理委託料 2,960 千円	その他委託料	電気保安保守点検委託料(馬田排水ポンプ) 159 千円	13. 使用料及び賃借料	300	機械借上料	仮設排水ポンプ、発電機等	14. 工事請負費	73,000	工事請負費	深浦地区排水ポンプ設置工事(満江地区)	15. 原材料費	50	原材料費	堰板	18. 負担金、補助 及び交付金	360	負担金	全国海岸協会負担金 30 千円	六角川改修期成同盟会負担金 234 千円	佐賀県治水砂防・防災協会会費 96 千円	合 計	84,014		
節	予算額	細節	内容説明																																																								
10. 需用費	7,165	消耗品費	樋管、排水機場操作人用潮見表他 135 千円																																																								
		燃料費	ゲート等燃料費(混合油等) 30 千円																																																								
		光熱水費	町設置排水ポンプ及び付帯施設の電気・電灯料 6,000 千円																																																								
		修繕料	町管理排水ポンプ・ゲート修繕 1,000 千円																																																								
11. 役務費	20	手数料	廃棄物処理手数料 廃プラ、木くず類																																																								
12. 委託料	3,119	施設設備管理委託料	河川管理委託料 2,960 千円																																																								
		その他委託料	電気保安保守点検委託料(馬田排水ポンプ) 159 千円																																																								
13. 使用料及び賃借料	300	機械借上料	仮設排水ポンプ、発電機等																																																								
14. 工事請負費	73,000	工事請負費	深浦地区排水ポンプ設置工事(満江地区)																																																								
15. 原材料費	50	原材料費	堰板																																																								
18. 負担金、補助 及び交付金	360	負担金	全国海岸協会負担金 30 千円																																																								
			六角川改修期成同盟会負担金 234 千円																																																								
			佐賀県治水砂防・防災協会会費 96 千円																																																								
合 計	84,014																																																										
4 事業の効果		河川、準用河川等における町管理施設の適正な維持管理を実施することにより、洪水時等における円滑な排水対策に寄与する事ができる。																																																									

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円																	
款	8	項	6	目	1	細事業名	住宅浸水対策事業				所属	建設課 建築住宅係																
目 名 称		住宅総務費				財 源 内 訳					予算書頁																	
予 算 額		960				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	127																	
		前年度当初 480 前年度最終 960							300	660	継 続																	
第3次白石町総合計画				第 1 章 ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			施策 5		防災対策の推進																			
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 2 節 災害に強く安全・安心な生活環境の整備			取組 1		災害に強いまちづくり																			
その他の財源 ふるさと基金繰入金																												
1 目的 本町では、近年の大雨による住宅の浸水被害(床上浸水)が数多く発生している。 浸水被害を軽減及び浸水被害を未然に防ぐため、住宅嵩上げ等の浸水対策を行った住宅の所有者等に、住宅の浸水対策に要した費用の一部を補助する。 住宅地の嵩上げ補助制度の活用は、白石町内水対策プロジェクトチームが白石町流域治水対策メニューの中で水害に強い住まいづくりの促進支援として長期対応することとなっている。被害対象を減少させるための対策として令和7年度以降も取り組んでいく必要がある。 2 事業内容 ◆事業年度: 令和7年度から令和9年度 ◆対象物件: 白石町の浸水想定区域内にある既存住宅 ◆事業内容: ①住宅の基礎の嵩上げ(20cm以上) ②住宅の敷地の嵩上げ(20cm以上) ◆補助金額: <table border="1"> <tr> <th>補助金名</th> <th>事業規模</th> <th>補助単価</th> <th>補助金額</th> </tr> <tr> <td>住宅浸水対策事業費補助金</td> <td>40坪</td> <td>12千円/坪</td> <td>480千円</td> </tr> </table> ※1坪3.3㎡で算出、事業規模は補助限度額 3 予算額 <table border="1"> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td> <td>960</td> <td>補助金</td> <td>住宅浸水対策事業費補助金 960 千円</td> </tr> </table> 4 事業の効果 住宅の浸水被害を軽減及び浸水被害を未然に防ぐことが期待できる。													補助金名	事業規模	補助単価	補助金額	住宅浸水対策事業費補助金	40坪	12千円/坪	480千円	節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	960	補助金	住宅浸水対策事業費補助金 960 千円
補助金名	事業規模	補助単価	補助金額																									
住宅浸水対策事業費補助金	40坪	12千円/坪	480千円																									
節	予算額	細節	内容説明																									
18. 負担金、補助及び交付金	960	補助金	住宅浸水対策事業費補助金 960 千円																									

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	10	項	1	目	3	細事業名	学校ICT教育推進費				所属	学校教育課 学校教育係
目 名 称		教育振興費					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	74,099				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	134・136・137		
								70,000	4,099	継 続		
第3次白石町総合計画			第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 25	学校教育の充実			
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				取組 1	確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進			
その他の財源 ふるさと基金繰入金												
1 目的												
(1)「GIGAスクール構想」により、多様な子供たち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する。												
(2)児童の情報活力の育成の充実及び教員の授業改善、校務の効率化により働き方改革の一層の推進を図る。												
2 事業内容												
(1)GIGAスクール構想によって配置が完了した一人一台パソコン等に対するICT活用への各学校に対する支援(ICT支援業務委託)												
(2)中学校設置の学習用サーバの老朽化により当該サーバをGoogleDrive利用に移行することによりコストダウンを図る。(学習系ネットワーク変更業務委託)												
(3)複合機の集約発注によるコスト低減(学校ICT機器リース)												
3 予算額												
節		予算額		細節		内容説明						
10. 需用費		450		消耗品費		周辺機器等消耗品 180,000 円						
				修繕料		学校ICT機器等修繕料 270,000 円						
11. 役務費		7,156		通信運搬費		ICT機器データ通信料 6,294,000 円						
				手数料		ネットバンキング・Sネットサービス・学校徴収金管理システム利用手数料 他 862,000 円						
12. 委託料		41,918		その他委託料		ICT支援業務委託料 39,064,000 円						
						学習系ネットワーク変更業務委託 154,000 円						
						小学校統合に係るICT機器等廃棄委託料 他 2,700,000 円						
13. 使用料及び賃借料		23,855		その他使用料		学校ICT機器リース料、システム・ソフト使用料 23,855,000 円						
17. 備品購入費		720		その他備品購入費		学校ICT機器購入 720,000 円						
合 計		74,099										
4 事業の効果												
現地支援員(ICT支援員)を配置し各校間を巡回させ支援を行うことで、教員のICT指導力の向上、ICTを活用した授業展開がなされることにより、充実した学習指導につなげることができる。												
また、統合再編を見据えた、学校ICT環境の集約化・効率化が図れる。												

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	10	項	7	目	2	細事業名	給食材料費(町内小・中学校)					所属	学校教育課 学校給食係
目 名 称		学校給食費				財 源 内 訳						予算書頁	
予 算 額		106,520 前年度当初 85,558 前年度最終 87,024				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	172・173		
						11,922			92,368	2,230	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 25	学校教育の充実				
			第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				取組 2	豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進				
国庫財源 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 その他の財源 ふるさと基金繰入金19,400 給食費 他72,968													
1 目的 給食の材料費が高騰する中においても、これまで同様必要な栄養バランスや質・量の確保された給食を提供するために給食費を上げる必要があるが、国の交付金を活用して給食費を据え置き、子育て世帯の負担軽減を図る。 学校給食の充実、衛生管理の徹底、食育の推進に努める。													
2 事業内容 町内小、中学校の給食材料費高騰分に充てることとする。(11,922千円を国庫財源より充当) 対象児童・生徒:小学1年生～5年生、中学1年～2年生 (無償化対象学年:小学6年生及び中学3年生)													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
10. 需用費		106,520		賄材料費		学校給食食材費 106,520,520円							
						(内訳)							
						センター給食材料費 106,520,520円							
4 事業の効果 給食を通じて食に関心を持たせ、心身ともに健やかな児童の育成を図ることができる。													

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	10	項	1	目	2	細事業名	新しい学校づくり事業				所属	新しい学校づくり課 推進係
目 名 称		事務局費					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	9,216					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	131～133	
	前年度当初		7,324	前年度最終		6,454				6,000	3,216	継 続
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 25	学校教育の充実			
			第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				取組 3	小中学校再編に関する取組			

その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 目的

少子化による児童数の減少に伴い小学校の小規模化が進行する中で、よりよい教育環境を整えるため、白石町立小学校再編計画に基づき小学校を再編する。令和8年度に有明小学校を円滑に開校するための具体的な事項を協議、決定し、開校の準備を進める。

2 事業内容

新しい学校づくり準備委員会において有明小学校を開校するための必要な事項を協議する。

- 協議項目 校歌、通学支援、通学路、PTA、保存資料 等
- 準備委員会(3回)、総務・組織・学校運営部会(3回×3部会=9回) 合計12回 その他、各校務分掌部会、引越検討会議、PTA再編検討部会 等
- 有明地域3小学校閉校式の開催、有明小学校開校式の準備

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明	
1. 報酬	2,889	非常勤職員報酬	指導主事(会計年度任用職員)報酬	2,888,712 円
3. 職員手当等	1,018	期末手当	指導主事(会計年度任用職員)期末手当	553,000 円
		勤勉手当	指導主事(会計年度任用職員)勤勉手当	464,520 円
4. 共済費	261	職員共済組合負担金	指導主事(会計年度任用職員)負担金	255,690 円
		共済組合事務費負担金	指導主事(会計年度任用職員)事務費負担金	4,820 円
7. 報償費	1,151	その他報償費	新しい学校づくり準備委員会委員謝金	1,150,200 円
8. 旅費	48	費用弁償	指導主事(会計年度任用職員)	24,000 円
		普通旅費	先進地視察研修旅費	24,000 円
10. 需用費	1,009	消耗品費	事務用品、小学校開校関連品(名札、Tシャツ、クリアファイル等)	1,009,000 円
17. 備品購入費	1,340	その他備品購入費	校章旗 ほか	1,340,000 円
18. 負担金、補助及び交付金	1,500	補助金	小学校閉校記念事業補助金(3校)	1,500,000 円
合 計	9,216			

4 事業の効果

保護者、地域住民及び教職員で組織する「新しい学校づくり準備委員会」で、開校するための具体的な協議を行い決定することで、新設小学校の円滑なスタートができる。

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円		
款	10	項	1	目	3	細事業名	部活動新たな環境づくり事業					所属	新しい学校づくり課 推進係	
目 名 称		教育振興費				財 源 内 訳							予算書頁	
予 算 額		7,933 前年度当初 7,511 前年度最終 7,353				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	133・134・137			
							1,400		5,000	1,533	継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 25	学校教育の充実					
			第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				取組 3	小中学校再編に関する取組					
													その他の財源 ふるさと基金繰入金	
1 目的														
生徒達のよりよい部活動の環境づくりを推進するとともに、子どもたちのスポーツや文化活動への関心の醸成を図る。														
2 事業内容														
●学校及び地域の実情等を踏まえ、部活動の地域展開を見据えた活動のあり方の検討、推進を行う。														
●地域指導者として地域人材を活用することにより、よりよい指導体制の確立を図る。														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明								
1. 報酬		2,880		非常勤職員報酬		指導主事(会計年度任用職員)報酬 2,879,700 円								
3. 職員手当等		662		期末手当		指導主事(会計年度任用職員)期末手当 359,450 円								
				勤勉手当		指導主事(会計年度任用職員)勤勉手当 301,938 円								
4. 共済費		261		職員共済組合負担金		指導主事(会計年度任用職員)負担金 255,690 円								
				共済組合事務費負担金		指導主事(会計年度任用職員)事務費負担金 4,820 円								
7. 報償費		3,769		謝礼及び謝金		部活動地域指導者謝金 3,180,000 円								
				その他報償費		部活動検討委員会、種目別会議 謝金 589,000 円								
8. 旅費		120		普通旅費		先進地視察・研修旅費 20,000 円								
				特別旅費		資格取得(クラブマネージャー)研修旅費 100,000 円								
11. 役務費		56		傷害保険料		部活動地域指導者傷害保険料 55,500 円								
18. 負担金、補助 及び交付金		185		補助金		日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格 (スタートコーチ)取得費補助金 185,000 円								
合 計		7,933												
4 事業の効果														
白石町に最適なかたちでの部活動体系を確立していくことにより、子どもたちのスポーツ・文化活動の充実が図られる。														

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	10	項	3	目	1	細事業名	遠距離通学者支援事業費					所属	新しい学校づくり課 推進係
目 名 称		学校管理費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	85,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	150・152		
	前年度当初		40,000	前年度最終		40,000	5,000			39,000	41,000	継 続	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】					施策 25	学校教育の充実			
			第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成					取組 3	小中学校再編に関する取組			

その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 目的

学校再編に伴い、遠距離通学となる生徒・児童の安全確保と負担軽減を目的に、スクールバス運行による通学支援を行う。

2 事業内容

スクールバスは町で購入し、運行は外部委託により行う。

【白石中学校】

通学距離6.5kmを基準にスクールバスによる通学支援を行う。

◆運行台数 6台

【有明小学校】

令和8年度からの運行に向けて委託業者の選定、スクールバスの購入を行う。

通学距離2.5kmを基準にスクールバスによる通学支援を行う。

◆運行予定台数 6台(マイクロバス3台、大型ワンボックスカー[14人乗り]3台)

3 予算額

節	予算額	細節	内容説明
10. 需用費	400	修繕料	スクールバス修繕料 400,000 円
12. 委託料	39,600	その他委託料	中学校スクールバス運行管理費 6台 39,600,000 円
17. 備品購入費	45,000	公用車購入費	マイクロバス購入 3台 30,000,000 円
			大型ワンボックスカー(14人乗り)購入 3台 15,000,000 円
合 計	85,000		

4 事業の効果

スクールバスの運行により、学校再編に伴い遠距離通学となる生徒の安全確保と負担軽減を図ることができる。

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円		
款	10	項	4	目	4	細事業名	新設中学校施設整備費					所属	新しい学校づくり課 施設係	
目 名 称		学校統合再編施設整備費					財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額	327,900					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	154			
	前年度当初 59,040 前年度最終 64,748					37,616		284,000	5,000	1,284	継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 25	学校教育の充実				
				第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				取組 3	小中学校再編に関する取組				
1 目的														
白石中学校改修等工事で、周辺家屋等に影響があった物件について事後調査を行う。 中学校再編後、廃校となる施設について跡地利用に必要な整備を行う。														
2 事業内容														
白石中学校増築改修工事において、家屋等に被害があったと申出があった物件について事後調査を行う。														
調査対象家屋		用途	建築年月	構造	延べ面積									
		専用住宅	昭和58年12月	木造2階建	250.45㎡									
		工場	昭和50年1月	鉄骨造平屋建	184.39㎡									
		倉庫・物置	平成7年11月	木造平屋建	60.19㎡									
旧福富中学校の跡地利用のため、校舎等の解体工事を行う。														
3 予算額														
節		予算額		細節		内容説明					摘要			
12. 委託料		5,900		その他委託料		白石中学校増築改修工事に伴う家屋等事後調査業務 5,900,000 円								
14. 工事請負費		322,000		工事請負費		旧福富中学校校舎等解体工事 322,000,000 円					R6～R7継続費			
合 計		327,900												
4 事業の効果														
事後調査をすることで工事による影響範囲を確認し、適切な補償額の算定ができる。 旧福富中学校を早期に解体することで、分譲住宅関連事業に着手できる。														

区分	令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	10	項	4	目	4	細事業名	白石地域新設小学校施設整備費				所属	新しい学校づくり課 施設係
目 名 称		学校統合再編施設整備費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		567,403 前年度当初 175,740 前年度最終 169,218				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	154・155	
								503,000	60,000	4,403	継 続	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 25	学校教育の充実				
		第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				取組 3	小中学校再編に関する取組				
地方債の名称 過疎対策事業債 その他の財源 振興基金繰入金												
1 目的 少子化による児童数の減少に伴い白石町立小学校の小規模化が進行し、数年後には複式学級の出現が見込まれるなど教育活動の格差が生じる恐れがある。 児童のよりよい教育環境を整えるため、白石町立小学校再編計画に基づき、白石、六角、須古、北明小学校の4校を1校に再編する。												
2 事業内容 ・白石地域新設小学校基本計画に基づき、造成工事及び新築工事の設計を行う。 ・新設小学校整備事業に伴う開発行為許可申請や、埋蔵文化財確認調査及び建物事前調査を行う。 ・新設小学校建設用地の取得及び仮設道路の整備や土地の借地を行う。												
3 予算額												
節		予算額		細節		内容説明				摘要		
10. 需用費		86		消耗品費		収入印紙代 86,000 円						
11. 役務費		270		手数料		開発行為許可申請手数料 270,000 円						
12. 委託料		305,100		設計委託料		新築工事実施設計業務 199,000,000 円 造成工事基本・実施設計業務 70,800,000 円				R6～R7継続費		
				その他委託料		学校施設等整備事業に係る発注者支援業務 12,700,000 円 埋蔵文化財確認調査業務 1,600,000 円 整備事業に伴う建物事前調査業務 21,000,000 円						
13. 使用料及び賃借料		1,396		事務機器リース料		公共事業設計積算共同システム使用料 355,000 円				R7～R8債務負担行為		
				土地借上料		盛土材置場借地料 772,800 円 仮設道路借地料 267,120 円						
14. 工事請負費		40,900		工事請負費		造成工事 30,000,000 円 造成工事等に伴う仮設道路整備工事 10,900,000 円				R7～R9継続費		
16. 公有財産購入費		219,501		土地購入費		小学校用地取得費 219,501,000 円						
21. 補償、補填及び賠償金		150		補償金		電気引込柱補償金 150,000 円						
合 計		567,403										
4 事業の効果 小学校を再編することで、白石町の将来を担う子どもたちにとってよりよい教育条件を整備し、最適な教育環境を作ることができる。												

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	10	項	4	目	4	細事業名	福富小学校施設整備費					所属	新しい学校づくり課 施設係
目 名 称		学校統合再編施設整備費				財 源 内 訳						予算書頁	
予 算 額		201,000				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		154・155	
		前年度当初 18,700 前年度最終 12,492				46,605		154,000		395		継 続	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 25	学校教育の充実				
			第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				取組 3	小中学校再編に関する取組				
地方債の名称 過疎対策事業債													
1 目的 白石町立小学校再編計画に基づき、福富小学校の校舎等を整備し、施設の長寿命化と教育環境の充実を図る。													
2 事業内容 老朽化による危険箇所等、早急な更新が必要な箇所について大規模改修工事を行う。また、それに伴う工事監理及び設計意図伝達業務を行う。													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明				摘要			
12. 委託料		17,000		監理委託料		改修工事監理業務 15,000,000 円				R7～R8継続費			
						設計意図伝達業務 2,000,000 円				R7～R8継続費			
14. 工事請負費		184,000		工事請負費		改修工事 184,000,000 円				R7～R8継続費			
合 計		201,000											
4 事業の効果 有明地域及び白石地域の小学校再編に併せて施設を整備することで、白石町の将来を担う子どもたちにとって、よりよい教育環境を作ることができる。													

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	10	項	4	目	4	細事業名	有明地域新設小学校施設整備費					所属	新しい学校づくり課 施設係
目 名 称		学校統合再編施設整備費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	525,200					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	154・155		
	前年度当初	272,600	前年度最終	272,600		171,572		332,000	20,000	1,628	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】					施策 25	学校教育の充実				
		第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成					取組 3	小中学校再編に関する取組				
												地方債の名称 過疎対策事業債 その他の財源 振興基金繰入金	
1 目的 少子化による児童数の減少に伴い白石町立小学校の小規模化が進行し、数年後には複式学級の出現が見込まれるなど教育活動の格差が生じる恐れがある。 児童のよりよい教育環境を整えるため、白石町立小学校再編計画に基づき、有明東、有明西、有明南小学校の3校を1校に再編する。													
2 事業内容 ・旧有明中学校を小学校の用途にするために必要な改修工事や遊具の新設を行う。 ・再編に伴い有明地域3小学校から、ICT関連の移設や備品等の引越を行う。また、老朽化している机・椅子については新たに購入する。													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明					摘要		
10. 需用費		500		消耗品費		用紙、トナー、事務用品等 500,000 円							
12. 委託料		9,700		その他委託料		再編に伴うICT環境設定業務 3,600,000 円							
						再編に伴う引越作業業務 5,000,000 円							
						下水道切替に伴う浄化槽最終清掃業務 1,100,000 円							
14. 工事請負費		504,000		工事請負費		改修工事、遊具新設工事 504,000,000 円					R6～R7継続費		
17. 備品購入費		11,000		その他備品購入費		机・椅子 11,000,000 円							
合 計		525,200											
4 事業の効果 小学校を再編することで、白石町の将来を担う子どもたちにとってよりよい教育条件を整備し、最適な教育環境を作ることができる。													

区分		令和7年度 当初		会計		一般会計		総合戦略		有		過疎計画		無		単位:千円					
款		10		項		5		目		3		細事業名		文化活動推進・文化財保護費				所属		生涯学習課 生涯学習係	
目 名 称		文化活動推進・文化財保護費																			
予 算 額		33,428						国庫		県費		地方債		その他		一般財源		158～160			
		前年度当初		12,585		前年度最終		13,275		11,047		4,418				150		17,813		継 続	
第3次白石町総合計画				第 4 章個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 29		郷土文化の保存伝承と芸術文化の振興											
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 3 節地域文化の伝承と新たな魅力の創出				取組 1		歴史・文化の保存、継承への取組											
その他の財源 21世紀人づくり基金繰入金																					
1 目的																					
地域文化の育成と向上を図る。伝承芸能・文化財の保護・活用をとおして、白石町の歴史への認識を深め、郷土に対する愛着心と誇りを醸成する。																					
2 事業内容																					
推進費:九州・全国大会等への出場者への助成金の交付。「歌垣の里・白石 三十一文字コンテスト」開催、杵島山の歌垣を全国にPRし、伝統文学である和歌への親しみを深める。																					
保護費:開発行為と埋蔵文化財との調整・保護を図る。指定文化財の維持管理・公開を所有者(占有者)に委託。各種文化財を調査し保存と活用を図る。特別天然記念物コウノトリの保護。																					
須古城跡の国史跡指定に向け発掘調査。地形測量図作成等委託。須古城跡見学者等用に除草等委託。町史編集検討委員会の開催。伝承芸能保存のため用具購入・修理費の助成金を交付。																					
3 予算額																					
節		予算額		細節		内容説明															
1. 報酬		4,018		委員報酬		文化財保護審議会委員報酬 30,000円															
				非常勤職員報酬		発掘調査作業員報酬 3,987,375円															
4. 共済費		328		職員共済組合負担金		発掘調査作業員共済組合負担金 314,730円															
				共済組合事務費負担金		発掘調査作業員共済組合事務費負担金 12,050円															
7. 報償費		518		謝礼及び謝金		三十一文字選者謝金60,000円、有識者会議委員謝金162,000円、町史編集検討委員会委員謝礼172,800円															
				記念品代		三十一文字コンテスト入賞者記念品代123,000円															
8. 旅費		894		費用弁償		文化財保護審議会委員5,000円、発掘調査作業員(通勤手当) 355,000円															
				普通旅費		須古城跡文化庁連絡旅費 107,016円															
				特別旅費		調査指導委員招聘 107,964円、文化庁調査官指導 51,738円、足環装着専門家招聘 118,040円、職員研修 98,640円、元寇首長会議旅費 49,500円															
10. 需用費		3,637		消耗品費		事務消耗品費80,000円、土のう袋33,000円、須古城跡発掘作業用品 373,278円、コウノトリ消耗品 222,960円															
				燃料費		ガソリン 268,890円															
				印刷製本費		三十一文字コンテスト入賞歌集印刷製本費112,200円 文化財マップ印刷 305,800円 元寇カード作成費 90,000円															
				修繕料		文化財収蔵庫他修繕料50,000円、収蔵庫予定箇所シャッター修繕 2,000,000円、三十一文字コンテスト受賞作品掲示板修繕 100,000円															
11. 役務費		147		通信運搬費		三十一文字コンテスト募集要項等送料127,000円															
				手数料		仮設トイレ汲取料 19,800円															
12. 委託料		18,606		施設設備管理委託料		指定文化財維持管理委託料225,000円															
				測量委託料		遺構図化測量 5,908,100円、石垣図化測量 198,000円、遺物整理業務 4,062,300円、レーダー探査 1,060,800円															
				その他委託料		城堀公園管理委託256,000円、埋蔵文化財確認調査等作業委託 74,592円、須古城跡除草等委託 4,334,000円 宮巣周辺環境整備委託 1,386,000円、町史編集作成支援業務 500,000円、須古城跡見学路除草委託 600,000円															
13. 使用料及び賃借料		3,568		土地借上料		発掘調査に伴う土地借地料 153,734円															
				機械借上料		埋蔵文化財確認調査用掘削機借上料 732,688円、コウノトリ高所作業車借上料(足環195,000円×2台、巢撤去98,000円)488,000円															
				その他借上料		発掘調査作業用倉庫(プレハブ) 2,192,025円															
14. 工事請負費		740		工事請負費		須古城跡調査発掘工事 739,200円															
15. 原材料費		36		原材料費		須古城跡土のう用真砂土36,000円															
18. 負担金、補助及び交付金		936		負担金		全国史跡整備市町村協議会負担金20,000円、元寇所縁のネットワーク首長会議負担金 25,000円															
				補助金		伝承芸能保存育成助成金100,000円 稲佐神社樹勢回復事業 641,000円															
				交付金		文化振興事業激励費交付金150,000円															
合 計		33,428																			
4 事業の効果																					
地域文化の向上と活性化を期し、ふるさと白石町の歴史に対する興味関心を醸成し、郷土に対する誇りと愛着心の向上を期待できる。																					

区分	令和7年度 当初				会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円		
款	10	項	6	目	1	細事業名	スポーツ人材育成補助事業費				所属	生涯学習課 生涯スポーツ係	
目 名 称		保健体育総務費				財 源 内 訳						予算書頁	
予 算 額		2,486 前年度当初 3,682 前年度最終 2,102				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	166・167・168		
									1,400	1,086	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				施策 28	スポーツ・レクリエーションの振興				
			第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実				取組 1	スポーツの振興によるまちづくり				
1 目的												その他の財源	ふるさと基金繰入金500 21世紀人づくり基金繰入金900
①社会体育の振興に資するため、九州、全国、世界的団体が主催する競技大会もしくは研究大会又は表彰式典等に出場する者に対し、激励費を交付する。													
②市内の高等学校の部活動分野におけるスポーツの振興及び白石町のPRを図る。													
③白石高等学校及び佐賀農業高等学校の発展と地域の活性化に資することを目的として、在学する生徒が白石町内の下宿等に居住する場合に、その生徒の保護者の経済的負担の軽減を図る。													
④障がい者スポーツ指導者を育成し、もって町の障がい者スポーツの振興を図る。													
2 事業内容													
①スポーツ人材育成補助金(スポーツ振興事業激励費)						②高等学校全国大会出場助成事業							
・県予選大会等を経て(又は県等の団体から特に推薦があつて)、全国競技大会等に出場する資格を取得した場合に激励費を交付する。 九州大会・・・5,000円 全国大会・・・10,000円 世界大会・・・50,000円 ※ただし、同一年度内につき九州大会、全国大会及び世界大会それぞれ1回限りとする。また、団体においては九州大会10万円、全国大会及び世界大会20万円を限度とする。(R7.4.1から表記のとおり限度額改正) (白石町文化・スポーツ振興事業激励費交付要綱)						・助成の対象 白石高校及び佐賀農業高校における部活動、かつ、団体種目で、全国高等学校総合体育大会、全国高等学校野球大会、全国高等学校駅伝競走大会、又はこれに準ずる大会等に出場する場合とする。 (1)助成金の額は、大会主催者が大会要項等で定めた人員で、かつ、登録された部員の人数とする。 (2)登録部員1人当たり20,000円とし、総額20万円を限度額とする。							
③高等学校生徒下宿等費用補助金						④障がい者スポーツ指導者資格取得費補助金							
・白石町内の下宿等から白石高校または佐賀農業高校に通学する生徒の保護者かつ、佐賀県立高等学校特別選抜による入学者の保護者かつ学校徴収金を滞納していない保護者に、生徒1人につき月額20,000円を限度に支給する。						・対象は白石町スポーツ推進委員で、初級資格を取得する経費及び毎年度の初級・中級・上級の登録料の全額を補助する。※ただし、他の制度により補助等の交付を受けた場合は、その金額を除いた額とする。							
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
18. 負担金、補助及び交付金		2,486		補助金		①スポーツ人材育成補助金(スポーツ振興事業激励費) 1,000,000円 ②高等学校全国大会出場助成事業 200,000円 ③高等学校生徒下宿等費用補助金 1,200,000円 ④障がい者スポーツ指導者資格取得費補助金 86,000円							
4 事業の効果													
スポーツ団体・個人及び市内の高等学校生徒の尚一層の育成と競技力向上を図ることができるとともに、全国に「白石町」の知名度を高めることができる。													
障がい者スポーツの実施にあたって一定の専門知識を有する人材の確保ができる。													

区分		令和7年度 当初			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画		無	単位:千円		
款	6	項	1	目	1	細事業名	農業委員会費					所属	農業委員会事務局 農地農政係		
目 名 称		農業委員会費					財 源 内 訳					予算書頁			
予 算 額		19,572					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	98・99			
		前年度当初 21,740 前年度最終 17,648					5,115		3,883	10,574	継 続				
第3次白石町総合計画			第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				施策 19	農林業の振興						
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 節	農林水産業の振興				取組 2	農地の流動化						
1 目的													農家、農業者等の利益代表機関としてその円滑な業務運営に資することを目的とする。	その他の財源 農地中間管理機構受託事業収入3,631 耕作証明等手数料250 農地台帳記録事項要約書交付手数料1 農地台帳閲覧手数料1	
2 事業内容													農業委員会の業務運営(農業委員会、農業委員等)に関する事項 白石町遊休農地解消対策事業補助金…農業生産力の向上や地域農業を担う方への農地集積・集約を推進するために地域農業を担う者による遊休農地の解消に向けた取り組みに支援を行う。(10a当たり60,000円)		
3 予算額															
節		予算額		細節		内容説明									
1. 報酬		13,414		委員報酬		基本給 会長 324,000円、会長代理 228,000円、委員 7,070,000円									
				非常勤職員報酬		交付金分 委員実績払(担当地区成果・活動) 3,898,000円 会計年度任用職員 1,893,120円									
3. 職員手当等		727		期末手当		会計年度任用職員 394,400円									
				勤勉手当		会計年度任用職員 331,296円									
4. 共済費		190		職員共済組合負担金		会計年度任用職員 184,916円									
				共済組合事務費負担金		会計年度任用職員 4,820円									
7. 報償費		66		その他報償費		和解仲介委員手当 1,000円、農業委員候補者選考委員手当 64,800円									
8. 旅費		753		費用弁償		総会 444,000円、幹事会 45,000円、家族経営協定調印式 30,000円、集落座談会(地域計画協議の場) 74,000円 会計年度任用職員通勤手当 50,400円									
				特別旅費		農業委員研修 81,400円、会長会議 5,320円、女性協議会研修 10,640円、全国会長大会 7,000円 農政局説明会等 4,000円									
10. 需用費		400		消耗品費		業務必携 56,848円、委員手帳 25,234円、農政資料 8,100円、農地六法 8,380円、全国農業新聞縮刷版 1,500円、事務用品 99,000円									
				修繕料		タブレット端末修繕料 200,000円									
11. 役務費		979		通信運搬費		農地利用状況調査関係通信費 5,500円、農地中間管理事業関係通信費 105,600円 タブレット端末通信費 580,800円、地域計画目標地図関係通信費 286,000円									
12. 委託料		1,100		その他委託料		地域計画目標地図更新業務委託料 1,100,000円									
13. 使用料及び賃借料		207		その他使用料		タブレット端末MDM使用料 206,800円									
18. 負担金、補助 及び交付金		1,736		負担金		農業会議 407,000円、職員協議会 10,500円、武雄杵島地方協議会 30,000円、全国会長大会 80,000円、女性協議会 8,000円									
				補助金		白石町遊休農地解消対策事業補助金(事業期間R7～R9) 1,200,000円									
合 計		19,572													
4 事業の効果													農地行政の円滑な推進に寄与する。また、遊休農地の解消及び発生を予防することができる。		

令和7年度 起債充当事業一覧

(単位:千円)

事業	事業費	財 源 内 訳				一般財源	備 考	所属課
		国庫	県費	起債	その他			
過疎対策事業債【ハード分】充当事業 合計	2,624,537	741,288	92,715	1,632,000	127,075	31,459		
認定こども園費(福富こども園施設整備補助金)	260,234	178,911		40,000	30,000	11,323		保健福祉課
クリーク防災機能保全対策事業費	21,000			21,000		0		農村整備課
農業基盤整備促進事業	46,400		24,915	19,000	2,315	170		
漁港整備事業(住ノ江漁港)	343,500	167,500	50,250	125,700		50		
新有明漁港機能保全事業	27,000		17,550	8,000	1,350	100		
道路改築・修繕事業(町内一円道路)	30,400			29,500		900		建設課
道路新設改良費(新地方西部線)	10,000			9,000		1,000		
道路新設改良費(太原小島線)	8,000			7,000		1,000		
道路新設改良費(第一田淵線)	12,000			11,000		1,000		
道路新設改良費(古賀辺田線)	4,000			3,500		500		
通学路整備事業(廿治大井線)	61,000	34,771		23,000		3,229		
通学路整備事業(太原本線)	127,500	74,338		49,500		3,662		
道路メンテナンス事業	52,000	29,975		12,800	8,410	815		
新設中学校施設整備費	327,900	37,616		284,000	5,000	1,284		
新設小学校施設整備費(福富小学校)	201,000	46,605		154,000		395		新しい学校づくり課
新設小学校施設整備費(有明地域新設小学校)	525,200	171,572		332,000	20,000	1,628		
新設小学校施設整備費(白石地域新設小学校)	567,403			503,000	60,000	4,403		
過疎対策事業債【ソフト分】充当事業 合計	133,729	0	15,452	92,600	101	25,576		
敬老の日記念事業	14,632			12,000		2,632		長寿社会課
生きがい活動支援通所(デイサービス)事業	10,500			8,000		2,500		
地域医療体制事業	4,946			4,000		946		保健福祉課
子どもの医療事業費	103,651		15,452	68,600	101	19,498		

緊急浚渫推進事業債充当事業 合計	6,000	0	0	5,000	600	400		
緊急浚渫推進事業費	6,000			5,000	600	400		農村整備課
上水道事業債充当事業 合計	42,800	0	0	42,800	0	0		
運営基盤強化推進等事業出資金	42,800			42,800		0		生活環境課
緊急防災・減災事業債充当事業 合計	23,195	0	0	18,500	2,500	2,195		
消防施設整備費	23,195			18,500	2,500	2,195		総務課
緊急自然災害防止対策事業債充当事業 合計	84,014	0	0	70,000	0	14,014		
河川総務費(深浦地区排水ポンプ設置工事)	84,014			70,000		14,014		建設課

令和7年度 ふるさと寄附金充当事業一覧

(単位:千円)

細事業名(個別事業名)	活用メニュー	基金充当額
地域づくり協議会設置支援事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	2,000
空き家・空き地バンク事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	2,000
玉葱生産安定対策事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	1,000
老人クラブ活動等社会活動推進事業費	活気と魅力ある豊かなまちづくり	2,000
住民協働・道路等環境整備事業費	活気と魅力ある豊かなまちづくり	9,000
ゆうあい図書館運営費	活気と魅力ある豊かなまちづくり	12,000
社会福祉協議会補助金	活気と魅力ある豊かなまちづくり	24,000
しろいし農業塾	活気と魅力ある豊かなまちづくり	5,000
結婚新生活支援事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	2,500
住まいる”しろいし”応援事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	15,000
しろいしブランド確立対策事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	4,000
若年者地元定着促進事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	300
あかり保育園運営費	子どもたちが健やかに育つまちづくり	15,000
私立保育園費	子どもたちが健やかに育つまちづくり	50,000
認定こども園費	子どもたちが健やかに育つまちづくり	80,000
学童保育事業費	子どもたちが健やかに育つまちづくり	10,000
地域子育て支援事業	子どもたちが健やかに育つまちづくり	4,000
ひとり親家庭等医療助成費	子どもたちが健やかに育つまちづくり	3,000
新しい学校づくり事業	子どもたちが健やかに育つまちづくり	6,000
外国青年語学指導助手(ALT)設置費	子どもたちが健やかに育つまちづくり	16,000
教育支援室事業	子どもたちが健やかに育つまちづくり	4,000
学校ICT教育推進費	子どもたちが健やかに育つまちづくり	70,000
小6・中3給食費無償化分、無償化に伴う補助金	子どもたちが健やかに育つまちづくり	20,000
遠距離通学者支援事業費	子どもたちが健やかに育つまちづくり	39,000

障害者自立支援給付費	高齢者や障がい者(児)にやさしいまちづくり	80,000
障害児通所支援給付費	高齢者や障がい者(児)にやさしいまちづくり	20,000
重度心身障害者医療給付費	高齢者や障がい者(児)にやさしいまちづくり	23,000
食の自立支援事業費	高齢者や障がい者(児)にやさしいまちづくり	4,000
日中一時支援事業費(地域生活支援事業)	高齢者や障がい者(児)にやさしいまちづくり	1,000
相談支援事業費(地域生活支援事業)	高齢者や障がい者(児)にやさしいまちづくり	7,000
不妊治療支援事業費	使途(使い道)については白石町におまかせします	500
食育推進事業費	使途(使い道)については白石町におまかせします	1,000
浄化槽整備推進事業費	使途(使い道)については白石町におまかせします	17,000
下水道接続促進事業費	使途(使い道)については白石町におまかせします	500
防災費	使途(使い道)については白石町におまかせします	2,000
ロードレース大会費	使途(使い道)については白石町におまかせします	2,000
道の駅しろいし推進事業費	使途(使い道)については白石町におまかせします	15,000
幹線水路維持管理事業費(農業水利施設等整備事業補助金)	使途(使い道)については白石町におまかせします	3,000
白石町中央公園管理費	使途(使い道)については白石町におまかせします	700
住宅浸水対策事業	使途(使い道)については白石町におまかせします	300
消防施設整備費	使途(使い道)については白石町におまかせします	2,500
スポーツ人材育成補助事業費	使途(使い道)については白石町におまかせします	500
観光費	使途(使い道)については白石町におまかせします	10,000
部活動新たな環境づくり事業	子どもたちが健やかに育つまちづくり	5,000
合 計		590,800

令和7年度地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費

平成26年及び令和元年に消費税率(国・地方)が引き上げられたことに伴う地方消費税交付金の増収部分は、その用途を明確化し、社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 319,900 千円
(歳出) 社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費 4,303,415 千円

(単位:千円)

事業名	経費 (予算額)	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税(社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉事業	41,257	8,884	0	24,410	3,067	4,896
障害者福祉事業	1,016,641	725,873	0	136,313	75,573	78,882
老人福祉事業	129,427	1,621	20,000	68,868	9,621	29,317
児童福祉事業	1,669,109	1,153,046	40,000	211,488	124,075	140,500
子ども・子育て支援事業	126,136	68,610	0	25,000	9,376	23,150
国民健康保険事業	165,809	102,911	0	0	12,326	50,572
介護保険事業	369,521	0	0	0	27,469	342,052
後期高齢者医療事業	484,308	83,964	0	0	36,002	364,342
子どもの医療事業	103,651	15,452	68,600	101	7,705	11,793
保健衛生事業	60,516	23,559	4,000	2,945	4,499	25,513
疾病予防事業	137,040	3,769	0	3,013	10,187	120,071
合 計	4,303,415	2,187,689	132,600	472,138	319,900	1,191,088

区分		令和7年度 当初			会計	国民健康保険特別会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	1	項	1	目	1	細事業名	(歳入)国民健康保険税				所属	住民課 保険係
目 名 称		一般被保険者国民健康保険税					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	734,930					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	7	
	前年度当初 703,850 前年度最終 750,817									734,930	継 続	
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					施策 18	社会保障制度の適正な運用			
		第 4 節	社会保障の充実					取組 1	国民健康保険制度の健全な運営			
1 目的 国民健康保険税は、国民健康保険を運営するために必要な費用(納付金)に充てるため、被保険者の属する世帯の世帯主に対して賦課する税であり分類上は地方税、直接税、目的税に該当する。現在、被保険者相互扶助のための医療給付費分、後期高齢者の負担を軽減するための後期高齢者支援金分、介護保険制度運営のための介護納付金分の3区分で賦課されている。												
2 事業内容 県の推計による被保険者数・世帯数・所得をもとに、国民健康保険税(医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分)を賦課する。												
3 予算額												
一般被保険者	節	予算額	細節	内容説明								
				積算合計①	保険税軽減分②	収納率③	端数調整④	計 (①-②×③-④)				
	1. 医療給付費分現年課税分	509,280	医療給付費分現年課税分	729,197,038円	200,346,103円	96.30%	3,450円	509,280,000円				
	2. 後期高齢者支援金分現年課税分	150,230	後期高齢者支援金分現年課税分	204,574,228円	48,571,159円	96.30%	955円	150,230,000円				
	3. 介護納付金分現年課税分	54,650	介護納付金分現年課税分	79,724,506円	22,974,403円	96.30%	349円	54,650,000円				
	4. 医療給付費分滞納繰越分	14,500	医療給付費分滞納繰越分	48,336,220円	—	30.00%	866円	14,500,000円				
	5. 後期高齢者支援金分滞納繰越分	4,200	後期高齢者支援金分滞納繰越分	14,029,378円	—	30.00%	8,813円	4,200,000円				
	6. 介護納付金分滞納繰越分	2,070	介護納付金分滞納繰越分	6,931,607円	—	30.00%	9,482円	2,070,000円				
合 計		734,930										

区分	令和7年度 当初				会計	国民健康保険特別会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	2	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者療養給付費				所属	住民課 保険係	
目 名 称		一般被保険者療養給付費				財 源 内 訳						予算書頁	
予 算 額		2,131,162 前年度当初 2,307,336 前年度最終 2,087,736				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	11		
							2,131,162			0	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 18	社会保障制度の適正な運用				
			第 4 節	社会保障の充実				取組 1	国民健康保険制度の健全な運営				
1 目的 国民健康保険に基づき、被保険者の疾病、負傷に関して必要な保険給付を行うことにより、地域住民の医療を保障し、住民の福祉増進に寄与する。													
2 事業内容 一般被保険者が疾病、負傷のために保険医療機関または、保険薬局で現物給付として行う療養の給付等に要する経費から、一般被保険者の一部負担金に相当する額を控除した額を医療機関に支払う。													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
18. 負担金、補助及び交付金		2,131,162		負担金		一般被保険者療養給付費 2,131,162,000円							
4 事業の効果 被保険者の福祉増進に寄与する。													

財源	
普通交付金	2,131,162

区分	令和7年度 当初				会計	国民健康保険特別会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	3	項	1	目	1	細事業名	国民健康保険事業費納付金 (一般被保険者医療給付費分)				所属	住民課 保険係	
目 名 称		一般被保険者医療給付費分			財 源 内 訳					予算書頁			
予 算 額	755,729					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	13		
	前年度当初 773,494 前年度最終 773,494						84,726		107,884	563,119	継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 18	社会保障制度の適正な運用				
			第 4 節	社会保障の充実				取組 1	国民健康保険制度の健全な運営				
												その他の財源 一般会計繰入金(保険基盤安定繰入金他)	
1 目的 平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充て るため、県内市町は事業費納付金として県に納付しなければならない。													
2 事業内容 保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。													
3 予算額													
節		予算額		細節		内容説明							
18. 負担金、補助 及び交付金		755,729		負担金		一般被保険者医療給付費分納付金 755,728,774円							
4 事業の効果 県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営が図られる。													

財源		
県費	保険者努力支援分	5,087
	特別調整交付金分	52,158
	県繰入金(2号分)	27,481
その他 (繰入金)	保険基盤安定繰入金(保険税軽減分)	57,915
	保険基盤安定繰入金(保険者支援分)	38,683
	財政安定化支援事業繰入金	8,959
	未就学児均等割保険税繰入金	1,943
	産前産後保険税繰入金	384

区分	令和7年度 当初				会計	国民健康保険特別会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	6	項	2	目	1	細事業名	特定健康診査					所属	住民課 保険係
目 名 称		特定健康診査等事業費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	22,827					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	15・16		
	前年度当初 22,706 前年度最終 20,296						16,839			5,988	継 続		
第3次白石町総合計画		第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					施策 18	社会保障制度の適正な運用				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 4 節	社会保障の充実					取組 1	国民健康保険制度の健全な運営				
1 目的													
高齢者の医療の確保に関する法律により、平成20年4月から医療保険者に対し、40歳～74歳の被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病予防のための特定健康診査の実施が義務付けられたため、健診を実施し、生活習慣病予防を図る。													
2 事業内容													
対象者		40歳～74歳の国民健康保険被保険者											
健診項目	基本的な健診項目	既往歴調査、自覚・他覚症状の有無検査、身長、体重、腹囲、BMI測定、血圧、肝機能検査、血中脂質検査、血糖検査、尿検査											
	詳細な健診項目	貧血検査、心電図検査、眼底検査、血清クレアチニン検査（医師の判断による）											
健診費用	基本的な健診項目	集団健診:7,000円 個別健診:8,448円 左記金額から自己負担額1,000円を差引いた額を公費負担											
	詳細な健診項目	集団健診・個別健診 貧血:242円 心電図:1,430円 眼底:1,232円 血清クレアチニン及びeGFR:121円											
自己負担額		集団健診:1,000円 個別健診:1,000円											
3 予算額													
節		予算額	細 節		内容説明								
7. 報償費		79	その他報償費		検診通知発送事務 79,000円								
10. 需用費		655	消耗品費		未受診者勧奨はがき、トナー、その他事務用品 61,000円								
					マイナ保険証読み取りカードリーダー、wi-fi中継機 37,000円								
					未受診者採尿キット等医師会支払分 280,000円								
11. 役務費		1,545	印刷製本費		受診勧奨用窓あき封筒 151,000円								
					住民健診ガイドブック、受診券、返信用封筒 126,000円								
					受診票・受診券送付通知、未受診者勧奨通知 720,000円								
12. 委託料		20,155	通信運搬費		結果通知・料金後納・受取人払い郵便 274,000円								
					審査支払手数料 551,000円								
13. 使用料及び賃借料		137	その他委託料		集団健診 6,191,000円								
					ドック、個別健診 7,545,000円								
					詳細な健診、二次健診、ヘルスサポート事業 1,281,000円								
					特定健診実施率向上対策事業(事務費含む) 5,138,000円								
18. 負担金、補助及び交付金		256	その他使用料		健診会場施設使用料、データヘルス支援ツール 88,000円								
					健診会場用品リース料 49,000円								
18. 負担金、補助及び交付金		256	負担金		保険者データヘルス計画支援システム負担金 256,000円								
合 計		22,827											
4 事業の効果													
疾病の早期発見・早期治療ができるとともに、生活習慣病を予防し、町民の健康維持増進を図ることができる。													

財源	
保険者努力支援分	5,272
県繰入金(2号分)	911
特定健康診査等負担金	10,656

財源	
保険者努力支援分	5,272
県繰入金(2号分)	911
特定健康診査等負担金	10,656

区分		令和7年度 当初			会計	国民健康保険特別会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	6	項	2	目	1	細事業名	特定保健指導					所属	住民課 保険係
目 名 称		特定健康診査等事業費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	7,521					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	15・16		
	前年度当初 6,755 前年度最終 3,405						5,715			1,806	継 続		
第3次白石町総合計画		第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					施策 18	社会保障制度の適正な運用				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 4 節	社会保障の充実					取組 1	国民健康保険制度の健全な運営				
1 目的													
高齢者の医療の確保に関する法律により、平成20年4月から医療保険者に対し、40歳～74歳の被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病予防のための特定保健指導の実施が義務付けられ、特定健康診査で得られたデータを用い、特定保健指導対象者を選定し、生活習慣病予防のための保健指導を実施する。併せて糖尿病性腎症重症化予防事業、重症化予防事業も実施。													
2 事業内容													
対象者		40歳～74歳の国民健康保険被保険者で、特定健康診査の結果、健康の保持に努める必要があると選定した者											
特定保健 指導内容	動機付け支援	特定健康診査の結果及び生活習慣の状況に関する調査結果を踏まえ、面接による支援から3～6か月経過後の実績評価を行う。											
	積極的支援	特定健康診査の結果及び生活習慣の状況に関する調査結果を踏まえ、面接による支援及び行動計画の進捗状況に関する中間評価、3～6か月経過後の実績評価を行う。											
糖尿病性腎症重症化予防事業		糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関未受診者・治療中断者、糖尿病で通院する患者のうち、腎症が重症化するリスクの高い者への保健指導											
重症化予防事業		重篤な疾患のリスクを悪化させないことを目的とした保健指導											
3 予算額													
節		予算額	細節		内容説明								
1. 報酬		4,376	非常勤職員報酬		会計年度任用職員保健師・管理栄養士報酬 4,376,000円								
3. 職員手当等		1,167	期末手当		会計年度任用職員期末手当 634,000円								
			勤勉手当		会計年度任用職員勤勉手当 533,000円								
4. 共済費		369	職員共済組合負担金		共済組合負担金 359,000円								
			共済組合事務費負担金		事務費負担金 10,000円								
7. 報償費		540	その他報償費		保健指導及び重症化予防業務 540,000円								
8. 旅費		276	費用弁償		会計年度任用職員通勤手当 276,000円								
10. 需用費		431	消耗品費		保健指導用消耗品、事務用品 335,000円								
					保健指導用書籍、パンフレット 96,000円								
11. 役務費		60	通信運搬費		特定保健指導・重症化予防通知 50,000円								
			手数料		データ管理業務手数料 10,000円								
12. 委託料		118	その他委託料		動機付け支援、積極的支援 118,000円								
13. 使用料及び賃借料		184	その他使用料		特定保健指導用ソフト使用料、体成分分析器 184,000円								
合 計		7,521											
4 事業の効果													
保健指導により、健康な生活習慣の重要性に対する理解と関心を深め、生活習慣見直しのきっかけとなり、生活習慣病を予防することにつながる。													

区分	令和7年度 当初				会計	後期高齢者医療特別会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円				
款	2		項	1		目	1		細事業名		後期高齢者医療広域連合納付金			所属	住民課 保険係	
目 名 称			後期高齢者医療広域連合納付金					財 源 内 訳					予算書頁			
予 算 額			439,938 前年度当初 466,610 前年度最終 413,838					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	9			
											439,938	0	継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 18	社会保障制度の適正な運用					
				第 4 節		社会保障の充実				取組 3	後期高齢者医療制度の充実					
その他の財源 保険料、事務費繰入金、保険基盤安定負担金																
1 目的 後期高齢者医療制度は、高齢者の医療の確保に関する法律により、国民の共同連帯の理念に基づき高齢者の適切な医療の給付等を行い、国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。																
2 事業内容 町は、後期高齢者医療制度の事務を処理する特別会計の設置、広域連合の経費負担、保険基盤安定制度の負担、保険料の徴収と広域連合への納付、被保険者の資格・給付等に関する申請・届出の受付などを行う。																
3 予算額																
節		予算額		細節		内容説明										
18. 負担金、補助及び交付金		439,938		負担金		特別徴収保険料 175,347,000 円										
						普通徴収保険料 132,279,000 円										
						過年分保険料 200,000 円										
						広域連合共通費一般会計分 7,106,000 円										
						広域連合共通費特別会計分 13,054,000 円										
						保険基盤安定負担金 111,952,000 円										
4 事業の効果 後期高齢者医療制度の円滑な運営に寄与する。																

区分		令和7年度 当初			会計		後期高齢者医療特別会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円				
款		3	項	1	目	1	細事業名		高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業					所属	住民課 保険係		
目 名 称		疾病予防費					財 源 内 訳									予算書頁	
予 算 額		9,850					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		9・10				
		前年度当初 9,850 前年度最終 9,974								9,850	0		継 続				
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				施策 18	社会保障制度の適正な運用						
				第 4 節		社会保障の充実				取組 3	後期高齢者医療制度の充実						
その他の財源 後期高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業委託料																	
1 目的 人生100年時代を見据え、高齢者の健康増進を図り、できる限り健やかに過ごせる社会としていくため、高齢者一人ひとりに対して、きめ細やかな保健事業と介護予防を実施する。																	
2 事業内容 佐賀県後期高齢者医療広域連合からの委託に基づき、白石町が受託して、高齢者の健康の保持増進のための事業を実施する。 健康課題等の分析を行い、医療関係団体等への情報共有や後期高齢者医療、国民健康保険、介護保険等の庁内関係部局で相互に連携し実施する。 ・被保険者に対する個別的支援(ハイリスクアプローチ) 生活習慣病の重症化予防・健康状態が不明な高齢者等に対するアウトリーチ支援 ・通いの場等への積極的な関与等(ポピュレーションアプローチ) 健康教育・健康相談																	
3 予算額																	
節		予算額		細節		内容説明											
1. 報酬		2,041		非常勤職員報酬		保健師報酬 1,004,000円 管理栄養士報酬 1,037,000円											
3. 職員手当等		1,104		期末手当		会計年度任用職員期末手当 600,000円											
				勤勉手当		会計年度任用職員勤勉手当 504,000円											
4. 共済費		298		職員共済組合負担金		会計年度任用職員共済組合負担金 288,000円											
				共済組合事務費負担金		会計年度任用職員共済組合事務費負担金 10,000円											
8. 旅費		57		費用弁償		会計年度任用職員通勤手当 57,000円											
10. 需用費		202		消耗品費		血压健康手帳、トナー、事務用品 169,000円											
				燃料費		公用車ガソリン代 33,000円											
11. 役務費		47		通信運搬費		通知発送用郵送料 47,000円											
13. 使用料及び賃借料		301		公用車リース料		公用車リース料 301,000円											
27. 繰出金		5,800		一般会計繰出金		企画・調整担当保健師人件費相当額(上限額) 5,800,000円											
合 計		9,850															
4 事業の効果 高齢者の健康増進を図り、できる限り健やかに過ごせる社会を作ることに寄与する。																	

区分		令和7年度 当初			会計	下水道事業会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円			
款		4	項	1	目	1	細事業名	農業集落排水機能強化事業					所属	生活環境課 下水施設係	
目 名 称			建設改良費				財 源 内 訳					予算書頁			
予 算 額			16,916 前年度当初 195,880 前年度最終 150,189				国庫	県費	地方債	その他	損益勘定留保資金	37・38			
							3,750			13,166		継 続			
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】					施策 4	上下水道の整備					
			第 1 節	生活基盤の充実					取組 2	下水道施設の計画的な整備					
														その他の財源 一般会計負担金	
1 目的 農業集落排水施設について、経年劣化による施設の摩耗及び腐食の対策等の機能強化事業を実施し、施設の長寿命化及び集約化による効率的な運営を図る。															
2 事業内容 下区地区の管路施設改修を新規事業として取り組むための事業計画概要書の作成。 ◎ 年度別事業費見込額															
		R6事業費		R7事業費		R8事業費		R9以降事業費							
下区地区		99,700		7,600		89,500		417,500							
住ノ江地区		51,500		0		7,800		401,200							
計		151,200		7,600		97,300		818,700							
3 予算額															
節		予算額		内容説明				財源内訳							
								国庫補助金		地方債		一般会計負担金			
2. 給料		3,796		給料(1名分)				0		0		3,796			
3. 手当		1,288		通勤手当、時間外勤務手当等				0		0		1,288			
4. 賞与引当金繰入金		637		賞与、法定福利費引当金繰入額				0		0		637			
5. 法定福利費		2,055		職員共済組合、退職手当組合負担金				0		0		2,055			
9. 備用品費		250		書籍購入他				0		0		250			
10. 燃料費		132		公用車ガソリン代				0		0		132			
13. 光熱水費		687		庁舎電気料、水道料				0		0		687			
14. 修繕費		30		公用車修繕費				0		0		30			
18. 通信運搬費		241		庁舎電話料、郵送料				0		0		241			
20. 保険料		20		公用車保険料				0		0		20			
21. 委託料		7,600		下区地区事業計画概要書作成業務委託				3,750		0		3,850			
22. 使用料及び賃借料		180		積算システム使用料等				0		0		180			
合 計		16,916						3,750		0		13,166			
4 事業の効果 施設の長寿命化により事業の効率的な運営を図れる。															

区分	令和7年度 当初				会計	下水道事業会計		総合戦略	有	過疎計画	有	単位:千円	
款	4	項	1	目	1	細事業名	特定環境保全公共下水道施設整備事業				所属	生活環境課 下水施設係	
目 名 称		建設改良費				財 源 内 訳						予算書頁	
予 算 額		15,000 前年度当初 26,400 前年度最終 31,300				国庫	県費	地方債	その他	損益勘定留保資金	38		
						7,500			7,500		継 続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 4	上下水道の整備				
			第 1 節	生活基盤の充実				取組 2	下水道施設の計画的な整備				
												その他の財源 一般会計負担金7,400 受益者負担金100	
1 目的 下水道の整備を行うことにより生活環境の改善と公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上に寄与する。 経年劣化による浄化センター設備等の摩耗及び腐食対策等の機能強化事業を実施し、施設の長寿命化による効率的な運営を図るため、実施計画書を作成する。													
2 事業内容 白石浄化センターは供用開始から10年を経過し、機械設備、電気設備等の更新が必要となってくるため、ストックマネジメント(長寿命化計画)の実施計画書を策定する。													
3 予算額													
節		予算額	内容説明			財源内訳							
						国庫補助金	地方債	一般会計負担金	受益者負担金				
21. 委託料		15,000	ストックマネジメント実施計画書策定業務			7,500	0	7,400	100				
4 事業の効果 処理施設の長寿命化計画を策定し次年度以降の事業につなげるにより処理機能を回復することができる。													